

岡崎市市民文化意識調査 報告書

平成23年3月
岡崎市

目 次

調査の概要	2
1 岡崎市の文化について	4
1-1 岡崎市の文化についてのイメージ	4
2 芸術文化の鑑賞活動及び創作活動	7
2-1 芸術文化の鑑賞活動について	7
2-2 芸術文化の創作活動について	19
2-3 日常生活における芸術文化活動に対する意識について	29
3 歴史文化の継承と活用	30
3-1 伝統芸能に関する施策について	30
3-2 文化財に関する施策について	32
4 文化を支える基盤づくり	34
4-1 文化施設に関する施策について	34
4-2 岡崎市の文化行政についての考え方	37
5 自由項目欄回答	49
6 調査票・回答票（参考）	57

調査の概要

1 調査の目的

岡崎市では、地域特性を生かした文化の振興を推進するにあたり、市民の皆様のご意見やご要望を幅広くお聞きするため、文化振興について、意識調査を行いました。

このアンケート調査で寄せられた皆様のご意見やご要望は、今後の岡崎市の文化事業への貴重な参考意見として役立ててまいります。

2 調査の実施

岡崎市民の文化についての意識を把握するためアンケート調査を実施しました。

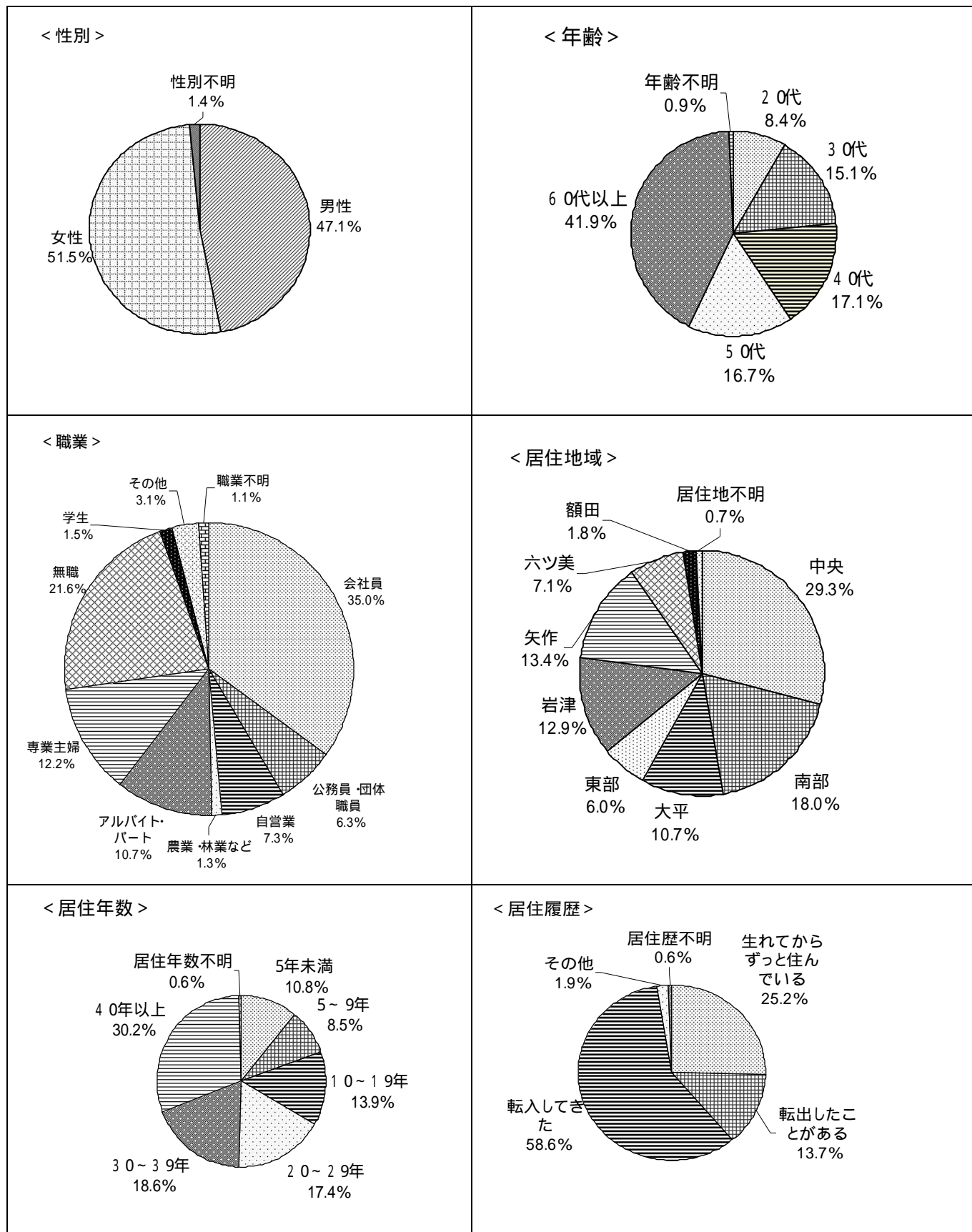
調査内容は、岡崎市の文化についてのイメージや芸術文化の鑑賞活動及び創作活動、歴史文化の継承と活用、文化を支える基盤づくりなど文化振興に関する施策・施設への意向などを、把握することができるものとなりました。

対象者	: 岡崎市民のうち、20歳以上、75歳未満の方の中から男女それぞれ無作為に選んだ方、3,500人
調査の方法	: 郵送配布 / 郵送回収
調査期間	: 平成22年5月17日(月) ~ 6月14日(月)
回収数	: 1,266人
回収率	: 36.2%

3 調査結果について

- (1) 回答結果について、比率は特に断りがない限りパーセントで表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。
- (2) 基数となるべき実数は、Nとして掲載し、すべての比率はNを100%として算出しています。
- (3) 複数回答が可能な設問では、各項目の比率の合計が100%を超えます。

回答者の属性



N=1,266

1 岡崎市の文化について

1 - 1 岡崎市の文化についてのイメージ

岡崎市の文化についてのイメージをうかがったところ、「ある程度文化的である」と答えた人が51.6%と最も多く、「文化的である」と「ある程度文化的である」を合わせると67.3%の市民が岡崎市について文化的なイメージを持っている。

逆に「全く文化的でない」と「あまり文化的でない」を合わせた否定的意見は11.0%にとどまり、市民生活の中で多くの市民が文化的なまちを意識していることが分かる。

問1

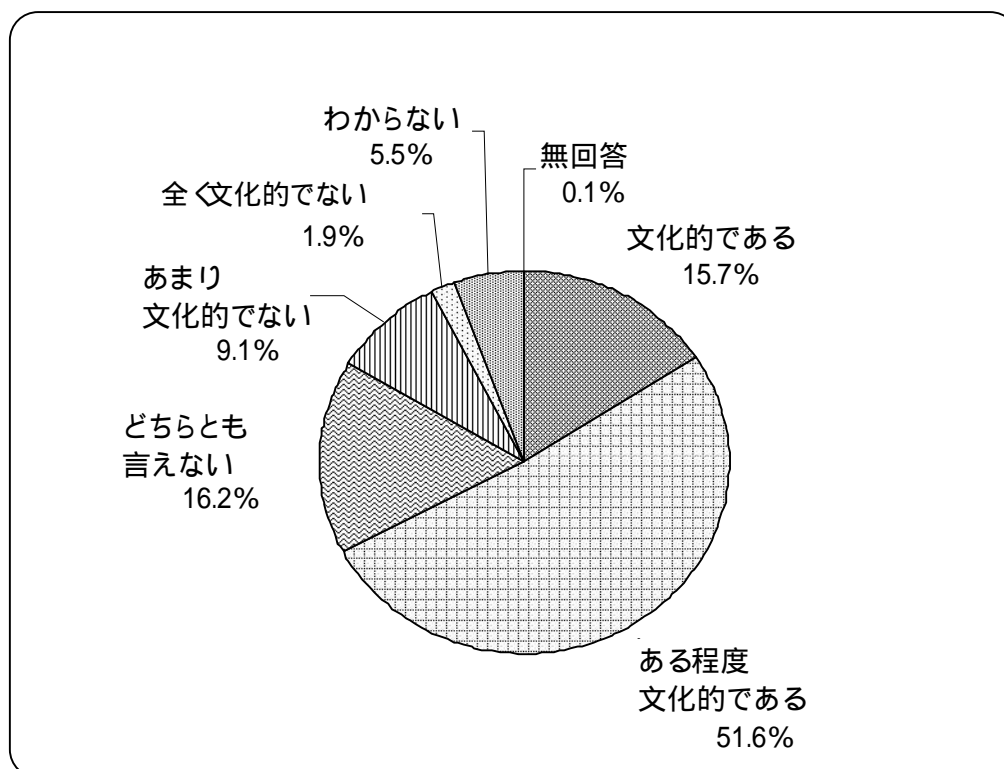
あなたは、岡崎市を文化的なまちだと思いますか？

表1 岡崎市の文化についてのイメージ

(単位：人、%)

文化的である	199	15.7
ある程度文化的である	653	51.6
どちらとも言えない	205	16.2
あまり文化的でない	115	9.1
全く文化的でない	24	1.9
わからない	69	5.5
無回答	1	0.1

図1 岡崎市の文化についてのイメージ



N=1,266

<文化的だと思ふ理由>

問1で岡崎市の文化について「文化的である」又は「ある程度文化的である」と答えた人にそう思う理由をうかがったところ、「歴史的遺産などの文化財が保存されていること」が80.2%と最も多く、次いで「伝統的な祭、行事、芸能などが盛んなこと」(59.6%)、「美術、音楽などの芸術が盛んなこと」(30.9%)の順で回答が多くなっている。

問 1-1

それはどういった理由からですか？(問1で「1文化的である」、「2ある程度文化的である」とご回答いただいた方のみ、お答えください。)

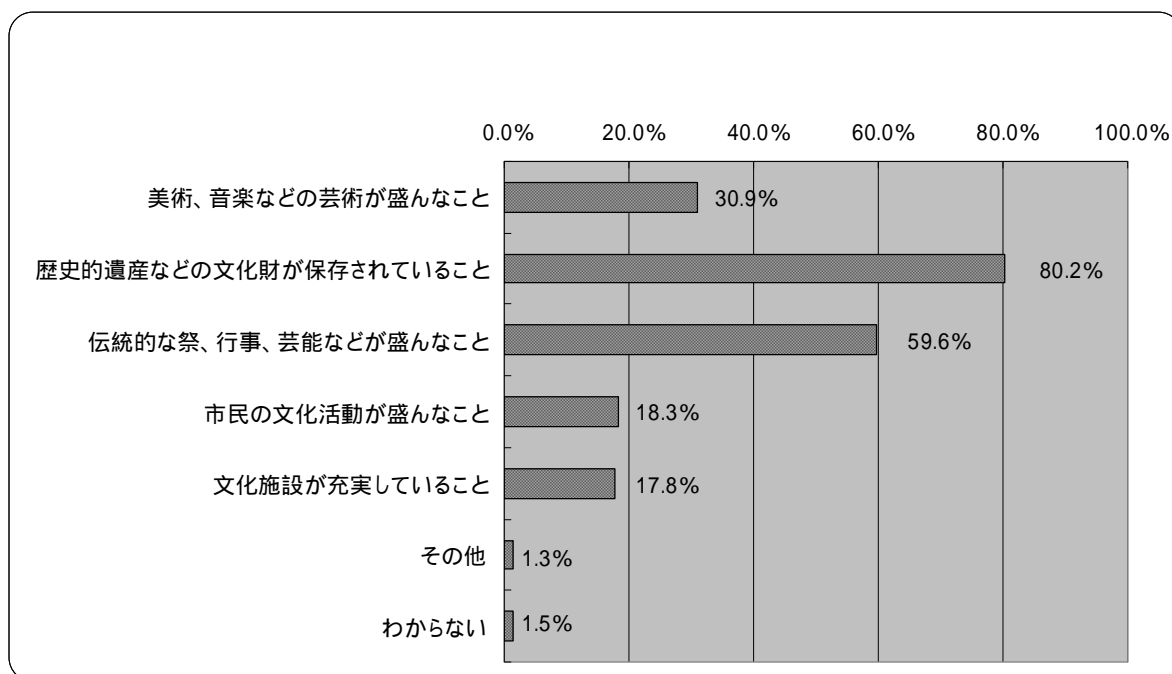
表 1-1 岡崎市が文化的だと思ふ理由

(単位：人、%)

美術、音楽などの芸術が盛んなこと	263	30.9
歴史的遺産などの文化財が保存されていること	683	80.2
伝統的な祭、行事、芸能などが盛んなこと	508	59.6
市民の文化活動が盛んなこと	156	18.3
文化施設が充実していること	152	17.8
その他	11	1.3
わからない	13	1.5

回答者 852人

図 1-1 岡崎市が文化的だと思ふ理由



N=852

<文化的だと思わない理由>

問1で岡崎市の文化について「あまり文化的でない」又は「文化的でない」と答えた人に
 そう思う理由をうかがったところ、「文化施設が充実していないこと」が52.5%と最も多く、
 次いで「市民の文化活動が盛んでないこと」（46.8%）、「美術、音楽などの芸術が盛んで
 ないこと」（43.9%）の順で回答が多くなっている。

問 1-2

それはどういった理由からですか？（問1で「4 あまり文化的でない」、「5 全
 く文化的でない」とご回答いただいた方のみ、お答えください。）

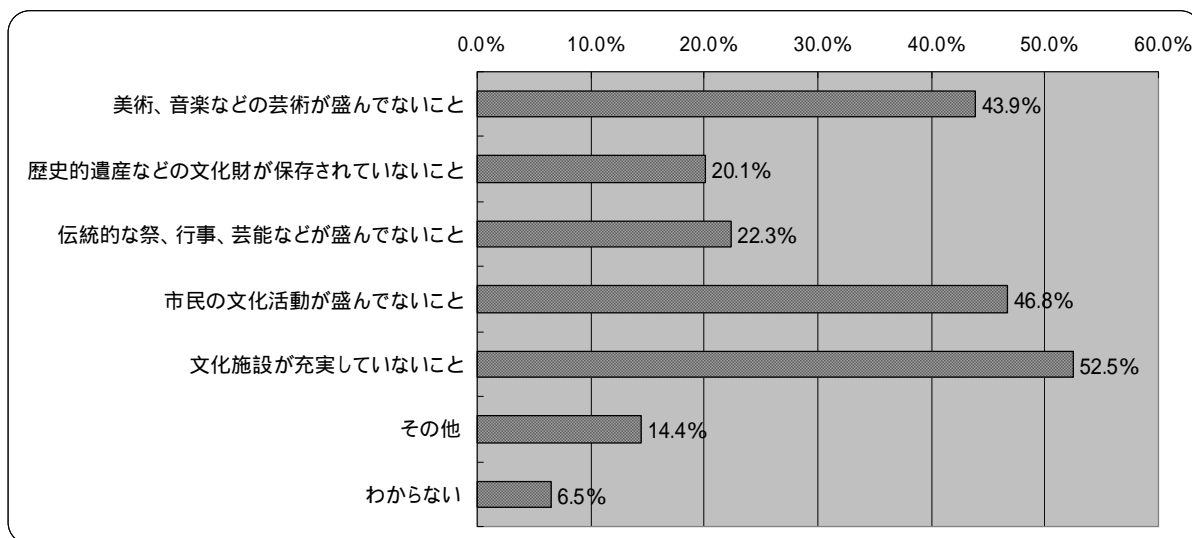
表 1-2 岡崎市が文化的だと思わない理由

（単位：人、％）

美術、音楽などの芸術が盛んでないこと	61	43.9
歴史的遺産などの文化財が保存されていないこと	28	20.1
伝統的な祭、行事、芸能などが盛んでないこと	31	22.3
市民の文化活動が盛んでないこと	65	46.8
文化施設が充実していないこと	73	52.5
その他	20	14.4
わからない	9	6.5

回答者 139人

図 1-2 岡崎市が文化的だと思わない理由



N=139

<その他意見>

- ◆ 勤めていて時間的に夜間のものが少ない（教室など）
- ◆ 施設があるだけでは文化的と言えないし、あらゆる人がその施設を利用できる交通手段を整備しないとハコモノに終わると思う。有効活用できていない。
- ◆ 若い人の活動の場が少ない
- ◆ 施設があっても、限られた人だけ使用し、関心のある人が少ない
- ◆ 美術、音楽、歴史、伝統等に限定して文化を表現するのは難しい。
- ◆ 景観に対する配慮がない

2 芸術文化の鑑賞活動及び創作活動

2 - 1 芸術文化の鑑賞活動について

この1年間の芸術文化の鑑賞活動についてうかがったところ、70.9%の人が何らかの鑑賞活動を行ったと回答しており、鑑賞活動をしたものはないと回答した人は29.1%にとどまっている。

最も回答が多かったのは「美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)」(41.3%)で、次いで「映画」(40.0%)、「クラシック音楽(声楽、器楽、オペラ、合唱など)」(16.4%)の順となっている。「日本の伝統音楽(邦楽、民謡、詩吟など)」、「伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)」は、それぞれ7.7%、7.2%の実施にとどまっている。

問2

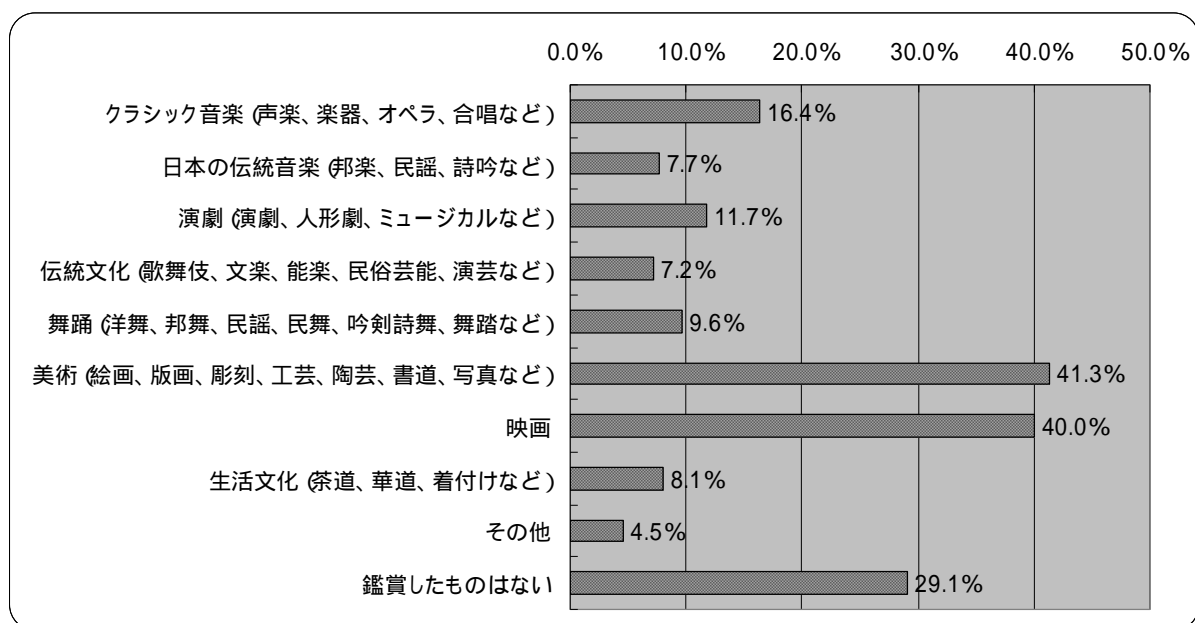
あなたは、この1年間に、公演や作品をホール、会館、劇場、映画館、美術館、博物館などで直接鑑賞したことがありますか？

表2 - 1 芸術文化の鑑賞活動実施状況

(単位：人、%)

クラシック音楽(声楽、器楽、オペラ、合唱など)	207	16.4
日本の伝統音楽(邦楽、民謡、詩吟など)	97	7.7
演劇(演劇、人形劇、ミュージカルなど)	148	11.7
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)	91	7.2
舞踊(洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)	122	9.6
美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)	523	41.3
映画	506	40.0
生活文化(茶道、華道、着付けなど)	102	8.1
その他	57	4.5
鑑賞したものはなし	369	29.1

図2 - 1 芸術文化の鑑賞活動実施状況



N=1,266

<問2 前回調査との比較>

この1年間の芸術文化の鑑賞活動について、平成17年2月に実施した調査結果と比較して見てみると、今回の調査で最も多くの方が回答した「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」は前回でも46.6%の方が回答しており最多であった。「映画」は前回に比べ回答した人の割合が大きく増えており、市内に鑑賞のための施設が作られたことも影響していると考えられる。「映画」が大きく増加しているのに比べ、「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」、「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」、「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」では前回より回答した人の割合が低くなっている。

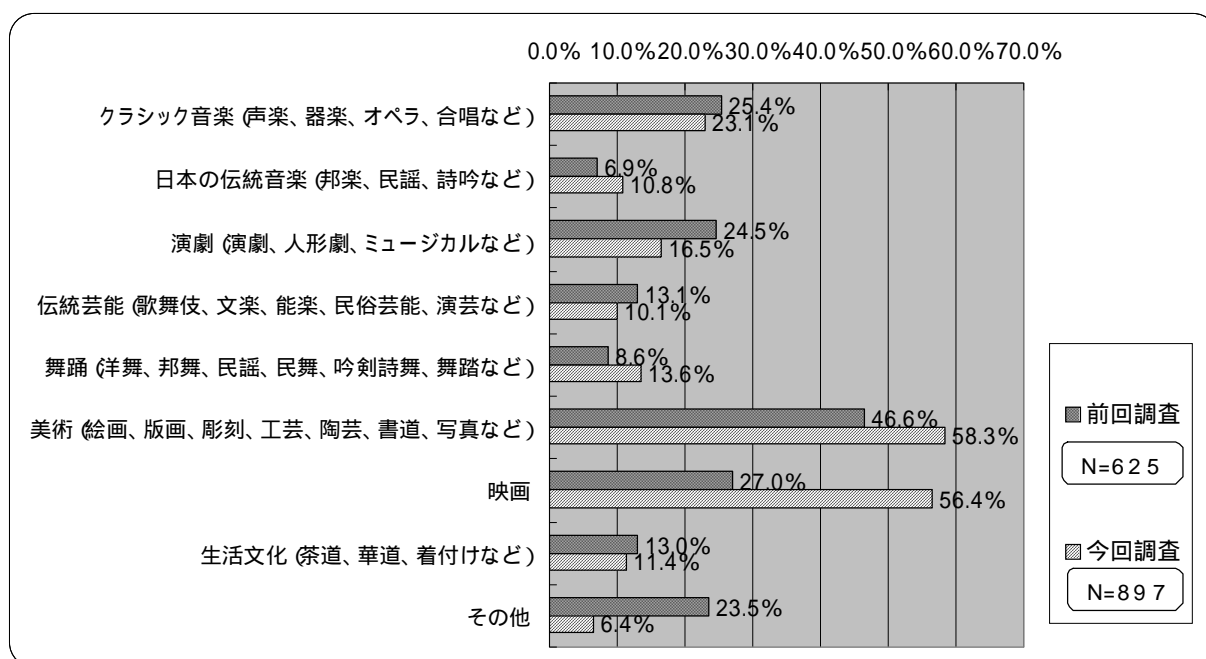
表2 - 2 芸術文化の鑑賞活動実施状況（前回調査との比較）

（単位：％）

	1. 前回	2. 今回
クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）	25.4	23.1
日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）	6.9	10.8
演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）	24.5	16.5
伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）	13.1	10.1
舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）	8.6	13.6
美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）	46.6	58.3
映画	27.0	56.4
生活文化（茶道、華道、着付けなど）	13.0	11.4
その他	23.5	6.4

- 1：前回調査（平成17年2月実施）で鑑賞活動を行っている回答者（625人）の項目別回答比率
 2：今回調査で鑑賞活動を行っている回答者（897人）の項目別回答比率

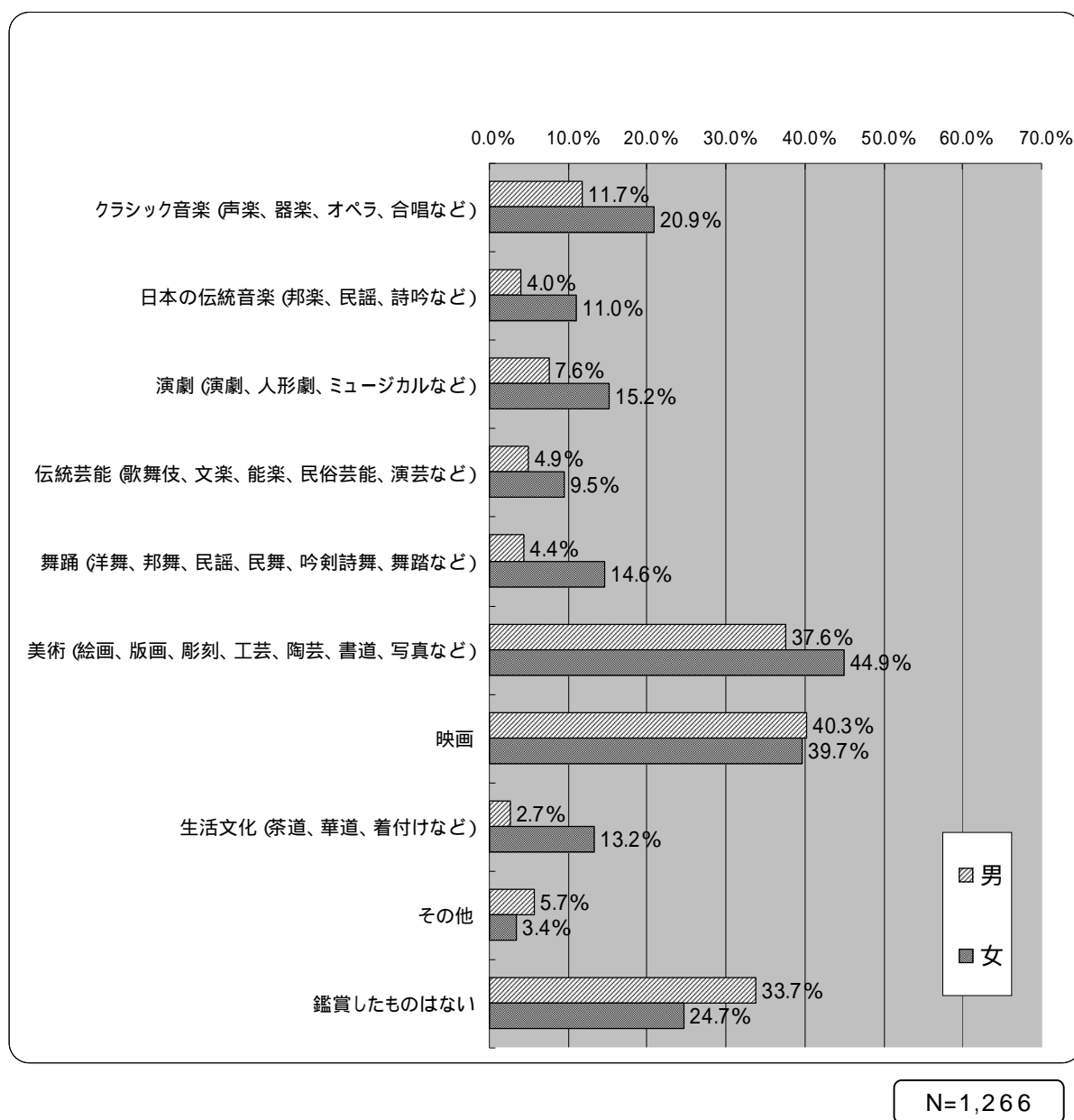
図2 - 2 芸術文化の鑑賞活動実施状況（前回調査との比較）



<男女別>

1年間の芸術文化の鑑賞活動を男女別に見ると、「映画」以外の分野では回答した人の割合はすべて女性が男性を上回っている。「鑑賞したものはない」と回答した男性が33.7%であるのに対して女性は24.7%にとどまっており、女性の方が男性に比べ積極的に鑑賞活動を行っていることが分かる。「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」、「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」ではほぼ2倍、「舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）」、「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」では3倍以上、女性の回答割合が多くなっている。

図2 - 3 芸術文化の鑑賞活動実施状況（男女別比較）

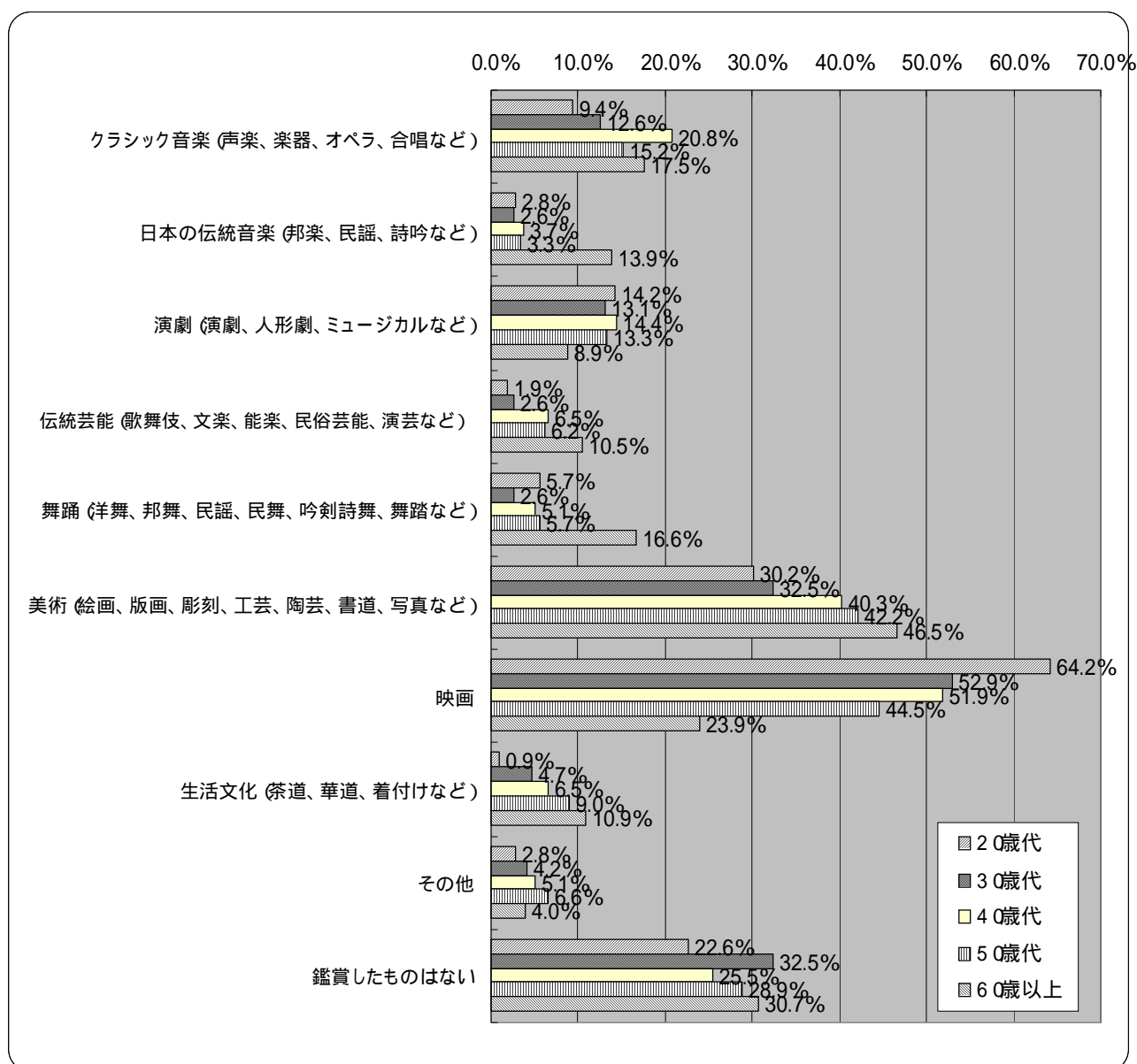


<年齢別>

1年間の芸術文化の鑑賞活動を年齢別に見ると、20歳代では突出して「映画」と回答した人が多く、他の年齢層と比較しても高い割合となっている。「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」、「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」、「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」では年齢層が高くなるにつれて回答割合も高くなる傾向が見られる。60歳以上では「映画」が他の世代に比べて極端に割合が低いのが目立ち、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」にもその傾向が見られるが、それ以外の分野においては鑑賞活動をしている人の多くが60歳以上と言える。

また、「鑑賞したものはなし」とした人が多かった世代は30歳代が32.5%で最も多く、20歳代が22.6%で最も少なくなっている。

図2-4 芸術文化の鑑賞活動実施状況（年齢別比較）



N=1,266

< 今後行いたい鑑賞活動 >

今後行いたい鑑賞活動をうかがったところ、「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」と回答した人の割合が44.4%と最も高く、次いで「映画」（37.8%）、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」（33.2%）、「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」（30.6%）の順となった。問2（この1年間に行った鑑賞活動）の結果と比較すると（図3-2）、「クラシック音楽」、「演劇」、「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」の3項目で回答した人の割合が高いのが分かる。

「今後行いたい活動がない」と回答した人は13.0%にとどまっている。

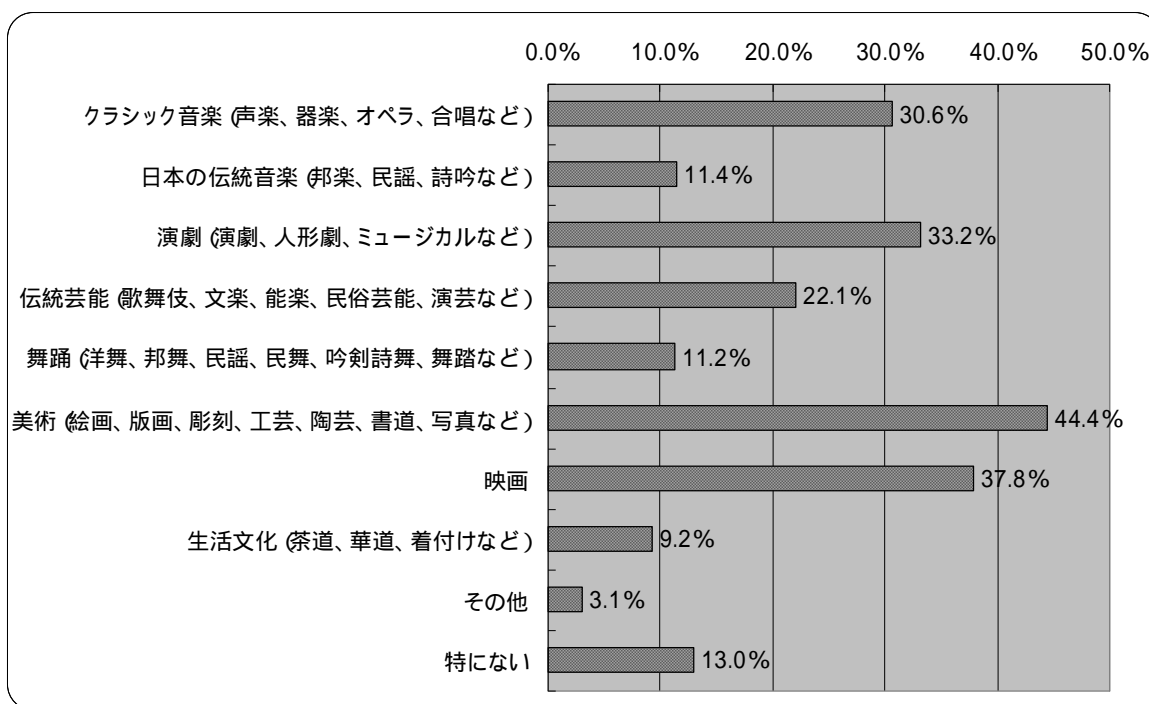
問3

あなたは、今後もっと鑑賞したいと思うもの（鑑賞したことがない場合は、今後鑑賞してみたいと思うもの）がありますか？

表3 今後行いたい鑑賞活動

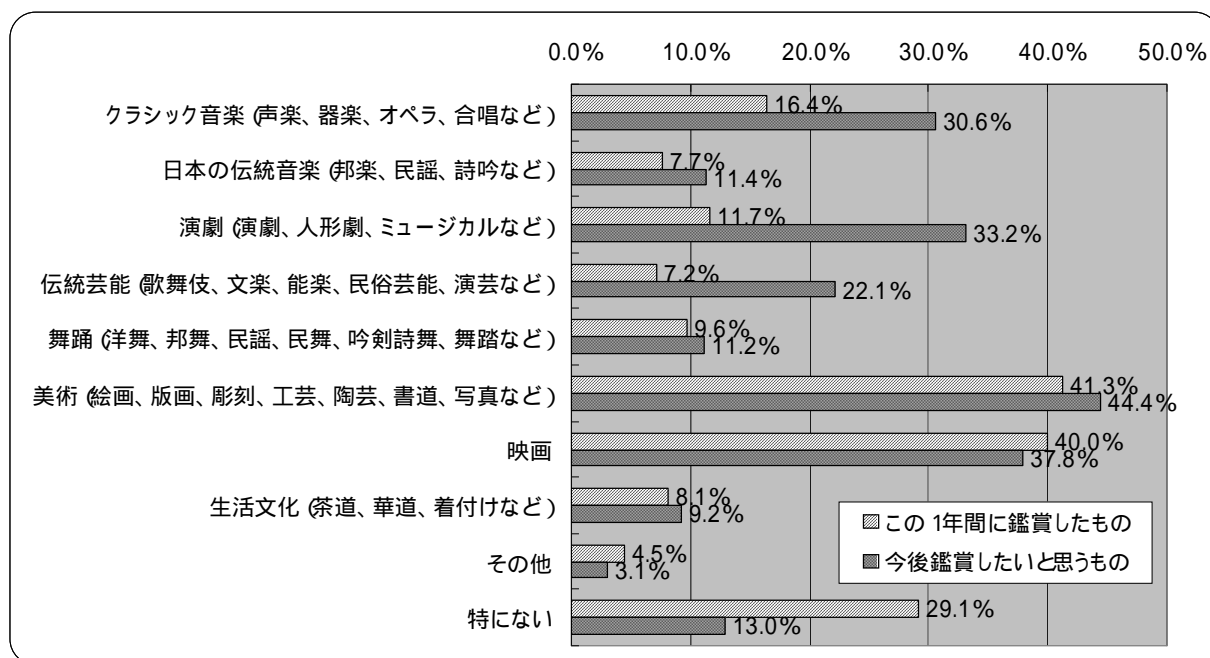
	人数	割合 (%)
クラシック音楽 (声楽、器楽、オペラ、合唱など)	388	30.6
日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)	144	11.4
演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)	420	33.2
伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)	280	22.1
舞踊 (洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)	142	11.2
美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)	562	44.4
映画	479	37.8
生活文化 (茶道、華道、着付けなど)	117	9.2
その他	39	3.1
特になし	164	13.0

図3-1 今後行いたい鑑賞活動



N=1,266

図3 - 2 問2（この1年間に行った鑑賞活動）と今後行いたい鑑賞活動の比較表



N=1,266

<その他意見>

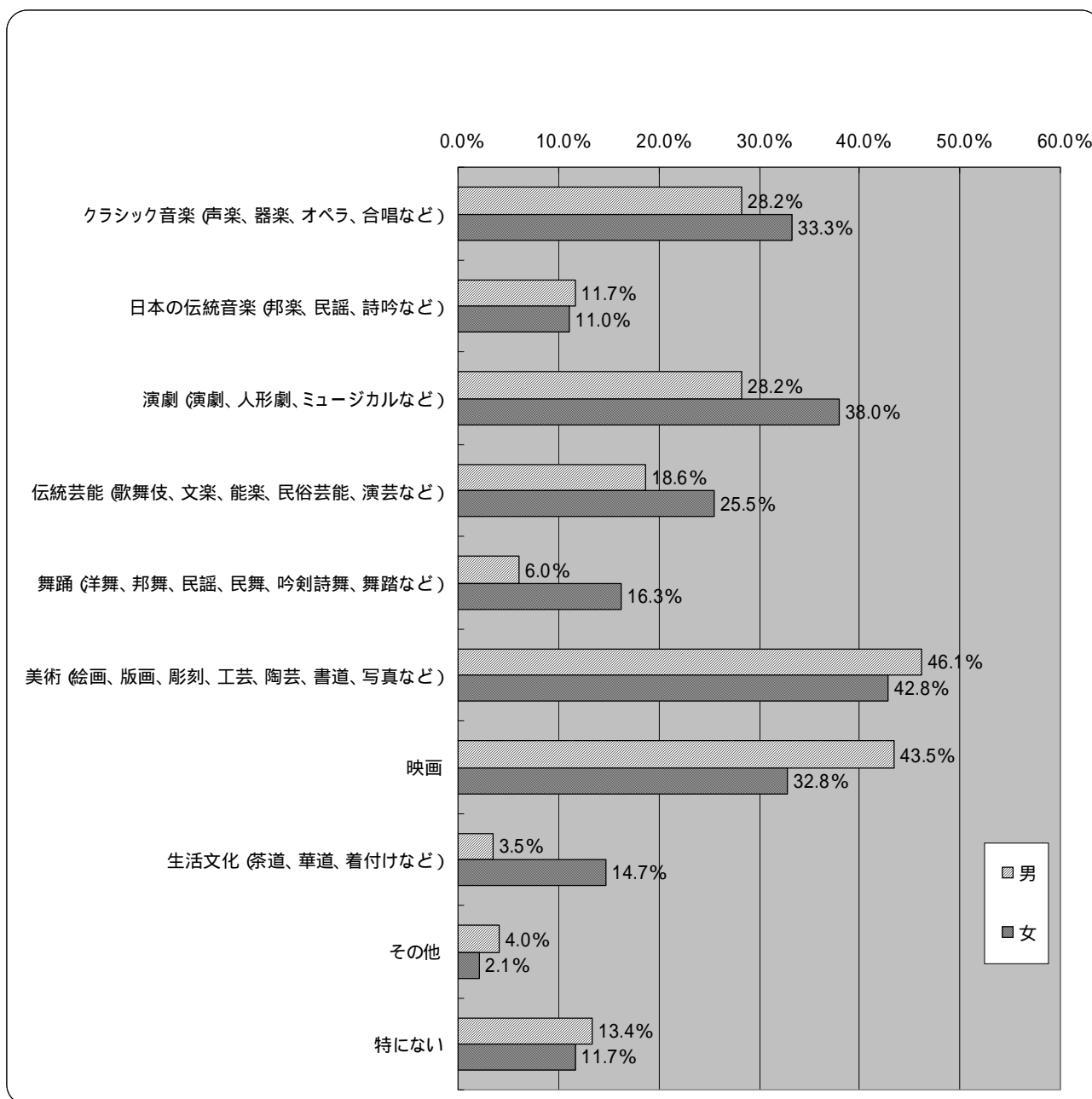
- ◆ コンサート、ライブ (ロック、ポップス、洋楽)
- ◆ クラシック以外の音楽
- ◆ 科学文化系、プラネタリウム
- ◆ 昔の映画を見てみたい
- ◆ 有名な役者が出演している演劇は観たい
- ◆ ストリートパフォーマンス、大道芸
- ◆ 昭和40年代～昭和50年代のフォークソング
- ◆ 徳川家康にちなむもの
- ◆ 三河太鼓、津軽三味線、生花
- ◆ 吹奏楽
- ◆ 全てについて、いわゆる『一流』と評価されているもの
- ◆ 日本の仏教的芸術、儀式
- ◆ 古い町並みの散策
- ◆ 落語寄席
- ◆ お笑い
- ◆ 講演会、有名人の話を聞く事
- ◆ 盆栽

<男女別>

男女別に今後行いたい鑑賞活動の回答割合を見ると、男性は「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」（46.1%）、「映画」（43.5%）と回答している人が多いのが分かる。

女性は、男性同様「美術」（42.8%）が最も多く、次いで「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」（38.0%）、「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」（33.3%）の回答が多くなっている。

図3 - 3 今後行いたい鑑賞活動（男女別比較）

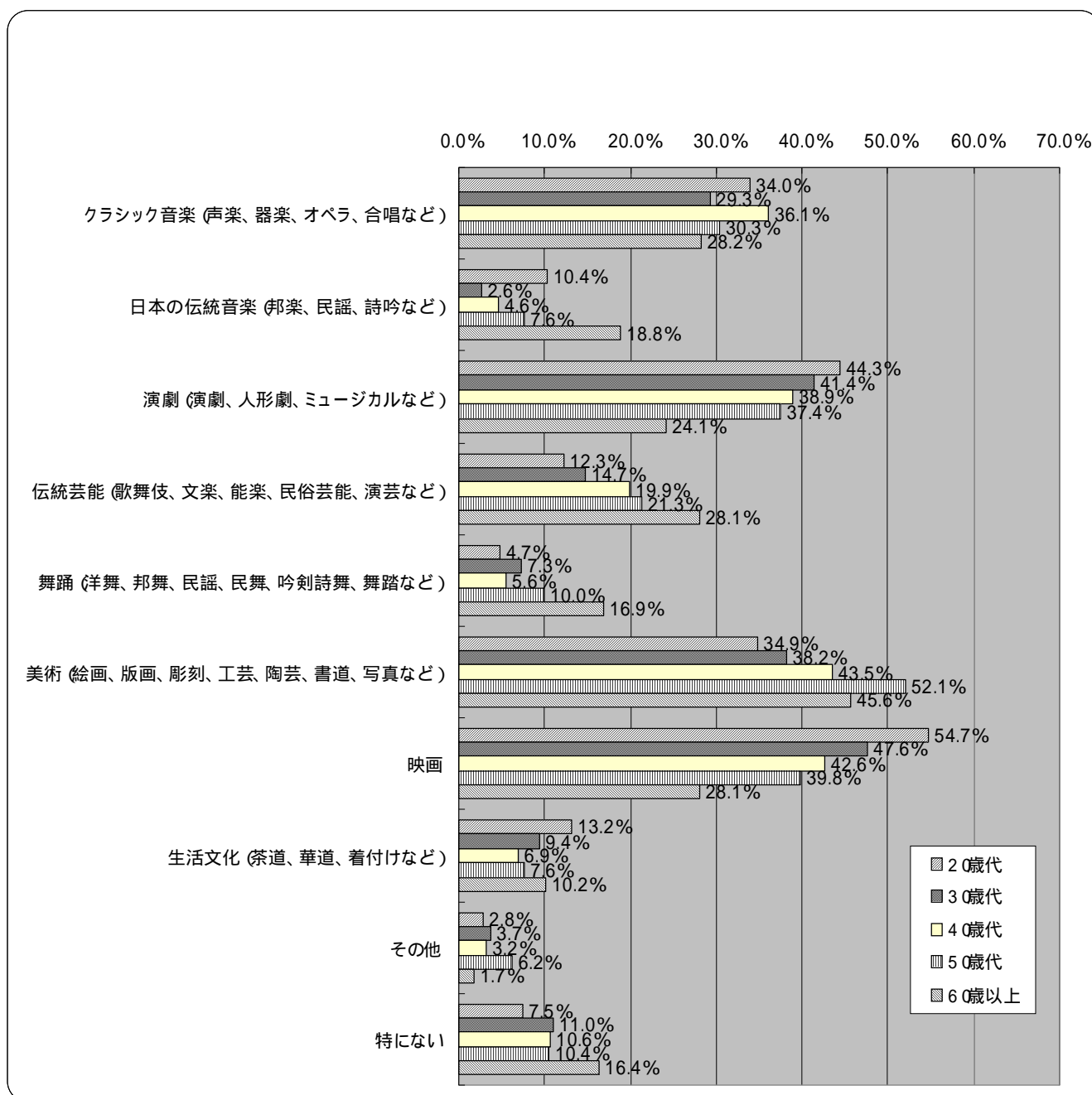


N=1,266

<年齢別>

今後行いたい鑑賞活動を年齢別に見ると、「映画」と「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」は年齢が若くなるほど回答した人の割合が高くなり、逆に、「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」、「舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）」、「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」は年齢が高くなるほど回答した人の割合が高くなる結果となった。「日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）」や「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」も年齢が高いほど回答の割合も高くなる傾向にあるが、20歳代の回答が多くなっていることが目立つ。

図3 - 4 今後行いたい鑑賞活動（年齢別比較）



N=1,266

<鑑賞活動を行う際の問題点>

芸術文化の鑑賞活動を行う際の問題点をうかがったところ、「入場料が高い」（36.0％）を筆頭に「時間がなかなかとれない」（35.3％）、「魅力ある公演や展覧会などが少ない」（35.2％）、「近くで公演や展覧会などをやっていない」（30.3％）の順となった。

「特にない」とした人は7.7％で、それ以外の人は何らかの問題点を感じているが、特に経済的、時間的な制約を感じる人が多く、イベントの内容や質を重視する意見も多くなっている。

問 4

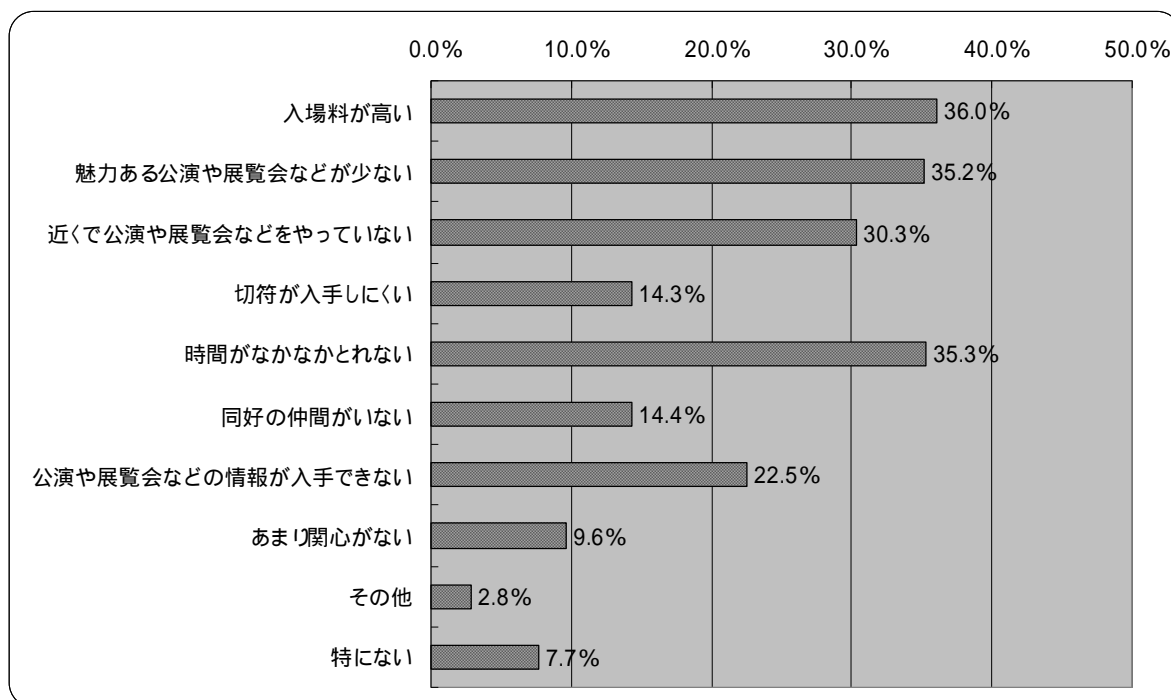
あなたが芸術文化の鑑賞をするときに、問題となることはありますか？

表 4 鑑賞活動を行うときの問題点

（単位：人、％）

入場料が高い	456	36.0
魅力ある公演や展覧会などが少ない	445	35.2
近くで公演や展覧会などをやっていない	384	30.3
切符が入手にくい	181	14.3
時間がなかなかとれない	447	35.3
同好の仲間がいない	182	14.4
公演や展覧会などの情報が入手できない	285	22.5
あまり関心がない	122	9.6
その他	36	2.8
特にない	98	7.7

表 4 - 1 鑑賞活動を行うときの問題点



N=1,266

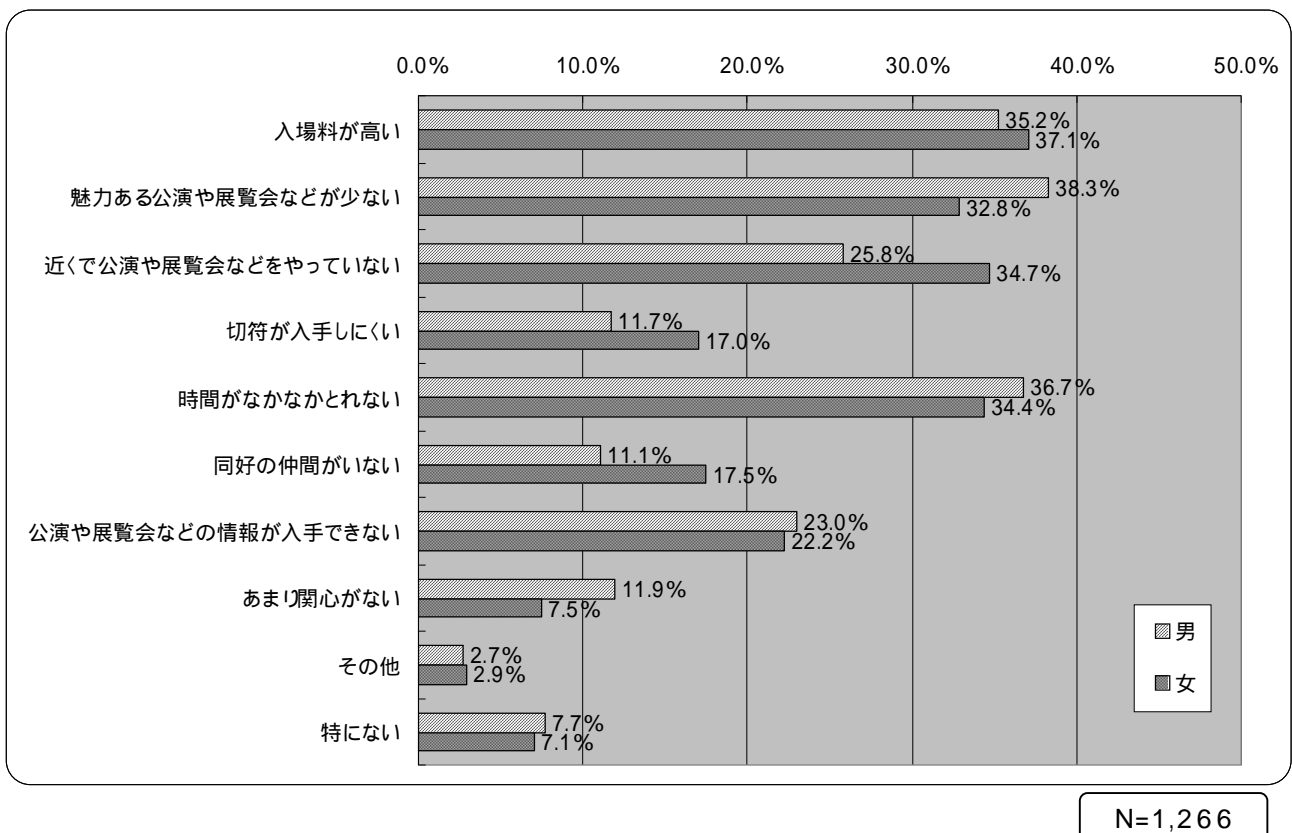
<その他意見>

- ◆ 交通費が高くなる
- ◆ 駐車場が狭い上、不足しているため、利用できないことがしばしばある
- ◆ 交通手段がなくマイカーがないと行けない
- ◆ 一ヶ所で全部やれるような大きなホールがあるといい
- ◆ 身体障害者の利便性が悪い
- ◆ 車椅子を使用しているのに会場によって介助が行き届いていないこと
- ◆ 高齢者がさらに利用しやすくしてほしい
- ◆ 小さな子供がいる事
- ◆ 子供を連れて入りにくい
- ◆ ベビーシッターが必要
- ◆ 公演が夜ばかりで帰りが不安

<男女別>

芸術文化の鑑賞活動を行うときの問題点を男女別に見ると、男性では「魅力ある公演や展覧会などが少ない」が38.3%で最も多く、女性よりも回答者の割合がやや多くなっている。女性では「近くで公演や展覧会などをやっていない」、「切符が入手しにくい」が男性の割合と比べ高くなっている。「あまり関心がない」は男性の割合が女性よりやや多く、残りの項目では男女間に大きな違いは見られない。

表4 - 2 鑑賞活動を行うときの問題点（男女別比較）

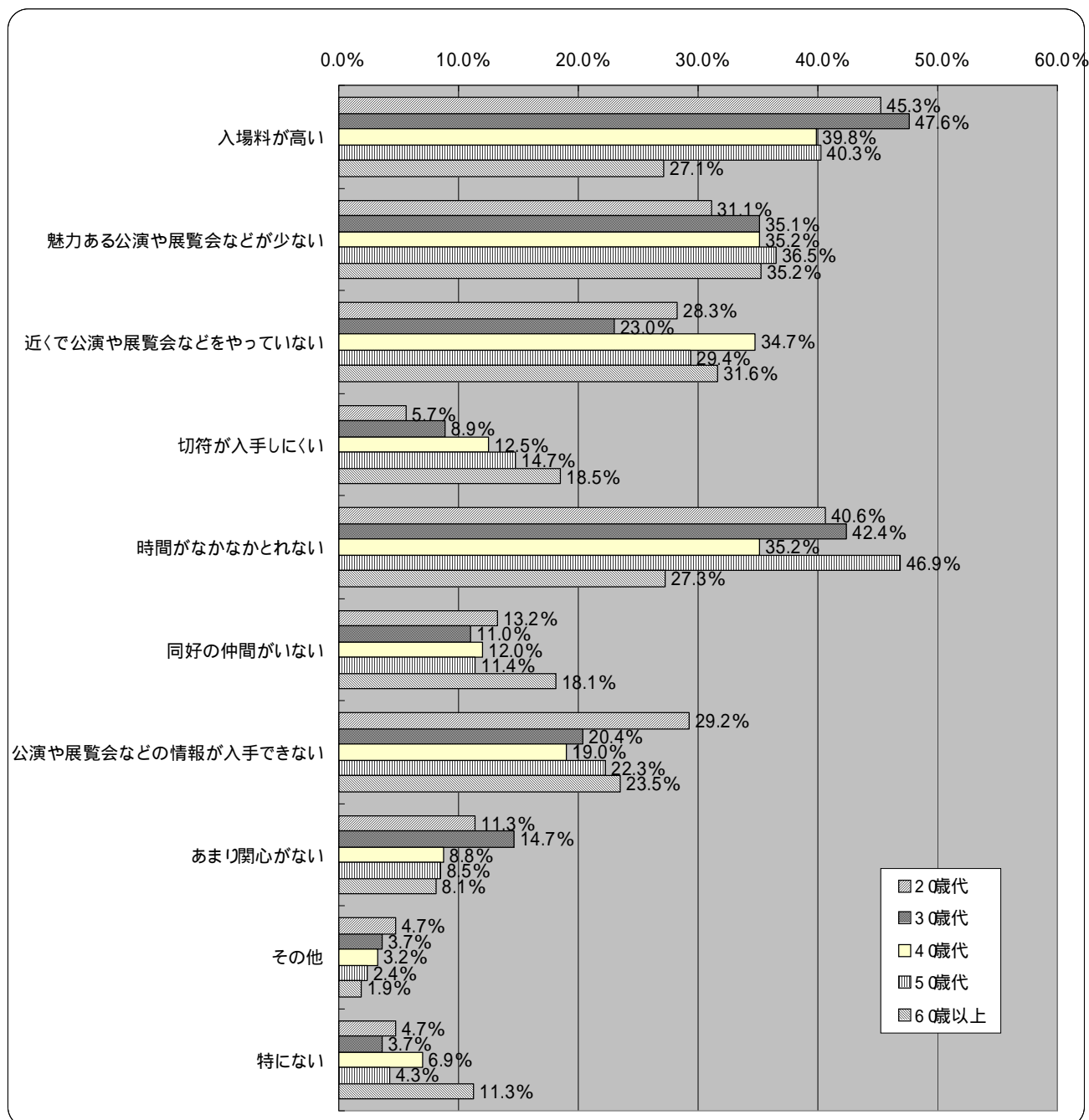


< 年齢別 >

芸術文化の鑑賞活動を行うときの問題点を年齢別に見ると、全体で回答の多かった「入場料が高い」と「時間がなかなかとれない」は20歳代、30歳代を中心に若い世代の多くの方が問題点として回答していることが分かる。また、60歳以上では「魅力ある公演や展覧会などが少ない」が最も多く回答されており、「切符が入手しにくい」、「同好の仲間がない」なども他の年代に比べると問題点として挙げる人が多くなっている。

「公演や展覧会などの情報が入手できない」とした人は、20歳代で最も多く、他の年齢層でも20%前後の人が問題点として回答している。

表4-3 鑑賞活動を行うときの問題点（年齢別比較）



N=1,266

2 - 2 芸術文化の創作活動について

この1年間の芸術文化の創作活動についてうかがったところ、何らかの創作活動を行ったと回答した人は29.5%にとどまり、「活動をしていない」と回答した人の割合は70.5%と高くなっている。

最も回答が多かったのは「美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など) 」(15.2%) で、それ以外のものは10%を下回っている。

鑑賞活動に比べ自分自身で芸術文化の創作活動を行う人は少ない結果となっている。

問5

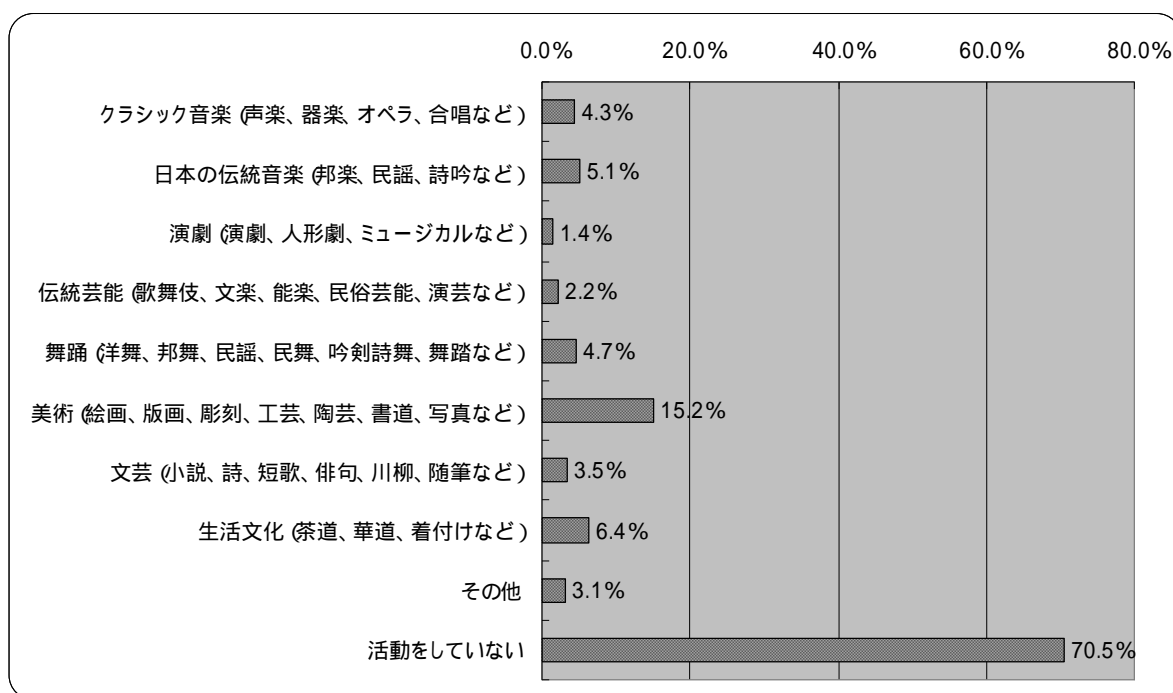
あなたは、この1年間に、ご自身で行った芸術文化活動がありますか？

表5 - 1 芸術文化の創作活動実施状況

(単位：人、%)

クラシック音楽 (声楽、器楽、オペラ、合唱など)	55	4.3
日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)	64	5.1
演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)	18	1.4
伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)	28	2.2
舞踊 (洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)	60	4.7
美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)	192	15.2
文芸 (小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など)	44	3.5
生活文化 (茶道、華道、着付けなど)	81	6.4
その他	39	3.1
活動をしていない	893	70.5

表5 - 1 芸術文化の創作活動実施状況



N=1,266

<問5 前回調査との比較>

この1年間の芸術文化の創作活動について、平成17年2月に実施した調査結果と比較したところ、今回の調査で最も多くの方が回答した「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」は前回でも45.0%の方が回答しており最多であった。

前回、2番目に多かった「文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など）」は、逆に回答した人の割合が低くなっている。

その他、「日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）」、「舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）」、「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」等で前回より高くなっており、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」は低くなっている。

表5-2 芸術文化の創作活動実施状況（前回調査との比較）

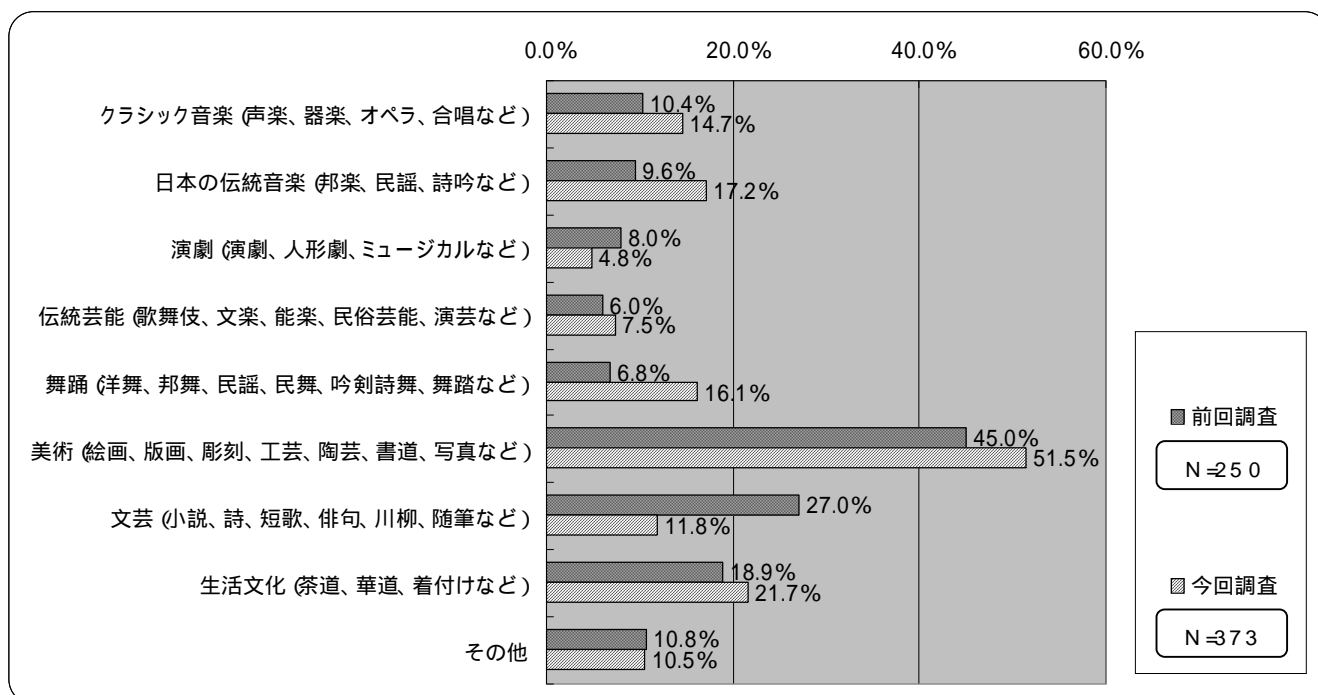
（単位：％）

	1.前回	2.今回
クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）	10.4	14.7
日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）	9.6	17.2
演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）	8.0	4.8
伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）	6.0	7.5
舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）	6.8	16.1
美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）	45.0	51.5
文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など）	27.0	11.8
生活文化（茶道、華道、着付けなど）	18.9	21.7
その他	10.8	10.5

1：前回調査（平成17年2月実施）で創作活動を行っている回答者（250人）の項目別回答比率

2：今回調査で創作活動を行っている回答者（373人）の項目別回答比率

図5-2 芸術文化の創作活動実施状況（前回調査との比較）



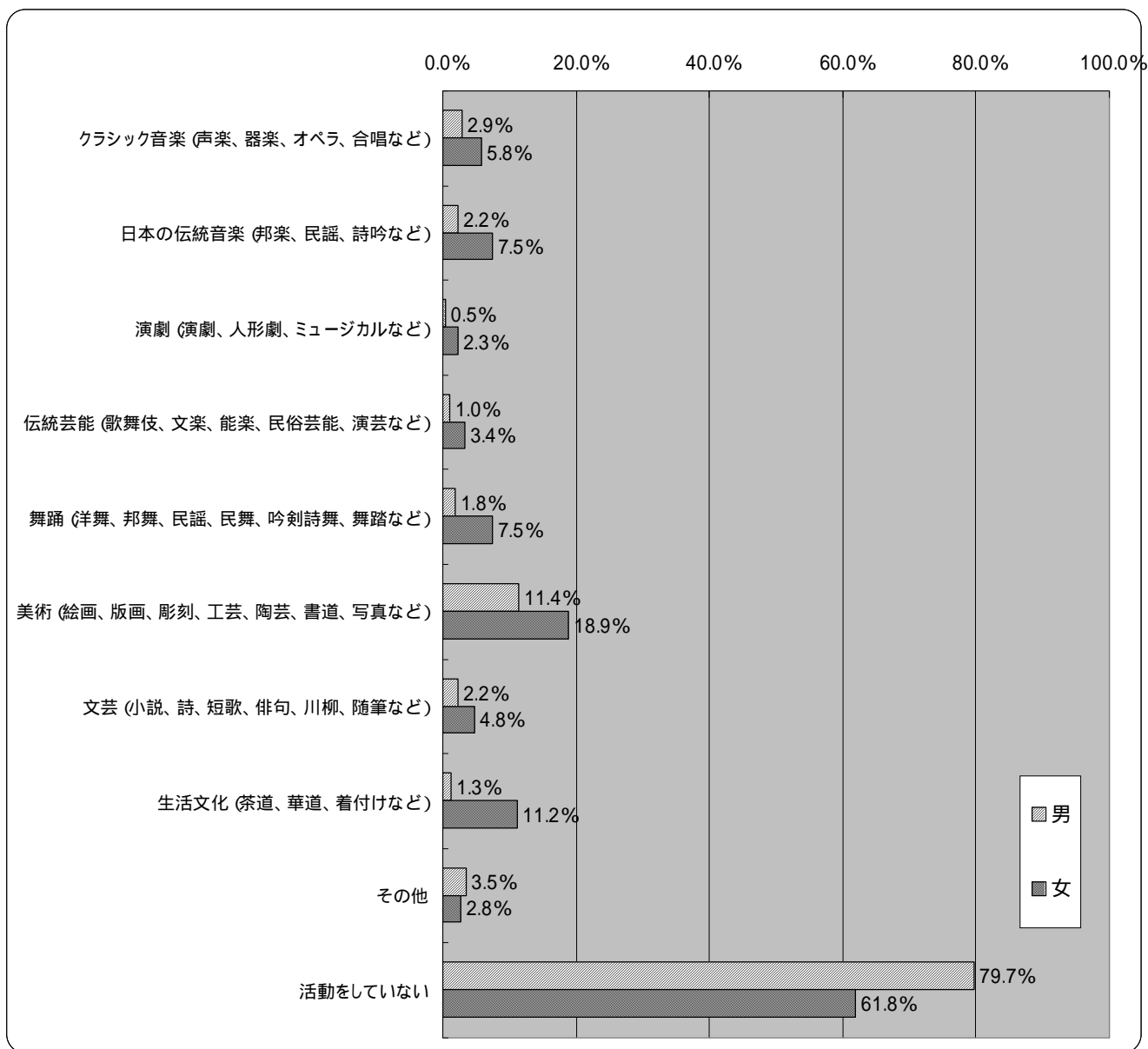
<男女別>

1年間の芸術文化の創作活動を男女別にみると、各分野とも女性が男性を上回っている中、「活動をしていない」は男性が79.7%で女性の61.8%を大きく上回った。

男性では「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」を除いて、女性でも「美術」と「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」を除いて回答の割合が10%を超えるものはなかった。

鑑賞活動と同様に、男女を比較する上では女性の方が積極的に活動を行っていると言えるが、その割合は低い。

図5 - 3 芸術文化の創作活動実施状況（男女別比較）



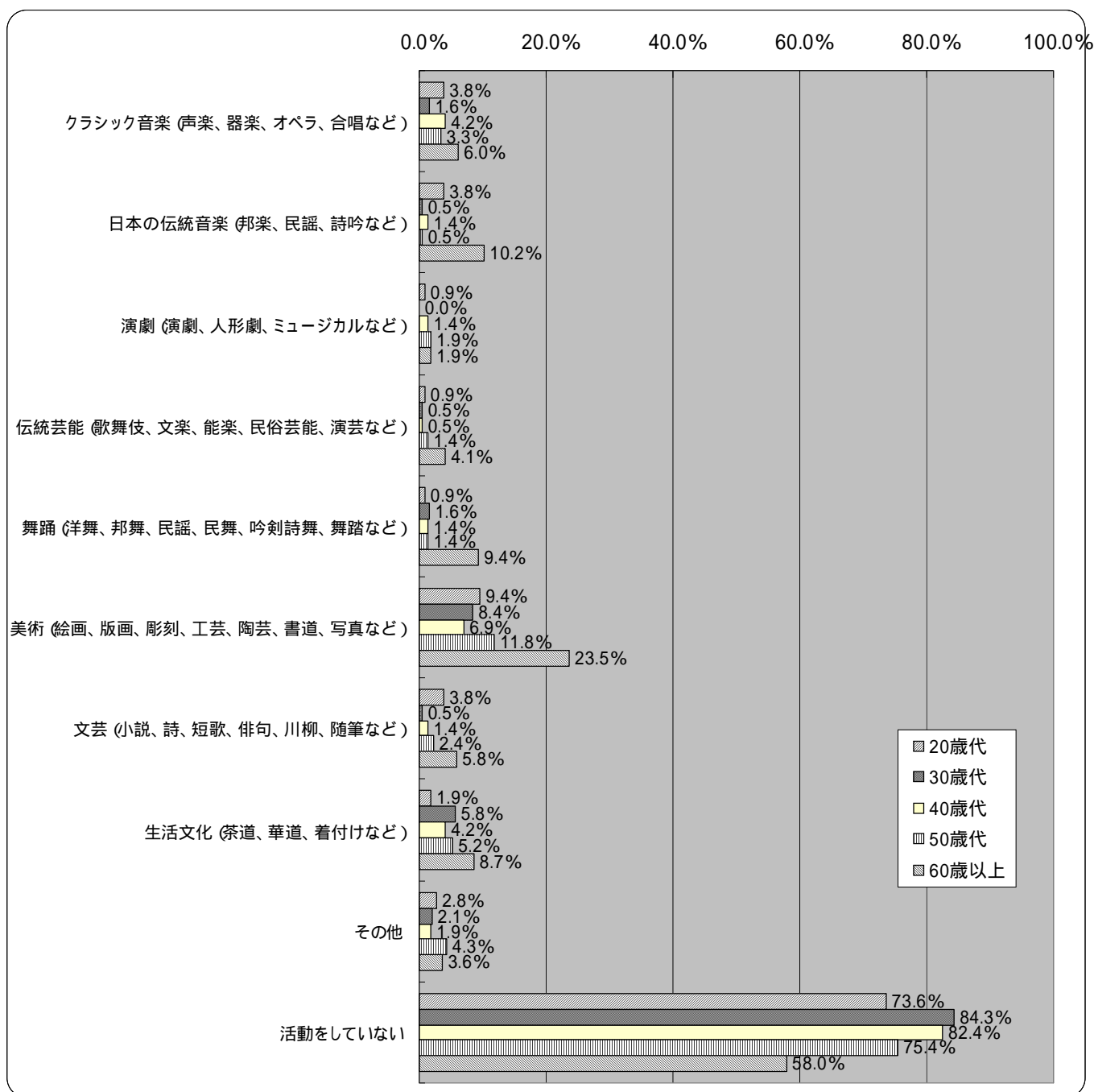
N=1,266

<年齢別>

1年間の芸術文化の創作活動を年齢別に見ると、60歳以上の割合が全体的に高いが目立つ。30歳代から40歳代では80%以上の人、50歳代でも75.4%の人が「活動をしていない」と回答している。

60歳以上では「活動をしていない」と回答した人が58.0%で、他の年齢層との比較では低い割合になっている。「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」が23.5%で最も多く、「日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）」（10.2%）が次いでいる。

図5 - 4 芸術文化の創作活動実施状況（年齢別比較）



N=1,266

< 今後行いたい創作活動 >

今後、自分自身で行いたい芸術文化活動をうかがったところ、「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」と回答した人が36.1%と最も多く、次いで「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」（14.8%）、「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」（9.6%）の順となった。問5（この1年間に行った創作活動）の結果と比較すると（図6-2）、「クラシック音楽」、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」、「美術」、「文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など）」、「生活文化」などは回答した人の割合が高いのが分かる。

「特にない」とする回答は43.8%となっている。

問6

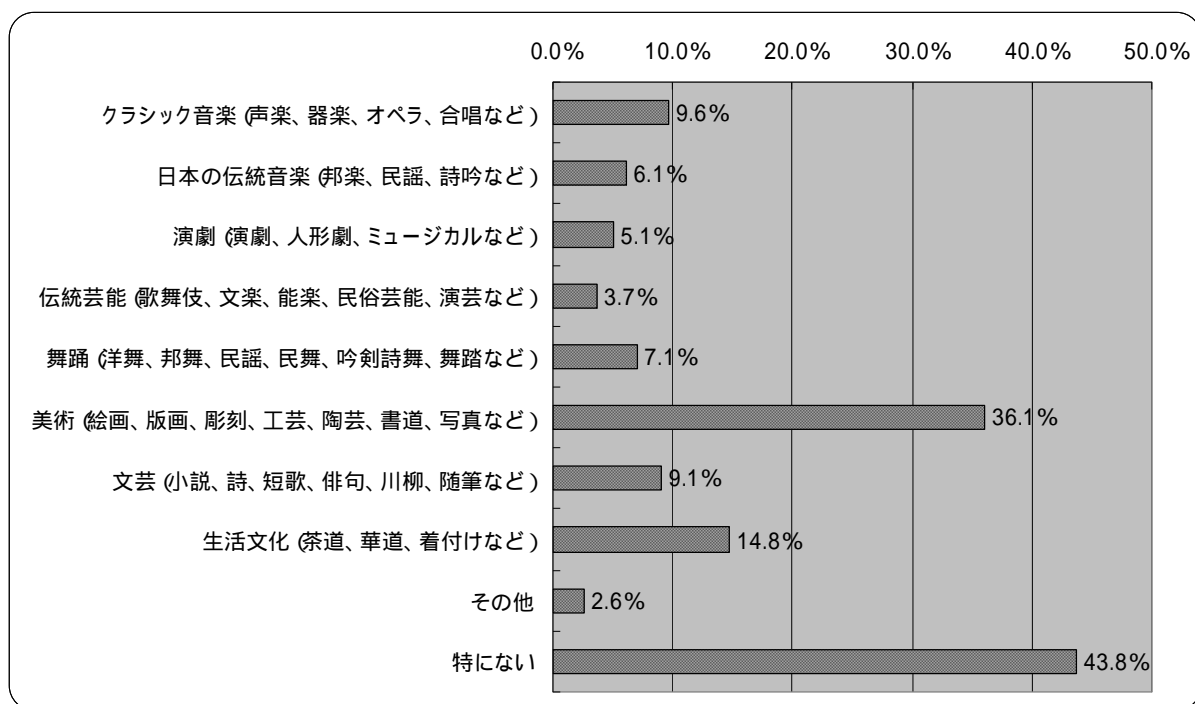
あなたは、今後ご自身で行いたい芸術文化活動がありますか？

表6 今後行いたい創作活動

（単位：人、％）

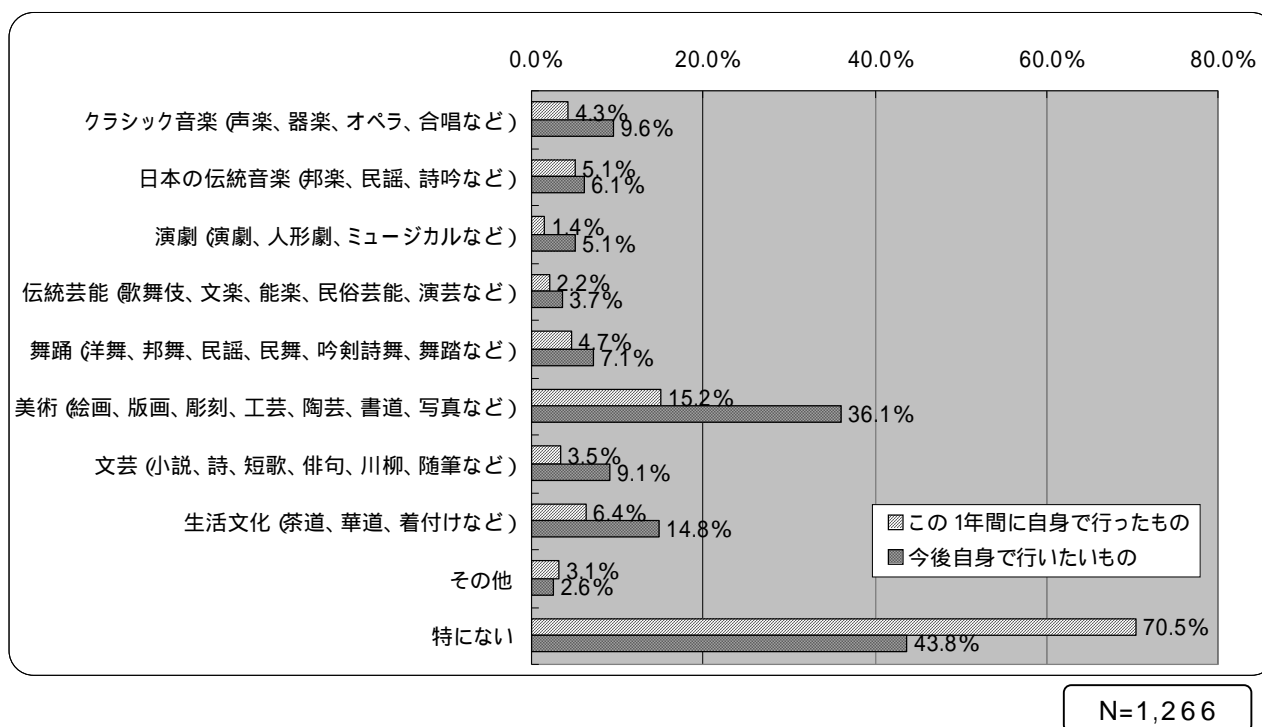
クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）	122	9.6
日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）	77	6.1
演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）	64	5.1
伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）	47	3.7
舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）	90	7.1
美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）	457	36.1
文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など）	115	9.1
生活文化（茶道、華道、着付けなど）	187	14.8
その他	33	2.6
特にない	554	43.8

図6-1 今後行いたい創作活動



N=1,266

図6-2 問5（この1年間に行った創作活動）と今後行いたい創作活動の比較表



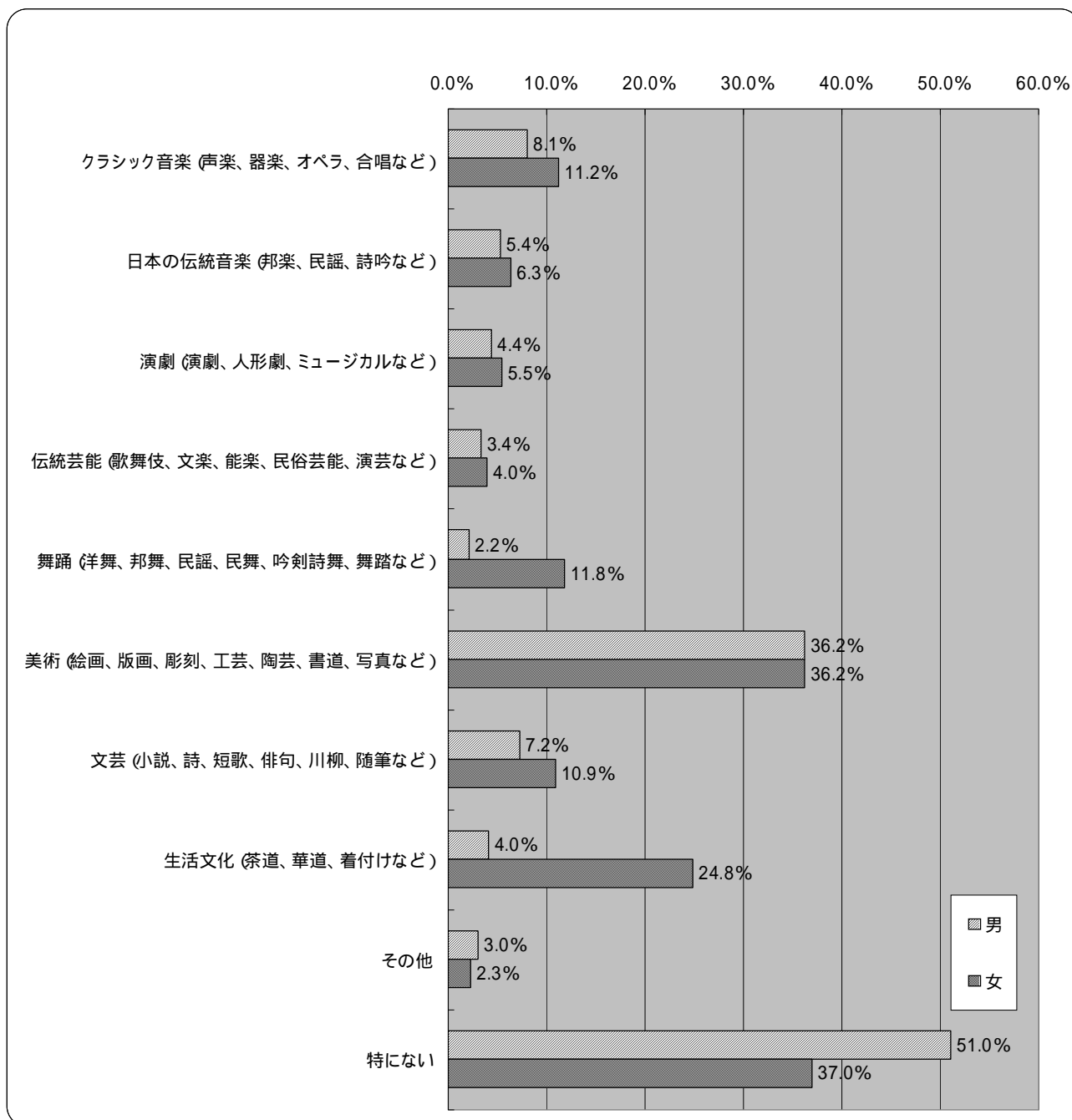
< その他意見 >

- ◆ ピアノ
- ◆ 盆栽
- ◆ パッチワーク
- ◆ ガーデニング
- ◆ 料理教室
- ◆ 手芸
- ◆ 映画
- ◆ バンド活動
- ◆ フォークソンググループを結成、コンサートの開催
- ◆ お祭りの花火
- ◆ 将棋
- ◆ 三河万歳、童謡、唱歌などの合唱団
- ◆ フィギアスケート
- ◆ クラシックダンス
- ◆ 空間演出・音楽を中心としてインスタレーション
- ◆ ジャズ、ラテン音楽のパーカッション、ジャズギター
- ◆ ジャズライブ

<男女別>

男女別に今後、自分自身で行いたい芸術文化活動の回答割合を見ると、男女共に「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」が最も多かった。男性では「クラシック音楽（声楽、器楽、オペラ、合唱など）」（8.1%）が次いでいるが、ほとんどは10%を下回っている。女性では2番目に「生活文化（茶道、華道、着付けなど）」（24.8%）が多く、男性の4.0%と比べ6倍以上の回答割合となっている。また3番目の「舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）」（11.8%）も男性の回答割合を大きく上回っている。

図6 - 3 今後行いたい創作活動（男女別比較）



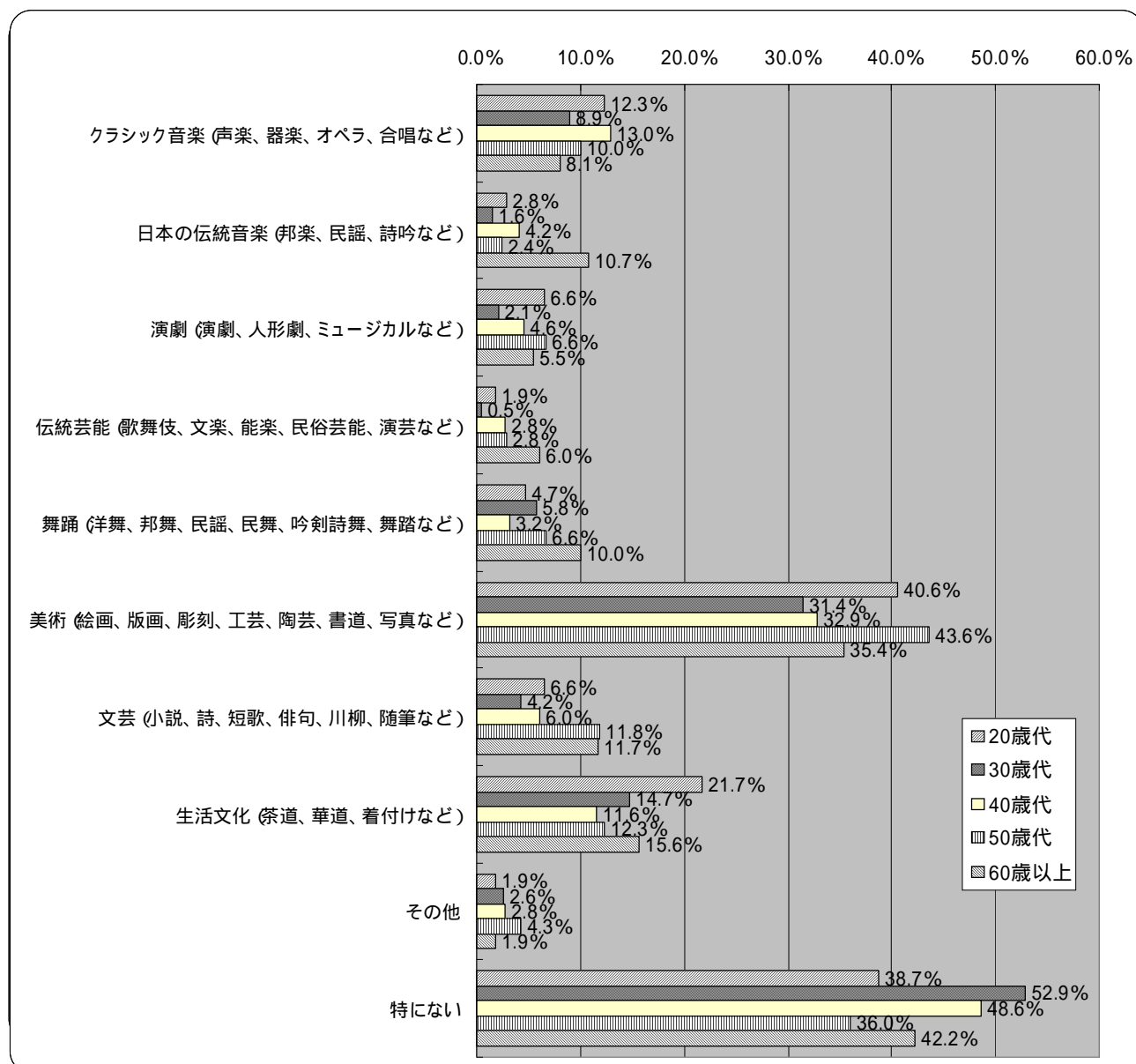
N=1,266

<年齢別>

今後、自分自身で行いたい芸術文化活動を年齢別に見ると、30歳代、40歳代で「特にない」とする回答割合が高いのが目立つ。それ以外の世代でも39%以上の方が「特にない」としている。

分野別では、「日本の伝統音楽（邦楽、民謡、詩吟など）」と「舞踊（洋舞、邦舞、民謡、民舞、吟剣詩舞、舞踏など）」、「伝統芸能（歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など）」で他の世代に比べ60歳以上の回答割合が高くなっているが、それ以外の項目では世代ごとに大きな違いは見られない。

図6-4 今後行いたい創作活動（年齢別比較）



N=1,266

< 創作活動を行う際の問題点 >

芸術文化の創作活動を行うときの問題点をうかがったところ、「時間がなかなかとれない」と回答した人が 37.3%で最も多く、2番目に「創作活動に関する費用がかかり過ぎる」が 18.8%となっている。時間的な制約や費用面での問題点とは別に、「近くで創作活動をしていない」、「同好の仲間がいない」、「創作活動に関する情報が入手できない」、「技術的な指導が受けられない」などの回答も多く、創作活動を行う場や技術指導を受ける機会の不足が問題となっていることが分かる。

問 7

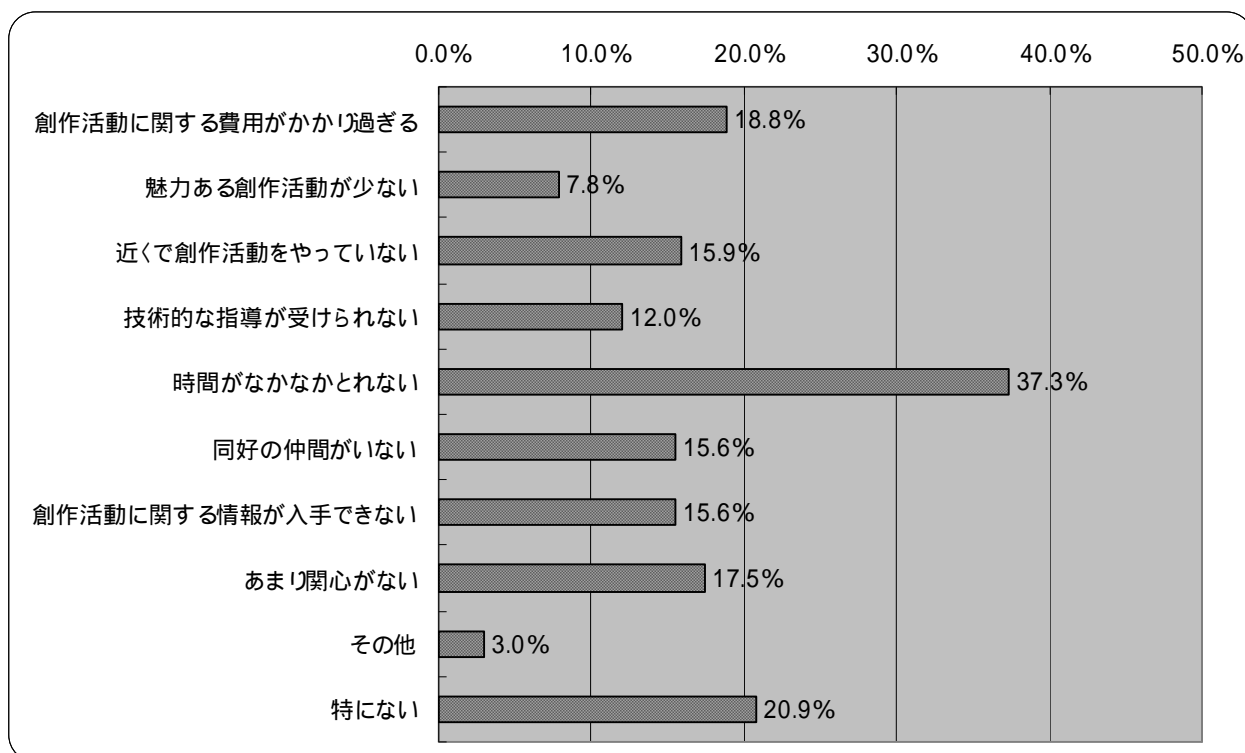
あなたがご自身で芸術文化活動を行っていくときに、問題となることはありますか？

表 7 創作活動を行うときの問題点

(単位：人、%)

創作活動に関する費用がかかり過ぎる	238	18.8
魅力ある創作活動が少ない	99	7.8
近くで創作活動をしていない	201	15.9
技術的な指導が受けられない	152	12.0
時間がなかなかとれない	472	37.3
同好の仲間がいない	197	15.6
創作活動に関する情報が入手できない	197	15.6
あまり関心がない	221	17.5
その他	38	3.0
特になし	264	20.9

図 7 - 1 創作活動を行うときの問題点



N=1,266

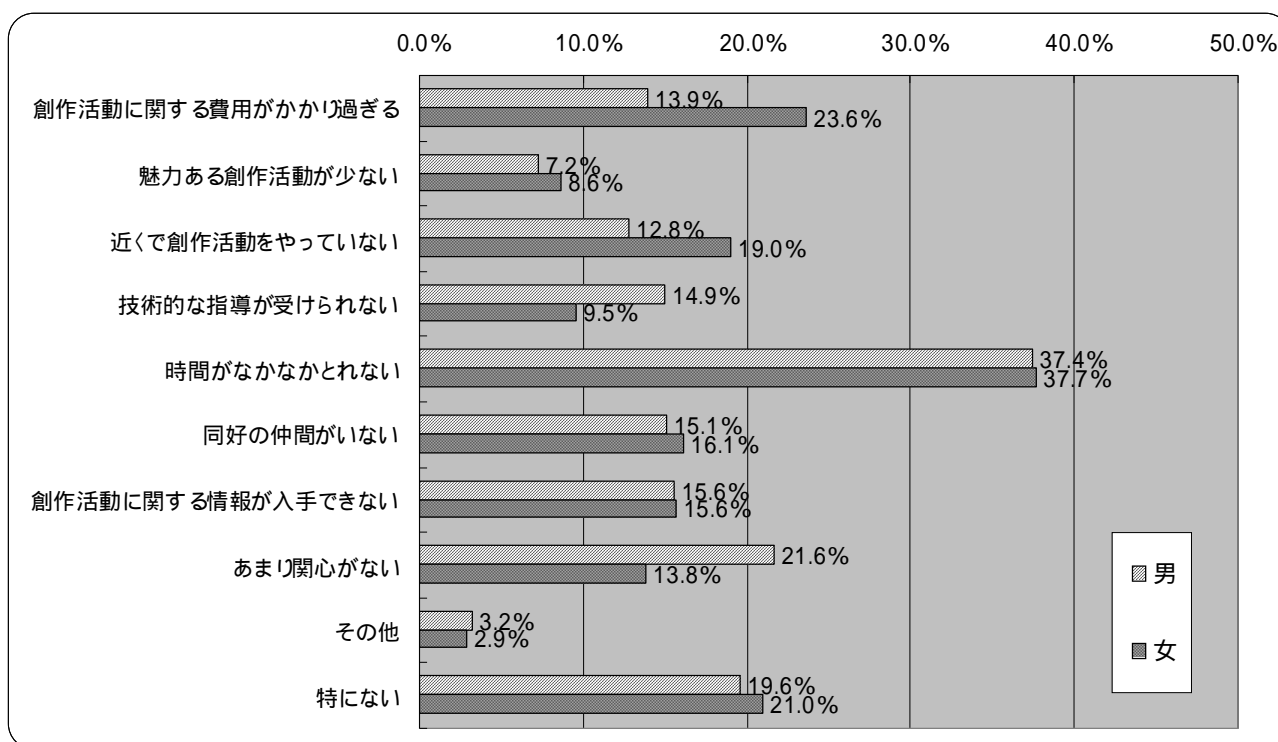
<その他意見>

- ◆ 健康的な問題で活動ができない
- ◆ 身体障がい者で活動に支障がある
- ◆ 高齢のため身体が心配
- ◆ 活動するための適当な会場がない
- ◆ ちょうどよい大きさのホールがない
- ◆ スタジオ等が空いていない
- ◆ いずれの会場も駐車場が狭い、駐車場の利用料金が高い
- ◆ 金銭的な負担が大きい
- ◆ 財政上の支援が必要
- ◆ 小さな子供がいること
- ◆ 適切な指導者がいない、見つけられない
- ◆ 周囲や地域が文化活動に興味がない
- ◆ 趣味で気ままにしていきたい
- ◆ 個人で楽しむレベルで充分
- ◆ 今、行っている活動を増やしたい

<男女別>

芸術文化の創作活動を行うときの問題点を男女別に見ると、「時間がなかなかとれない」が男女共に約37%の人が回答しており、最も多くなっている。男性では「関心がない」が2番目に多く21.6%の人が回答しているのに対して、女性は13.8%にとどまっている。女性では「創作活動に関する費用がかかり過ぎる」が23.6%で2番目に多く回答されており、逆に男性は13.9%にとどまっている。その他、「近くで創作活動をやっていない」、「魅力ある創作活動が少ない」が女性の割合がやや多く、「技術的な指導が受けられない」は男性の割合がやや多くなっている。

図7-2 創作活動を行うときの問題点（男女別比較）



N=1,266

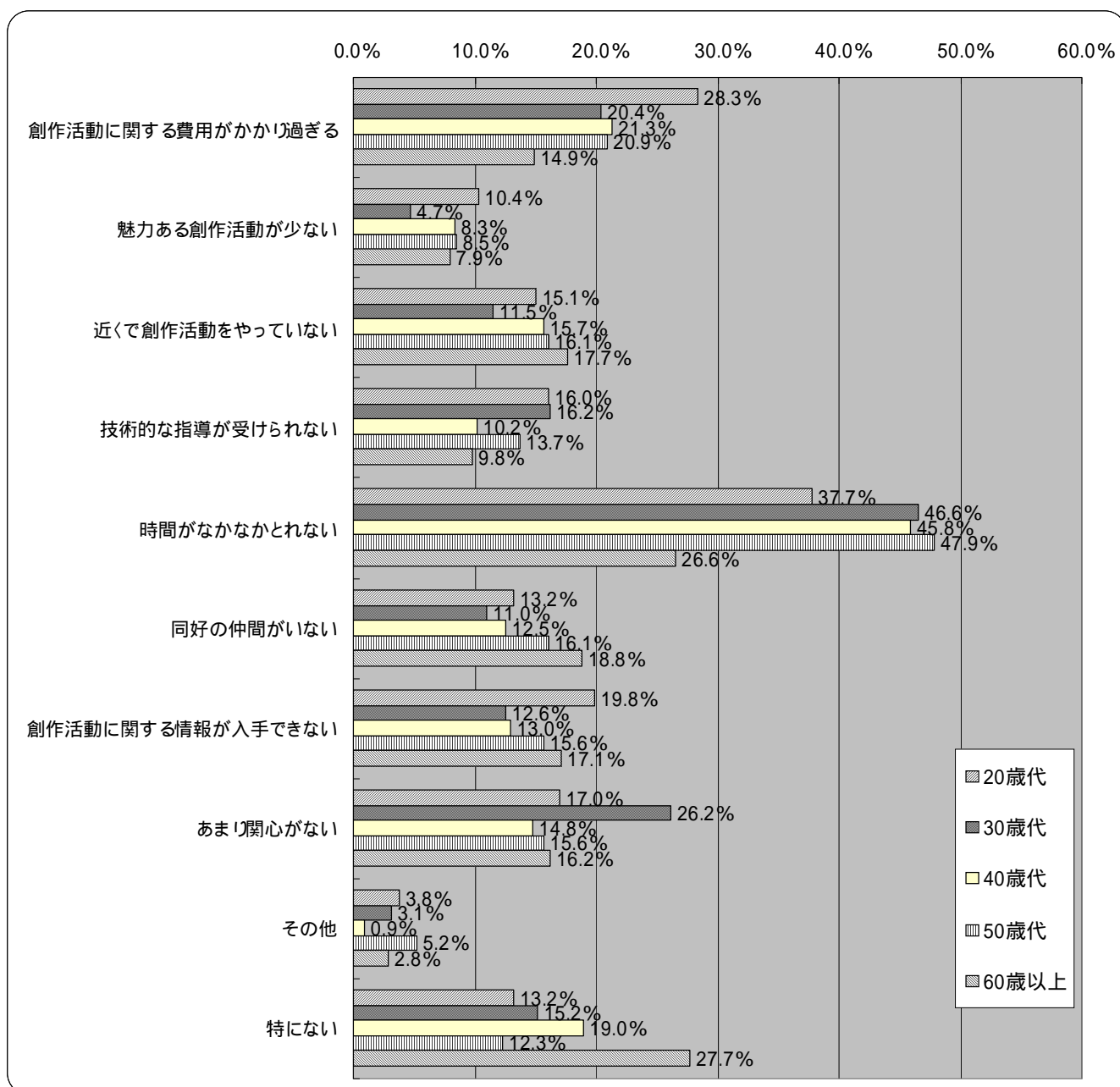
<年齢別>

芸術文化の創作活動を行うときの問題点を年齢別に見ると、全体で最も回答の多かった「時間がなかなかとれない」は、30歳代から50歳代で50%近くの人が回答している。

また、「創作活動に関する費用がかかり過ぎる」は20歳代が最も多く、以下若い世代ほど回答の割合が高くなっている。

60歳以上でも時間的な制約が最も多く問題点として挙げられているが、他の世代と比較した場合、「近くで創作活動をやっていない」、「同好の仲間がいない」、「創作活動に関する情報が入手できない」などを問題点とする回答が多くなっている。

図7-3 創作活動を行うときの問題点（年齢別比較）



N=1,266

2 - 3 日常生活における芸術文化活動に対する意識について

日常生活の中で、芸術文化の鑑賞をすること、自分自身で芸術文化活動を行うことや触れることの大切さをうかがったところ、「大切である」と答えた人が41.5%と最も多く、「大切である」と「ある程度大切である」を合わせると81.1%の人が日常生活の中で文化的活動の大切さを感じている結果となった。

逆に「大切ではない」と「あまり大切ではない」を合わせた否定的意見は3.2%にとどまっている。

問8

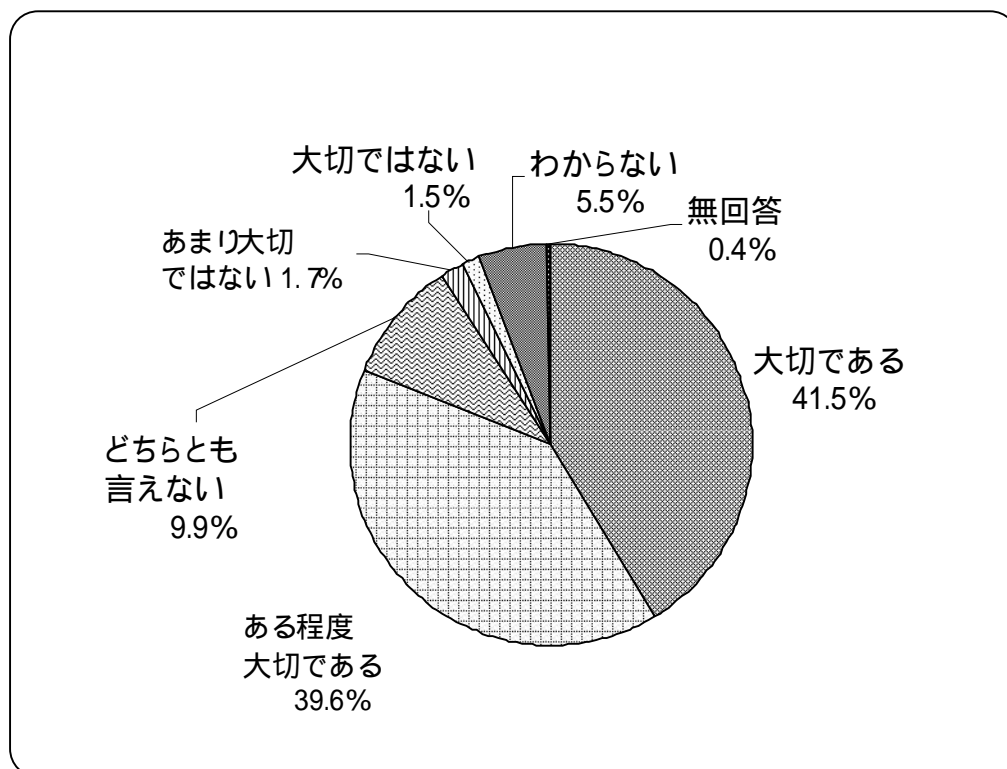
あなたは日常生活の中で、芸術文化の鑑賞をしたり、ご自身で活動を行うなど文化に触れることは、大切だと思いますか？

表8 日常生活における文化の大切さ

(単位：人、%)

大切である	525	41.5
ある程度大切である	501	39.6
どちらとも言えない	125	9.9
あまり大切ではない	22	1.7
大切ではない	19	1.5
わからない	69	5.5
無回答	5	0.4

図8 日常生活における文化の大切さ



N=1,266

3 歴史文化の継承と活用

3 - 1 伝統芸能に関する施策について

岡崎市における今後の伝統芸能に関する施策について何が大切かをうかがったところ、「地域固有の伝統芸能を保存する」と答えた人が41.7%と最も多く、「歌舞伎、能楽などいろいろな伝統芸能の公演を開催する」が20.2%で2番目に多い結果となった。「わからない」と回答した人は19.6%であるが、「伝統芸能に関する施策は大切だと思わない」2.6%にとどまっている。

問9

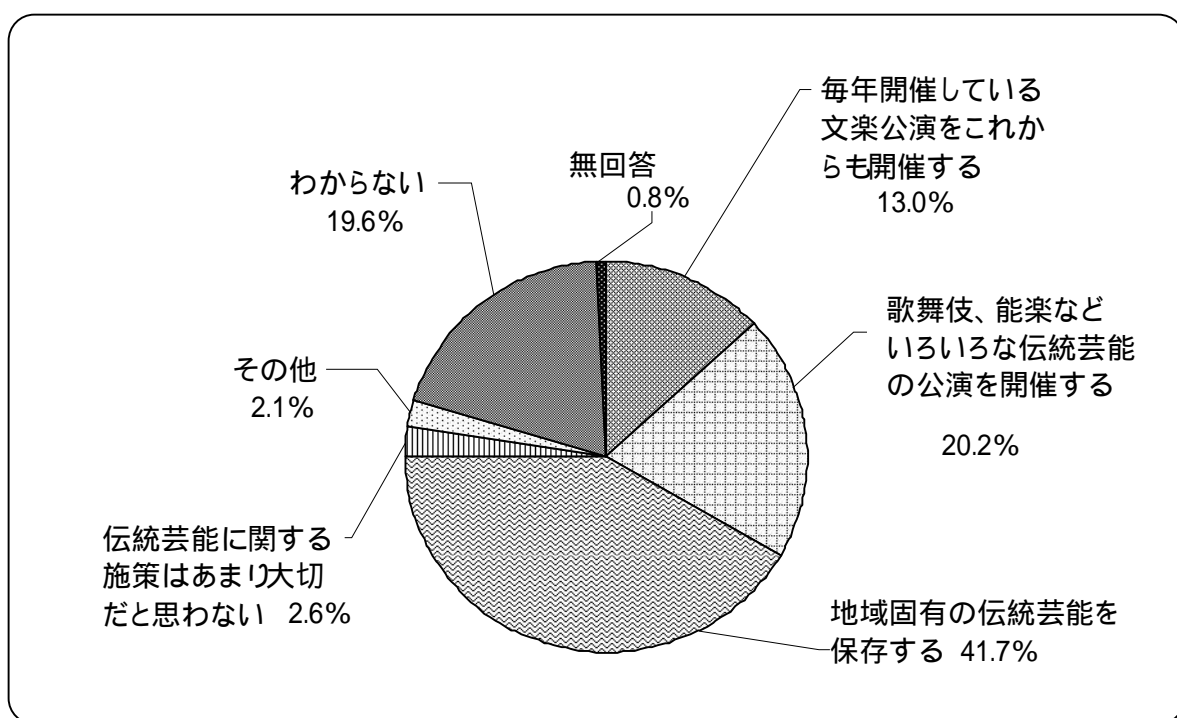
あなたは、今後岡崎市における伝統芸能に関する施策として、何が大切だと思いますか？

表9 伝統芸能に関する施策として大切なもの

(単位：人、%)

毎年開催している文楽公演をこれからも開催する	165	13.0
歌舞伎、能楽などいろいろな伝統芸能の公演を開催する	256	20.2
地域固有の伝統芸能を保存する	528	41.7
伝統芸能に関する施策は大切だと思わない	33	2.6
その他	26	2.1
わからない	248	19.6
無回答	10	0.8

図9 伝統芸能に関する施策として大切なもの



N=1,266

<その他意見>

- ◆ 若い世代を育成し、地域の伝統や文化を継承していくことが大切
- ◆ 伝統を継承する人材の確保
- ◆ 毎年継続して開催（文楽含め）していくことに意味がある
- ◆ 伝統文化に関するイベントの保存も重要だし、新しいことへの取り組みも必要
- ◆ 地域ともっと連携した取り組みが必要
- ◆ 伝統文化を含め、どんなことでも興味を持ってもらえるように周知方法に工夫が必要
- ◆ どんなものがあるのか、有名なのか等の情報が少ない
- ◆ 広告だけではないアピールの仕方を工夫することが必要
- ◆ 市民大学のように多くの人に参加しやすい形式が良い
- ◆ 伝統芸能の公演も含め、多目的に使える大中小の会場
- ◆ 施設ではなく、伝統文化の継承などの育成に力を入れるべき
- ◆ 分野を広めるよりも、市内市外で広報活動が不足している
- ◆ 日本の仏教文化（仏教儀式等）
- ◆ 伝統文化の掘り起こしや継承することより、現状優先すべき施策（生活福祉等）を優先すべきであり、その余剰分を伝統継承のための予算とすべき

3 - 2 文化財に関する施策について

文化財についての関心度をうかがったところ、「ある程度関心がある」と回答した人が43.1%と最も多く、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせると72.4%と多くの人が文化財に高い関心を持っていることが分かる。

逆に「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた否定的意見は10.0%にとどまっている。

問 10

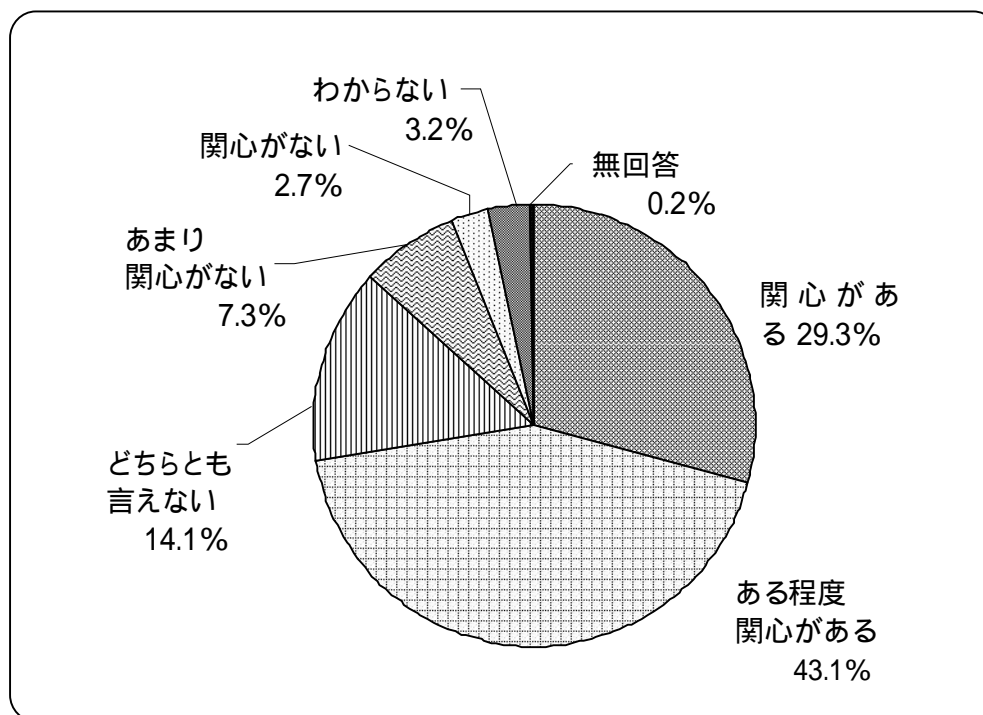
あなたは、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財にどの程度関心がありますか？

表 10 文化財についての関心度

(単位：人、%)

関心がある	371	29.3
ある程度関心がある	546	43.1
どちらとも言えない	179	14.1
あまり関心がない	93	7.3
関心がない	34	2.7
わからない	40	3.2
無回答	3	0.2

図 10 文化財についての関心度



N=1,266

<文化財保護に関する市への要望>

文化財の保護に関して、今後の市の施策として必要なものをうかがったところ、「文化財の公開の機会を増やす」が44.6%で最も多く、次いで「観光への活用を行う」(43.4%)、「文化財に関する情報を提供する」(37.7%)、「文化財の保存や活用を積極的に進める」(36.4%)の順となった。

「特にない」という回答は8.4%にとどまっており、文化財の保護に関する市への要望が高いことが分かる。

問 11

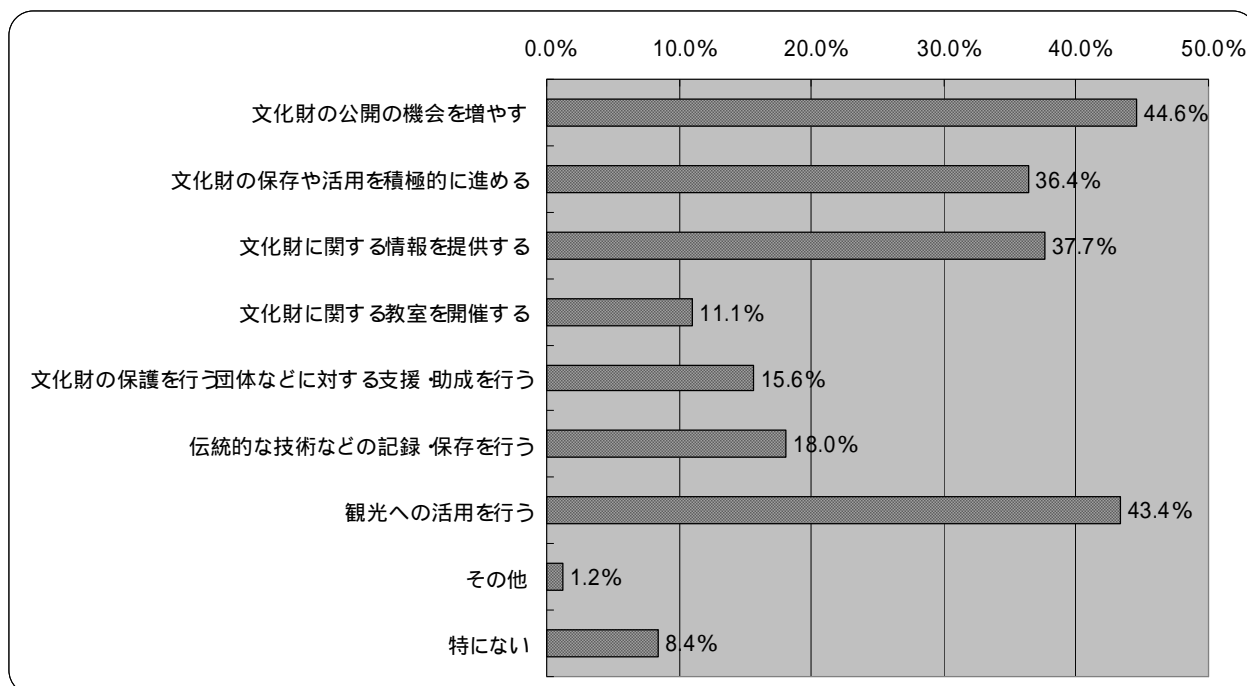
あなたが、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財の保護に関して、今後、市に力を入れてもらいたいと思うことは何ですか？

表 1 1 文化財の保護に関して必要な施策

(単位：人、%)

文化財の公開の機会を増やす	565	44.6
文化財の保存や活用を積極的に進める	461	36.4
文化財に関する情報を提供する	477	37.7
文化財に関する教室を開催する	140	11.1
文化財の保護を行う団体などに対する支援・助成を行う	197	15.6
伝統的な技術などの記録・保存を行う	228	18.0
観光への活用を行う	549	43.4
その他	15	1.2
特にない	106	8.4

図 1 1 文化財の保護に関して必要な施策



N=1,266

4 文化を支える基盤づくり

4 - 1 文化施設に関する施策について

文化施設について重要と考えることが何かをうかがったところ、「魅力的な企画、イベントがあること」と回答した人が64.8%と最も多く、次いで「料金が安いこと」（48.1%）、「広い駐車場があること」（34.8%）、「公共交通の便がよいこと」（33.8%）、「設備が整っており、機能が充実していること」（28.0%）の順となった。

イベントや公演内容の充実を望む声が多く、費用負担の軽減を求める意見が続いている。

問12

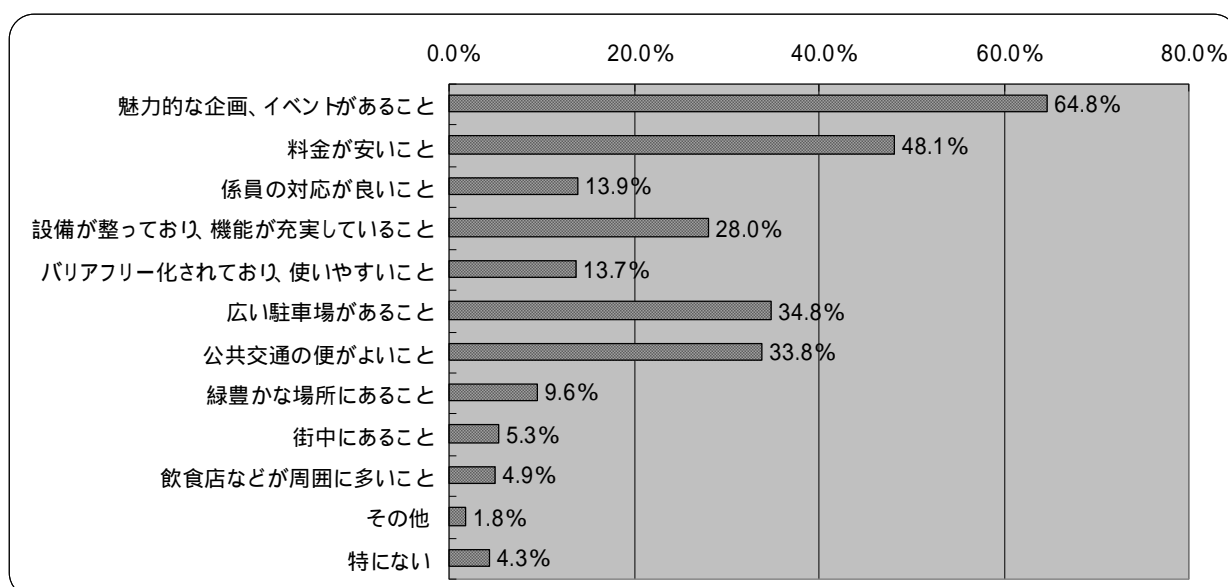
あなたが、文化施設について、重要だと思うことは何ですか？

表12-1 文化施設に関する施策として重要なこと

(単位：人、%)

魅力的な企画、イベントがあること	820	64.8
料金が安いこと	609	48.1
係員の対応が良いこと	176	13.9
設備が整っており、機能が充実していること	355	28.0
バリアフリー化されており、使いやすいこと	174	13.7
広い駐車場があること	441	34.8
公共交通の便がよいこと	428	33.8
緑豊かな場所にあること	122	9.6
街中にあること	67	5.3
飲食店などが周囲に多いこと	62	4.9
その他	23	1.8
特になし	55	4.3

図12-1 文化施設に関する施策として重要なこと



N=1,266

<その他意見>

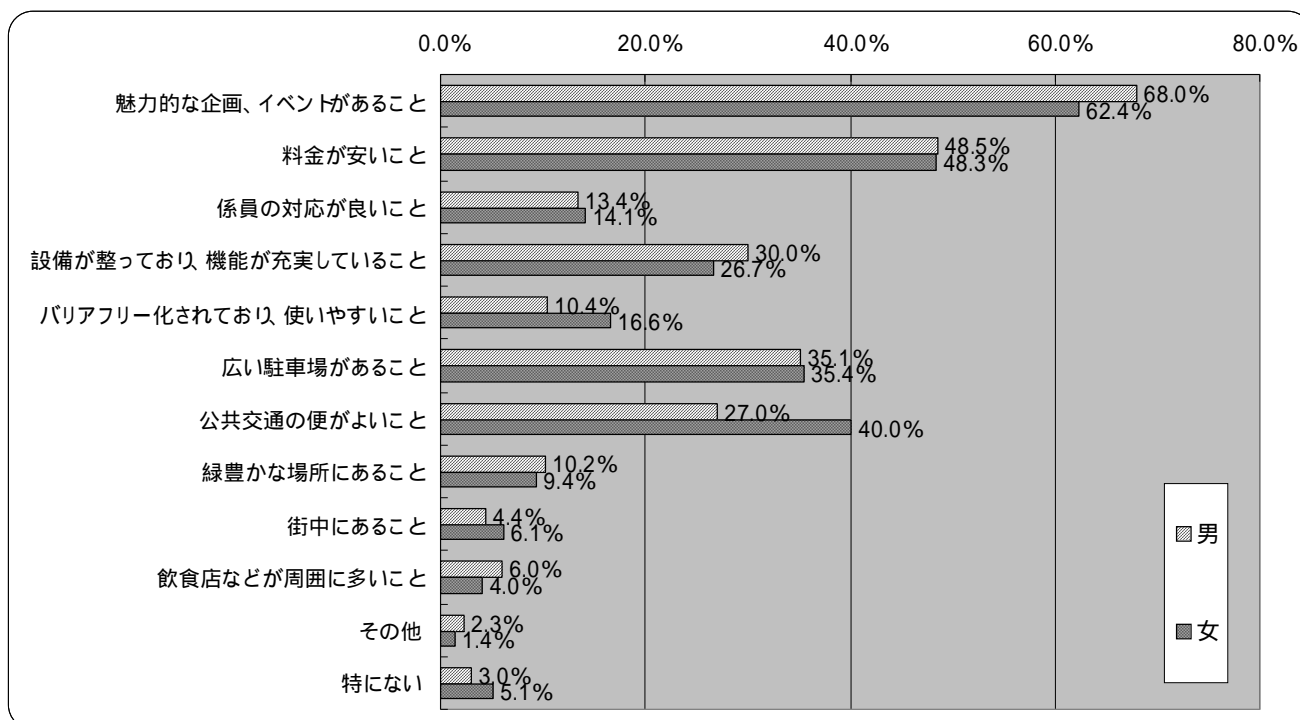
- ◆ 一般的に知名度があることが重要（PRしていく）
- ◆ 交通アクセスがよく、案内が分かりやすいこと
- ◆ 施設に駐車場がなくても、最寄り駅からシャトルバス等を設定しアクセスを良くする
- ◆ トイレをはじめ、設備をきれいなものに
- ◆ 遅くまで働いている人が利用しやすいような施設を
- ◆ 利用するための（施設に行く）理由があること
- ◆ 無料（費用的負担が少ない）であること
- ◆ 車椅子席でも見やすい席を（現行の席は位置が低く前の人が見えにくい上に、ステージに対して角度が悪く、見る体制によっては身体に負担がかかる）
- ◆ 私地より少し離れた場所に施設を作るべき
- ◆ 今ある施設、設備を充実することで充分である
- ◆ 税金を施設建設に過剰に投入すべきではない
- ◆ 建設や維持管理に多額の税金をかけない

<男女別>

文化施設について重要と考えることを男女別に見ると、「公共交通の便がよいこと」と回答した人は男性に比べ女性が多いのが目立ち、「街中にあること」、「バリアフリー化されており、使いやすいこと」も女性の割合が男性を上回っている。交通アクセスの利便性や施設の使いやすさを望む声は女性に多いことが分かる。

それ以外の項目には目立った違いは見られないが、「魅力的な企画、イベントがあること」、「設備が整っており、機能が充実していること」は、若干男性の割合が上回っている。

図 1 2 - 2 文化施設に関する施策として重要なこと（男女別比較）



N=1,266

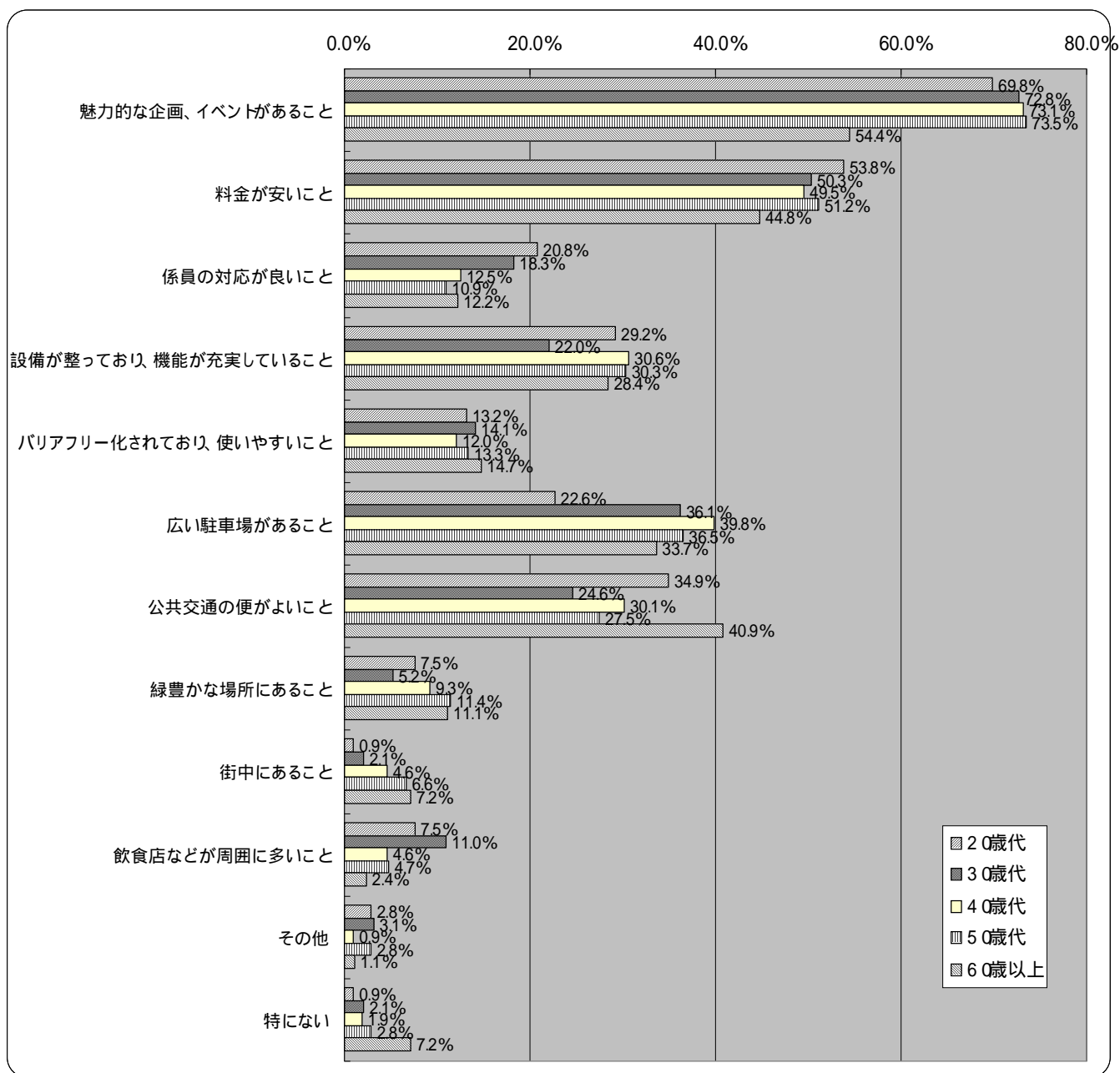
<年齢別>

文化施設について重要と考えることを年齢別に見ると、年齢層が下がるほど「料金が安いこと」、「係員の対応が良いこと」、「飲食店などが周囲に多いこと」と回答した人が多くなり、逆に「街中にあること」は年齢層が上がるほど回答も多くなっている。

「魅力的な企画、イベントがあること」とする回答は、どの年齢層でも最も多いが、その中で60歳以上の割合は他の年齢層ほど高くない。

「広い駐車場があること」は20歳代と60歳代で、それ以外の年齢層と比べ回答率がやや低くなっている。逆に「公共交通の便がよいこと」は20歳代、60歳以上で高い回答率となっている。

図12-3 文化施設に関する施策として重要なこと（年齢別比較）



N=1,266

4 - 2 岡崎市の文化行政についての考え方

<今後の重要度>

岡崎市における文化行政についての考え方として、下記の取り組みごとに「今後の重要度」をうかがったところ、「文化財の保護と活用」(88.6%)、「伝統文化の継承」(87.6%)、「歴史文化の観光への活用」(78.4%)、「美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など」(76.2%)、「歴史文化情報の提供」(72.0%)、「文化施設の整備充実」(70.8%)の項目で、「重要である」又は「やや重要である」との回答割合が特に高く、「あまり重要でない」又は「重要でない」とする回答は、どの取り組みでも少数にとどまっている。

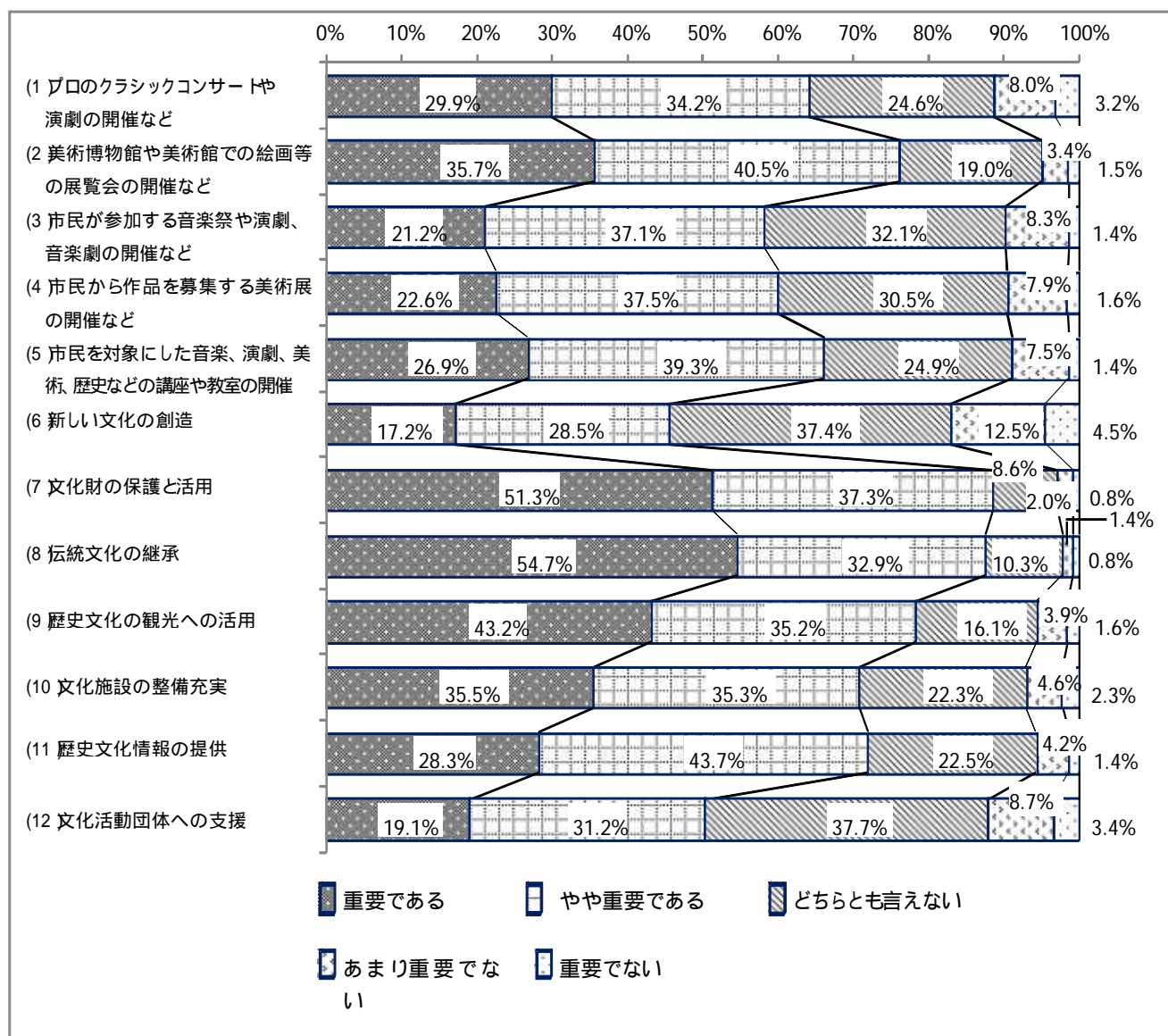
問 13

あなたは、岡崎市の文化行政について、どのようにお考えですか？

表 1 3 岡崎市の文化行政についての考え方（今後の重要度）

		重要である		やや重要である		どちらとも言えない		あまり重要でない		重要でない	
		(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)
1	プロのクラシックコンサートや演劇の開催など	286	29.9%	327	34.2%	235	24.6%	76	8.0%	31	3.2%
2	美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など	341	35.7%	387	40.5%	181	19.0%	32	3.4%	14	1.5%
3	市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催など	202	21.2%	354	37.1%	307	32.1%	79	8.3%	13	1.4%
4	市民から作品を募集する美術展の開催など	216	22.6%	358	37.5%	291	30.5%	75	7.9%	15	1.6%
5	市民を対象とした音楽、演劇、美術、歴史などの講座や教室の開催	257	26.9%	375	39.3%	238	24.9%	72	7.5%	13	1.4%
6	新しい文化の創造	164	17.2%	272	28.5%	357	37.4%	119	12.5%	43	4.5%
7	文化財の保護と活用	490	51.3%	356	37.3%	82	8.6%	19	2.0%	8	0.8%
8	伝統文化の継承	522	54.7%	314	32.9%	98	10.3%	13	1.4%	8	0.8%
9	歴史文化の観光への活用	413	43.2%	336	35.2%	154	16.1%	37	3.9%	15	1.6%
10	文化施設の整備充実	339	35.5%	337	35.3%	213	22.3%	44	4.6%	22	2.3%
11	歴史文化情報の提供	270	28.3%	417	43.7%	215	22.5%	40	4.2%	13	1.4%
12	文化活動団体への支援	182	19.1%	298	31.2%	360	37.7%	83	8.7%	32	3.4%

図 1 3 岡崎市の文化行政についての考え方（今後の重要度）



<現状の満足度>

岡崎市における文化行政についての考え方として、下記の取り組みごとに「現状の満足度」をうかがったところ、各項目とも「どちらとも言えない」との回答が非常に多く占める結果となった。

「満足している」又は「やや満足している」との回答が多かったものは、「美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など」(37.1%)、「文化財の保護と活用」(33.9%)、「伝統文化の継承」(30.4%)の順となっている。

一方、「プロのクラシックコンサートや演劇の開催など」、「歴史文化情報の提供」、「新しい文化の創造」の3項目では、「不満である」又は「やや不満である」との回答が、「満足している」又は「やや満足している」との回答を上回る結果となっている。

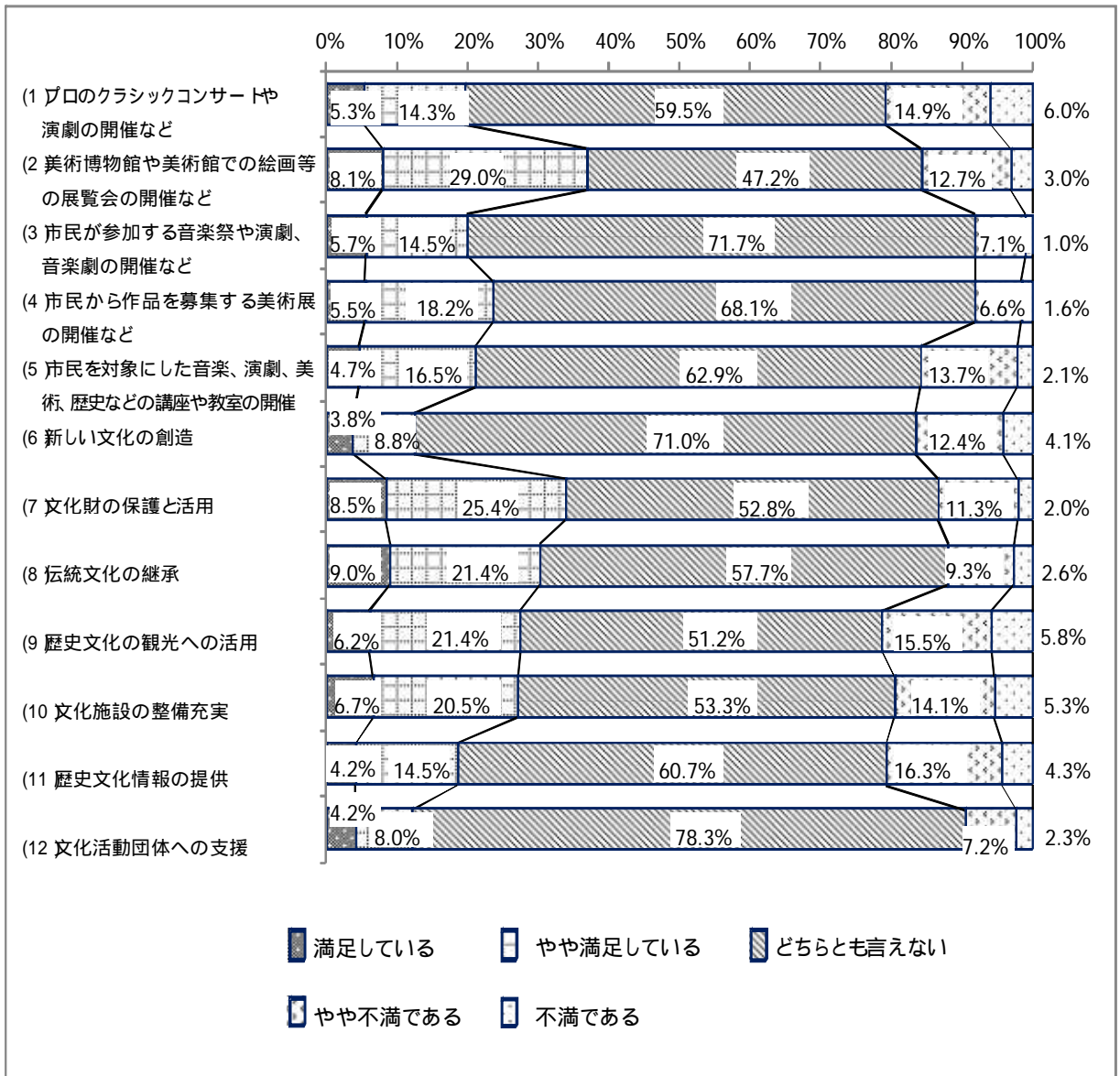
問14

あなたは、岡崎市の文化行政の取り組みについて、どのようにお考えですか？

表14-1 岡崎市の文化行政についての考え方（現状の満足度）

		満足している		やや満足している		どちらとも言えない		やや不満である		不満である	
		(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)	(回答数)	(割合)
1	プロのクラシックコンサートや演劇の開催など	51	5.3%	137	14.3%	568	59.5%	142	14.9%	57	6.0%
2	美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など	77	8.1%	277	29.0%	451	47.2%	121	12.7%	29	3.0%
3	市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催など	54	5.7%	138	14.5%	685	71.7%	68	7.1%	10	1.0%
4	市民から作品を募集する美術展の開催など	53	5.5%	174	18.2%	650	68.1%	63	6.6%	15	1.6%
5	市民を対象とした音楽、演劇、美術、歴史などの講座や教室の開催	45	4.7%	158	16.5%	601	62.9%	131	13.7%	20	2.1%
6	新しい文化の創造	36	3.8%	84	8.8%	678	71.0%	118	12.4%	39	4.1%
7	文化財の保護と活用	81	8.5%	243	25.4%	504	52.8%	108	11.3%	19	2.0%
8	伝統文化の継承	86	9.0%	204	21.4%	551	57.7%	89	9.3%	25	2.6%
9	歴史文化の観光への活用	59	6.2%	204	21.4%	489	51.2%	148	15.5%	55	5.8%
10	文化施設の整備充実	64	6.7%	196	20.5%	509	53.3%	135	14.1%	51	5.3%
11	歴史文化情報の提供	40	4.2%	138	14.5%	580	60.7%	156	16.3%	41	4.3%
12	文化活動団体への支援	40	4.2%	76	8.0%	748	78.3%	69	7.2%	22	2.3%

図 1 4 - 1 岡崎市の文化行政についての考え方（現状の満足度）



<文化振興を目的とした取り組みの必要性>

岡崎市の文化振興を目的とした取り組みごとに「必要性」をうかがったところ、「必要である」と「やや必要である」を合わせた回答が最も多かったものは、「歴史的価値のある建築物の保存」で、以下「文化財の保護」、「古い町並みの保存」、「歴史史料の保存・伝承」、「無形民俗文化財の保存・伝承」の順となった。逆に「必要でない」と「あまり必要でない」を合わせた否定的意見が多かったのは「新しい文化施設の整備」、「地域への出張コンサート」、「文化団体への補助金の交付」、「芸術ワークショップの開催」の順となった。

各項目とも肯定的な意見が多く必要性が高いと考えられていることが分かり、特に歴史文化や歴史史料、文化財の保存・伝承、子供向けのイベントなどを重視する意見が多い。

問 15

あなたは、岡崎市の文化振興を目的とした取り組みについて、どのようにお考えですか？（それぞれの必要性を回答）

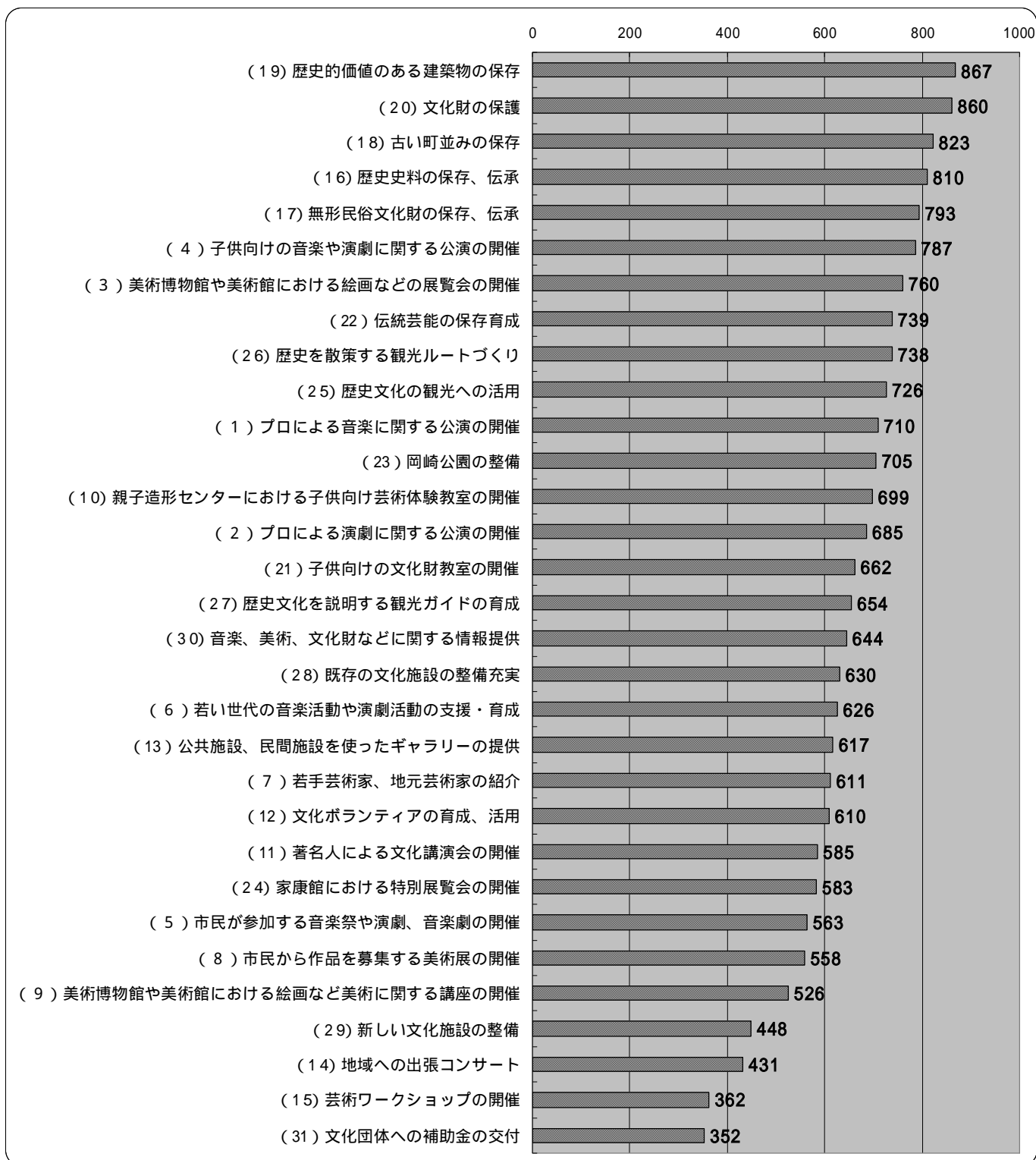
表 15 岡崎市の文化振興についての取り組みの必要性

		必要である		やや必要である		どちらとも言えない		あまり必要でない		必要でない		分からない		無回答
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1	プロによる音楽に関する公演の開催	368	29.1%	342	27.0%	166	13.1%	56	4.4%	22	1.7%	30	2.4%	282
2	プロによる演劇に関する公演の開催	320	25.3%	365	28.8%	178	14.1%	62	4.9%	24	1.9%	34	2.7%	283
3	美術博物館や美術館における絵画などの展覧会の開催	423	33.4%	337	26.6%	169	13.3%	21	1.7%	8	0.6%	27	2.1%	281
4	子供向けの音楽や演劇に関する公演の開催	454	35.9%	333	26.3%	139	11.0%	28	2.2%	5	0.4%	27	2.1%	280
5	市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催	199	15.7%	364	28.8%	317	25.0%	56	4.4%	20	1.6%	27	2.1%	283
6	若い世代の音楽活動や演劇活動の支援・育成	295	23.3%	331	26.1%	261	20.6%	54	4.3%	15	1.2%	28	2.2%	282
7	若手芸術家、地元芸術家の紹介	266	21.0%	345	27.3%	269	21.2%	55	4.3%	18	1.4%	30	2.4%	283
8	市民から作品を募集する美術展の開催	196	15.5%	362	28.6%	305	24.1%	62	4.9%	22	1.7%	34	2.7%	285
9	美術博物館や美術館における絵画など美術に関する講座の開催	175	13.8%	351	27.7%	346	27.3%	61	4.8%	13	1.0%	36	2.8%	284
10	親子造形センターにおける子供向け芸術体験教室の開催	347	27.4%	352	27.8%	199	15.7%	36	2.8%	12	0.9%	35	2.8%	285

		必要である		やや必要である		どちらとも言えない		あまり必要でない		必要でない		分からない		無回答
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
11	著名人による文化講演会の開催	270	21.3%	315	24.9%	260	20.5%	79	6.2%	29	2.3%	31	2.4%	282
12	文化ボランティアの育成、活用	243	19.2%	367	29.0%	273	21.6%	36	2.8%	16	1.3%	46	3.6%	285
13	公共施設、民間施設を使ったギャラリーの提供	225	17.8%	392	31.0%	269	21.2%	45	3.6%	14	1.1%	37	2.9%	284
14	地域への出張コンサート	147	11.6%	284	22.4%	368	29.1%	96	7.6%	41	3.2%	47	3.7%	283
15	芸術ワークショップの開催	107	8.5%	255	20.1%	432	34.1%	83	6.6%	30	2.4%	73	5.8%	286
16	歴史史料の保存、伝承	480	37.9%	330	26.1%	132	10.4%	16	1.3%	10	0.8%	17	1.3%	281
17	無形民俗文化財の保存、伝承	466	36.8%	327	25.8%	140	11.1%	15	1.2%	11	0.9%	25	2.0%	282
18	古い町並みの保存	521	41.2%	302	23.9%	115	9.1%	16	1.3%	15	1.2%	16	1.3%	281
19	歴史的価値のある建築物の保存	585	46.2%	282	22.3%	83	6.6%	12	0.9%	9	0.7%	13	1.0%	282
20	文化財の保護	596	47.1%	264	20.9%	89	7.0%	11	0.9%	8	0.6%	16	1.3%	282
21	子供向けの文化財教室の開催	299	23.6%	363	28.7%	240	19.0%	34	2.7%	18	1.4%	27	2.1%	285
22	伝統芸能の保存育成	360	28.4%	379	29.9%	180	14.2%	35	2.8%	12	0.9%	18	1.4%	282
23	岡崎公園の整備	398	31.4%	307	24.2%	189	14.9%	43	3.4%	22	1.7%	23	1.8%	284
24	家康館における特別展覧会の開催	256	20.2%	327	25.8%	266	21.0%	69	5.5%	29	2.3%	31	2.4%	288
25	歴史文化の観光への活用	411	32.5%	315	24.9%	196	15.5%	28	2.2%	12	0.9%	19	1.5%	285

		必要である		やや必要である		どちらとも言えない		あまり必要でない		必要でない		分からない		無回答
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
26	歴史を散策する観光ルートづくり	404	31.9%	334	26.4%	180	14.2%	35	2.8%	18	1.4%	16	1.3%	279
27	歴史文化を説明する観光ガイドの育成	296	23.4%	358	28.3%	251	19.8%	38	3.0%	21	1.7%	17	1.3%	285
28	既存の文化施設の整備充実	281	22.2%	349	27.6%	258	20.4%	43	3.4%	26	2.1%	26	2.1%	283
29	新しい文化施設の整備	206	16.3%	242	19.1%	315	24.9%	95	7.5%	88	7.0%	37	2.9%	283
30	音楽、美術、文化財などに関する情報提供	284	22.4%	360	28.4%	260	20.5%	30	2.4%	15	1.2%	31	2.4%	286
31	文化団体への補助金の交付	130	10.3%	222	17.5%	421	33.3%	69	5.5%	64	5.1%	73	5.8%	287

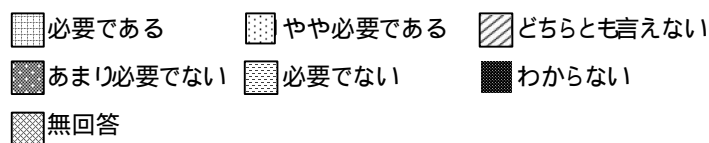
図 15 - 1 岡崎市の文化振興についての取り組みの必要性



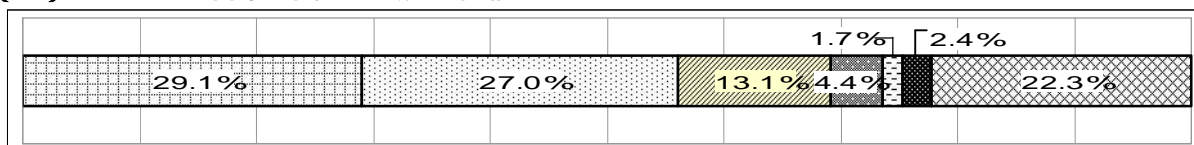
N=1,266

注 必要である「またはやや必要である」と回答した人数の多い項目順

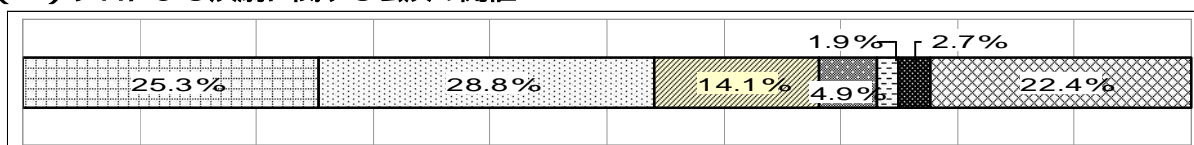
図 15 - 2 岡崎市の文化振興についての取り組みの必要性



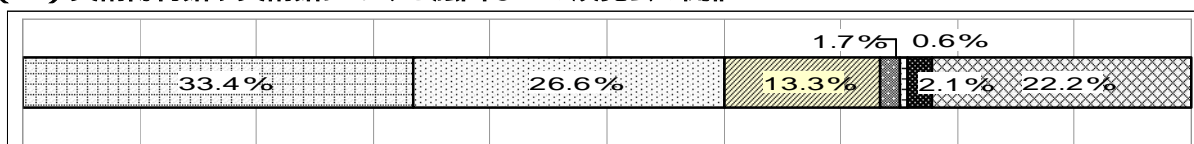
(1) プロによる音楽に関する公演の開催



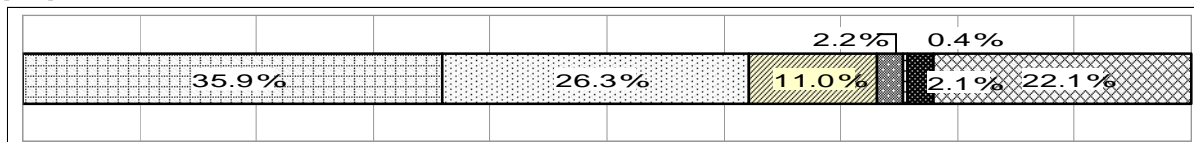
(2) プロによる演劇に関する公演の開催



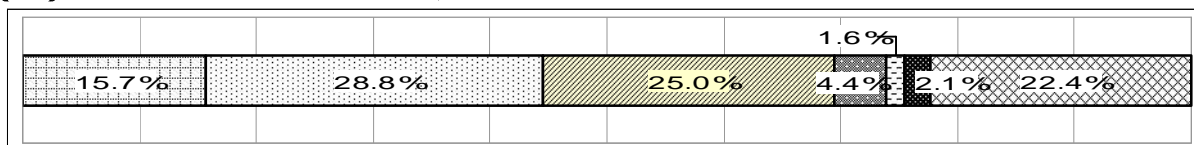
(3) 美術博物館や美術館における絵画などの展覧会の開催



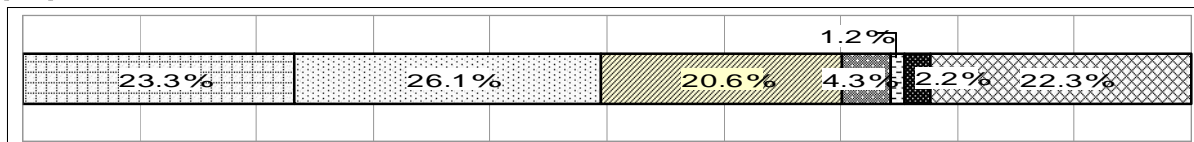
(4) 子供向けの音楽や演劇に関する公演の開催



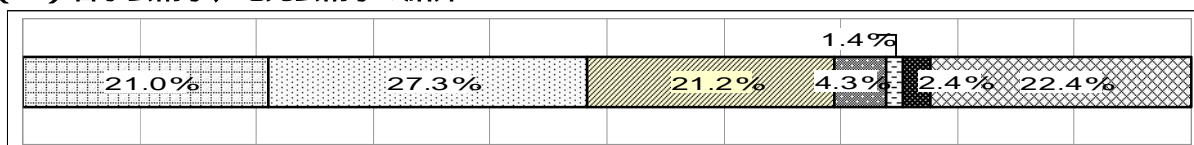
(5) 市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催



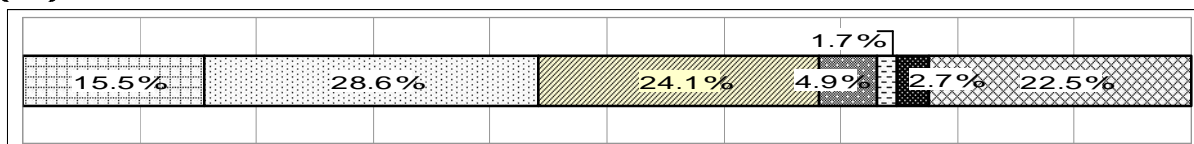
(6) 若い世代の音楽活動や演劇活動の支援、育成



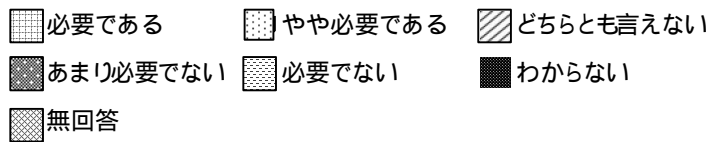
(7) 若手芸術家、地元芸術家の紹介



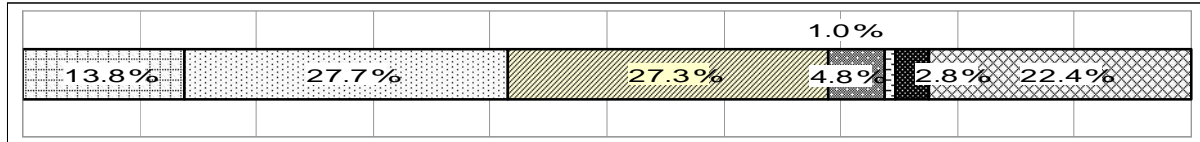
(8) 市民から作品を募集する美術展の開催



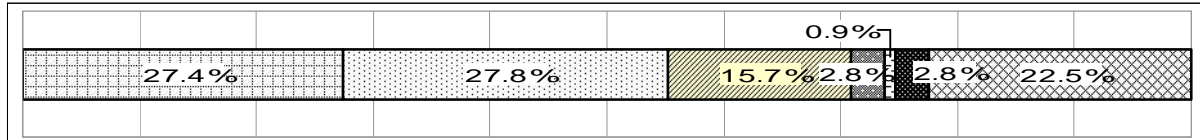
N=1,266



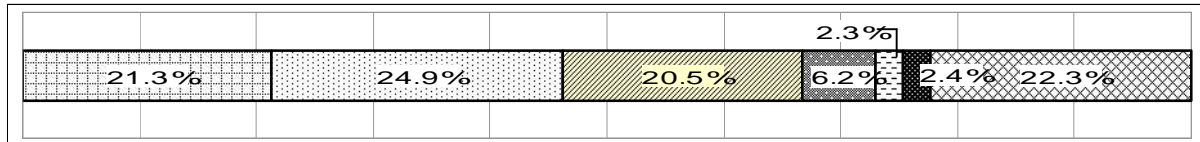
(9) 美術博物館や美術館における絵画など美術に関する講座の開催



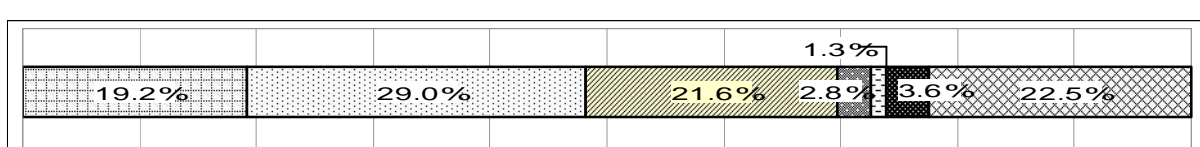
(10) 親子造形センターにおける子供向け芸術体験教室の開催



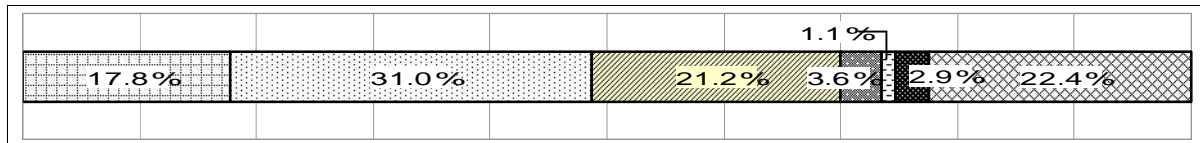
(11) 著名人による文化講演会の開催



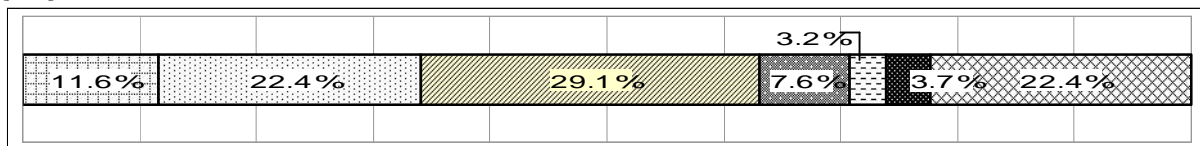
(12) 文化ボランティアの育成、活用



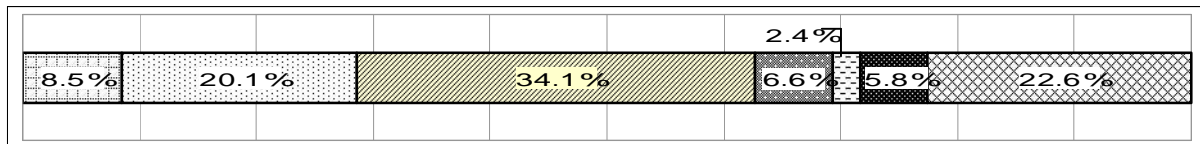
(13) 公共施設、民間施設を使ったギャラリーの提供



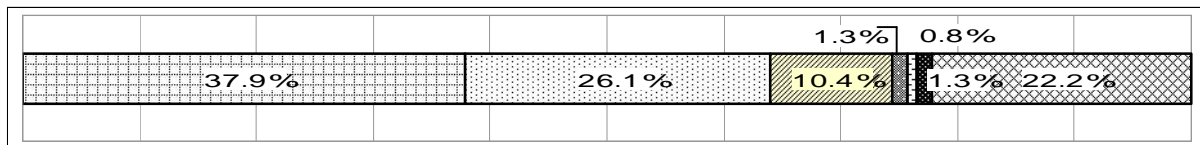
(14) 地域への出張コンサート



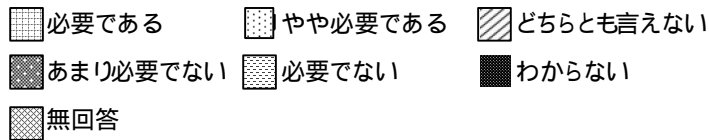
(15) 芸術ワークショップの開催



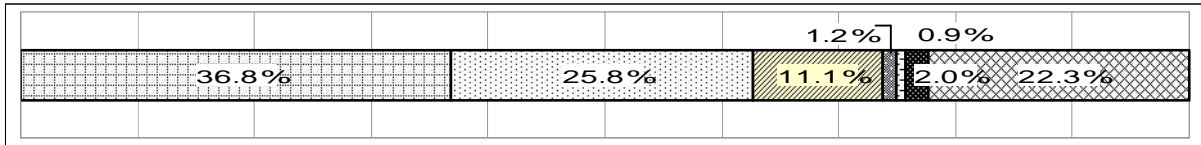
(16) 歴史史料の保存、伝承



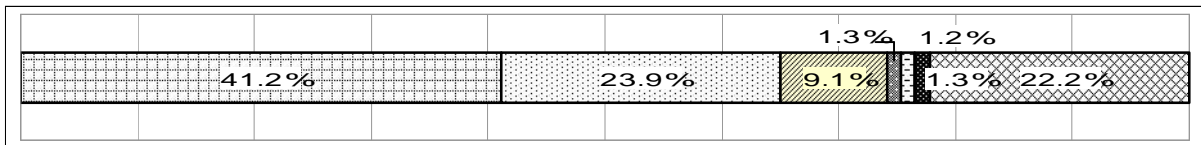
N=1,266



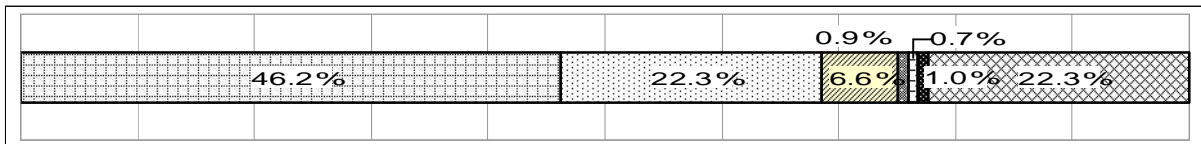
(17) 無形民俗文化財の保存、伝承



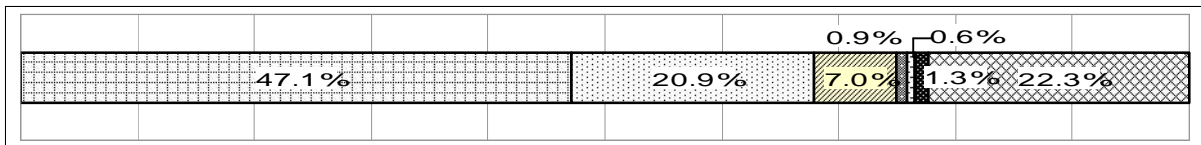
(18) 古い町並みの保存



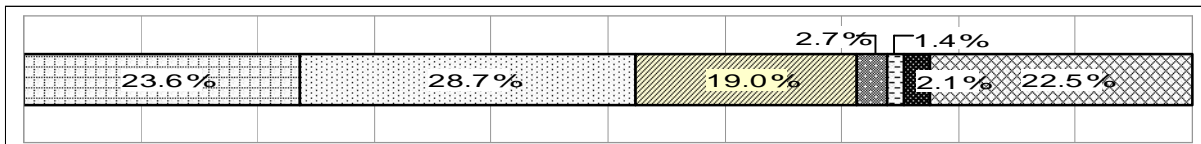
(19) 歴史的価値のある建築物の保存



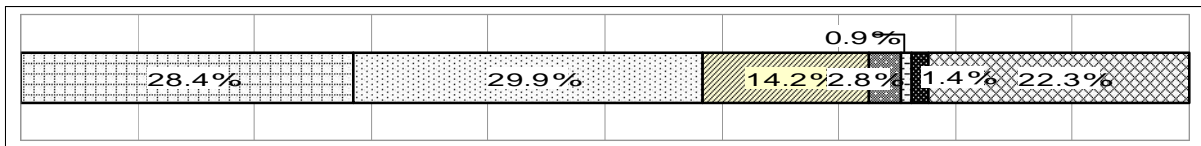
(20) 文化財の保護



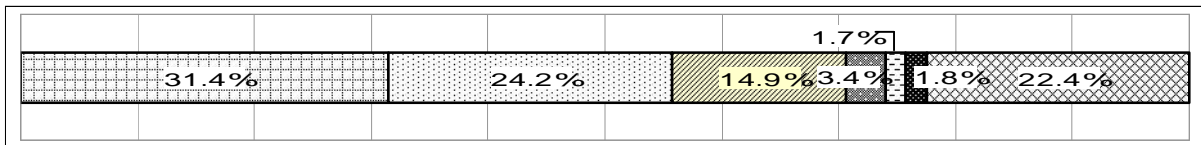
(21) 子供向けの文化財教室の開催



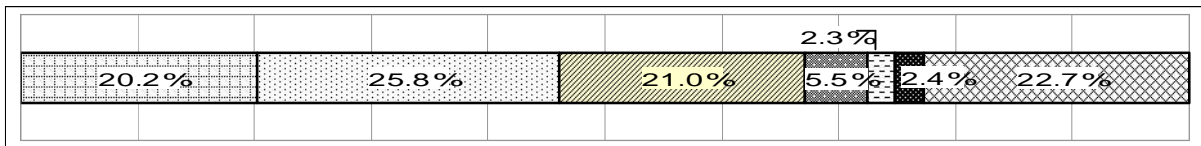
(22) 伝統芸能の保存育成



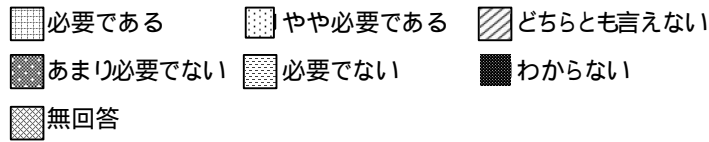
(23) 岡崎公園の整備



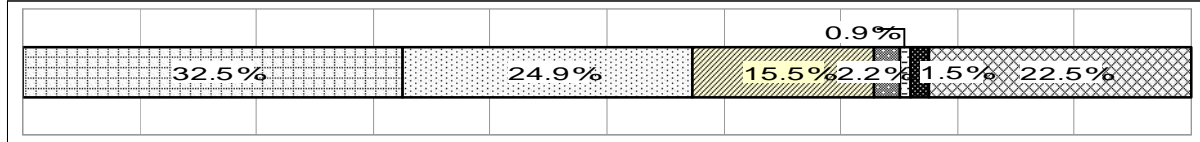
(24) 家康館における特別展覧会の開催



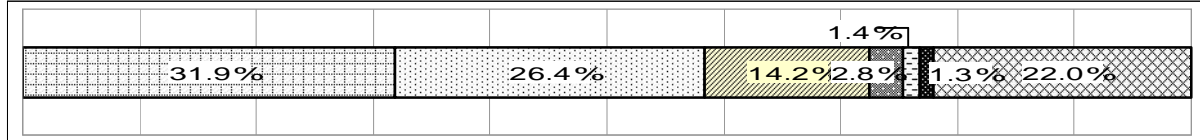
N=1,266



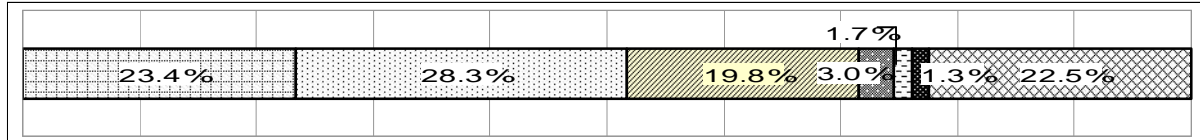
(25) 歴史文化の観光への活用



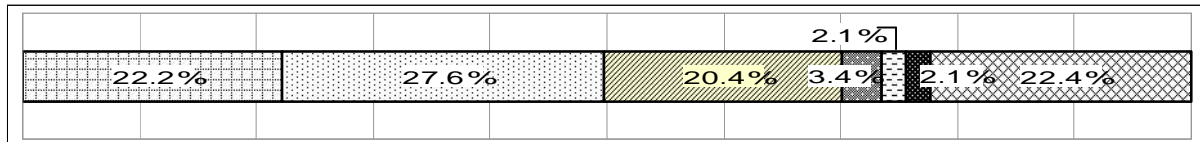
(26) 文化団体への補助金の交付



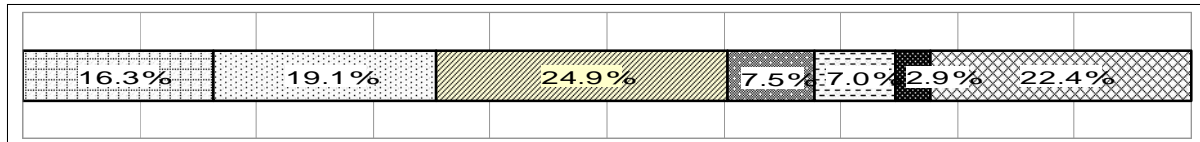
(27) 歴史文化を説明する観光ガイドの育成



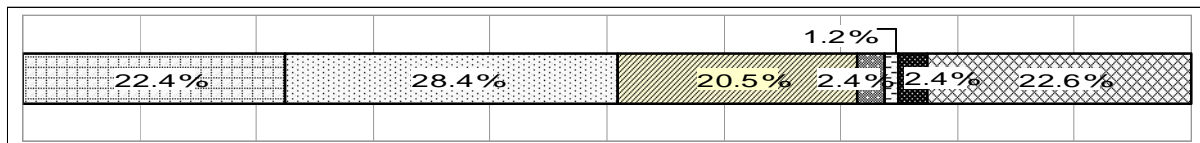
(28) 既存の文化施設の整備充実



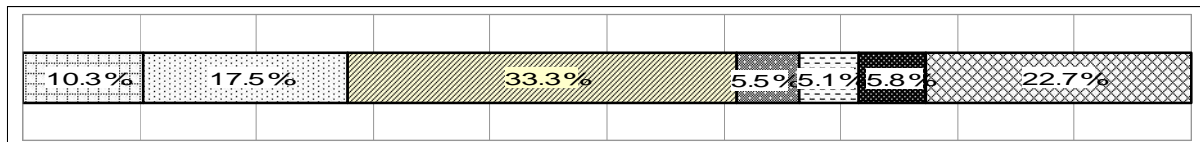
(29) 新しい文化施設の整備



(30) 音楽、美術、文化財などに関する情報提供



(31) 歴史を散策する観光ルートづくり



N=1,266

5 市民文化意識調査自由項目欄回答

A 施設・設備（新しい文化施設）関連

【新たな施設が必要である】・・・58人

回答の詳細

1 設備が優れた新しい施設が必要。 （音響が良い、多目的に使用ができる、バリアフリー対応等）	16人
2 新しい施設は交通アクセスに優れた場所に。 （駐車場の広い、公共交通機関の利便性が良い等）	15人
3 現行の市民会館は老朽化しており、建て替えはやむを得ないと思う。	9人
4 中心市街地活性化策として、新しい施設を街の中心に建ててはどうか。 （松坂屋跡地、岡崎公園と一体整備、車のない人のため街中に、康生地区活性化等）	8人
5 新しい施設は景観に優れた立地の方が良い。（中央総合公園などの広い場所）	3人
6 公演や催しの充実のため、新しい施設が必要。 （施設がないことで、有名アーティスト等と呼ぶことができないている）	3人
7 新しい施設を作る場合は、外観やレイアウトなどに市民の意見をもっと取り入れたものにする。	1人
8 限られた人だけでなく、大衆向けの施設を作って欲しい。 （敷居の高いものでないよう、料金面で気軽に利用できる）	2人
9 クラシック音楽向けだけでなく、様々な音楽活動ができるホールが必要。	1人

合計 58人

【新たな施設の建設は必要ない】・・・40人

回答の詳細

1 不況で財政が厳しい今の時期に新しい物を作る必要はなく、それよりも優先すべき事業がある。（ハコモノ不要）	9人
2 市民会館等、既存の施設を改築・再整備すれば、新しく建てる必要がない。 （廃止することも含めて施設の活用を見直す必要はないか）	18人
3 大きなイベントは大都市や近隣の施設を利用すれば良く、新しいものを作る必要はない。（名古屋市、刈谷市、幸田町など）	4人
4 ハード事業よりソフト事業を充実し、既存施設の利用向上を図るべき。 （まずは既存の施設の有効活用の方が先）	7人
5 学校施設の活用。（廃校となった校舎・校庭の利用し、伝統文化の伝承の拠点とする、体育館を利用し子どもの文化育成等）	2人

合計 40人

B 施設・設備（現行施設）関連

【現行の施設のアクセスが悪い】・・・46人

回答の詳細

1 駐車場不足、駐車場が狭く使いにくい。駐車料金が負担、無料化できないのか。（岡崎公園、籠田公園駐車場、リブラ駐車場など）	24人
2 公共交通機関が不便、無料バス等アクセスの充実が必要では。（東岡崎駅、岡崎駅から無料バスの運行）	9人
3 立地が悪い、施設が点在しており分かりにくく、使いづらい。（市外から来る利用者には特に不便である）	13人

合計 46人

【既存の施設の老朽化（市民会館、せきれいホール、美術館等）】・・・14人

回答の詳細

1 市民会館の老朽化。（音響が悪くコンサートに向かない、会場の善し悪しが鑑賞の条件になる場合もある等）	10人
2 せきれいホールの老朽化。（音響が悪くコンサートに向かない、会場の善し悪しが鑑賞の条件になる場合もある等）	1人
3 美術館が老朽化により効率的に活用されていない。（美術館の料金を引き下げ（無料開放日の設定）して活性化してはどうか）	2人

合計 13人

【既存の施設の充実を（市民会館、せきれいホール、美術館等）】・・・2人

回答の詳細

1 現行の施設が充分活用されていると思う。さらに今の施設の充実を。	2人
-----------------------------------	----

合計 2人

【小さな子ども連れ、高齢者でも行けるように改善】・・・3人

回答の詳細

1 小さい子どもを同伴していても使いやすいように改善を。（託児スペースの設置、子ども連れで行ける日を設ける等）	3人
2 高齢者、障害者に優しい施設を。（バリアフリー対応、障害者席の設置等）	1人

合計 4人

【図書館（りぶら）の充実】・・・2人

回答の詳細

1 中央図書館（りぶら）のさらなる充実を望む。（新作本の購入を多く増やす、コンサートホールを併設したのは良い、子ども参加型のワークショップ等有意義な取り組みである、貸出本の充実等）	4人
--	----

合計 4人

【岡崎公園の整備】・・・7人

回答の詳細

1 中心地にある岡崎公園をもっと重視すべきではないか。（散歩やウォーキングコースとする、観光客を呼び込めるよう、康生地区と一体化した再整備等を）	7人
--	----

合計 7人

【美術博物館の充実】・・・2人

回答の詳細

1 美術博物館のさらなる充実を望む。 (意欲的な企画が行われていて好感がもてる、無料開放日を設けてはどうか等)	2人
合計 2人	

【子ども美術博物館の充実】・・・1人

回答の詳細

1 子ども美術博物館のさらなる充実を望む。 (子どもの芸術活動、体験に大変意義がある施設である、常設展のさらなる充実を望む)	1人
合計 1人	

C P R・広報に関連した意見

【情報・P R不足である。P R・広報の仕方を工夫する必要がある】・・・78人

回答の詳細

1 情報・P R不足で催し物、教室、展覧会などの開催情報を知る機会が少ない。 文化活動に興味を持てる情報がない。市民に伝わっていない。	16人
2 H Pはパソコンが使えない世代には情報が得にくい。 (何でもH Pを見てくれと言われるが、パソコンのない人もいる)	1人
3 市政だよりだけでは不十分。(興味を引く内容になってない、読まない)	2人
4 情報を提供する方法に工夫が必要である。 (もう少し身近に感じる情報提供を、興味を引くような記事を掲載、参加意欲をそそる内容で)	19人
5 テレビ等マスメディアの活用。	4人
6 観光案内の充実を。 (パンフレットの充実、観光ルートの作成、観光ガイドの養成、案内板の統一)	15人
7 観光の活性化のため、P Rの起爆剤としてホテルを誘致。	3人
8 P Rは必要だが、過剰なサービスは控えるべき。 (パンフレットのばらまきは紙や印刷費用の無駄、ポスターは業者に頼んでまで高品質のものでなくてもいいのではないか。)	2人
9 市外に向けた情報発信が足りない。(市外の人々の岡崎に対する認知度が低い、アピールが下手、名古屋の存在に埋没している)	14人
10 コンビニやスーパーなど目につきやすい所に案内はできないか。 (情報がせっかくあっても知らなければ意味がない)	1人
11 タウン誌やフリーペーパーなどへの積極的な情報掲載を。	1人
合計 78人	

D 市の文化的取り組みに関連した意見

【歴史文化や歴史遺産の活用】・・・29人

回答の詳細

1 市の歴史文化や文化遺産を事業の中で活用していない、生かしきれていない。 (徳川家康頼み、中途半端な扱いで一貫性がない)	9人
2 歴史(徳川家康、寺社、城、文化財)を活用し文化振興、保護・保存、伝承活動、観光活用。	16人
3 徳川家康、三河武士はじめ、市出身の偉人をもっと活用してはどうか。	3人
4 家康館の展示内容をもっと充実してほしい。	1人

合計 29人

【文化財・伝統芸能の保存、振興】・・・36人

回答の詳細

1 文化財・伝統芸能の保護(無形・有形)は重要施策であり、文化振興事業に欠かすべきでない。	21人
2 文化財、町並みの保存に対してもっと景観に配慮すべき。(高層ビルなどを建てない、条例の制定、他都市の景観を参考、落ち着いた町並み等)	6人
3 本多邸の整備は必要あるか疑問。 (東公園の整備の方が先ではないか?公園利用者の望む事業でない)	4人
4 奥殿陣屋は必要ない。	1人
5 大樹寺の整備が必要。	2人
6 郷土館の保存。(今後の活用方法が課題では)	1人
7 夏山の火祭り。(後継者不足、若者不足を懸念)	1人

合計 36人

【文化振興とまちづくり】・・・14人

回答の詳細

1 文化振興の施策は重要であり、観光事業、まちづくり事業と一体となった政策を。	8人
2 文化振興を通じて、康生地区・伝馬地区等中央地域の発展を望む。	5人
3 施設ばかりがあるのが文化的でなく、緑化を推進し文化的なまちづくりを。	1人

合計 14人

【文化行政全般について】・・・48人

回答の詳細

1 市の施策に期待ができない。 (全体構想が見えない、保守的である、中途半端な印象を受ける)	8人
2 文化というと堅苦しい、難しいイメージが強く、とっつきにくい。 (もっと身近で触れやすいもの、芸術文化にこだわりすぎていないか)	1人
3 市のイメージとして、歴史的・文化的である(であるよう望む)。	21人
4 近隣市町村や県との共催を図るなど連携し、情報、宣伝活動を共有する。	2人
5 専任の担当者の育成。(長期的に継続して育てる、企画力のある人材育成)	3人
6 岡崎市は文化のイメージが薄い。 (独創性に欠ける、工業だけの都市、名古屋のベッドタウン)	7人
7 田舎の伝統芸能の伝承をするため、後継者の育成の援助を。	1人
8 身の丈にあった(一部のハイレベルな人のためだけでない)身近な文化振興を。	5人

合計 48人

【外国との文化交流について】・・・4人

回答の詳細

1 国の文化を知る機会の充実。	1人
2 外国人、外国に対して岡崎をアピール。(市民も一緒に)	3人
合計 4人	

【その他】・・・8人

回答の詳細

1 天文台・プラネタリウム等の科学分野の発展を望む。	1人
2 花崗岩をPRする。	2人
3 地域交流の活性化。(近所同士、身近でいろいろな活動ができる環境、)	2人
4 新たな文化振興をもっと作ってほしい。 (文化に興味のなかった人の掘り起こし)	2人
5 将棋大会に岡崎市支部を作ってほしい。(市役所支部しかないのはなぜ?)	1人
合計 8人	

【文化振興と事業費用のあり方について】・・・11人

回答の詳細

1 文化振興は重要だが、お金をかけずに事業を行うことが望ましい。 (自主事業の創出、ボランティアの育成)	5人
2 税金を有効利用した上での文化振興すべき。	6人
合計 11人	

E 他市町村の事業について

【他市町村の施設、催しと比較して劣る】・・・21人

回答の詳細

1 他市町村の会場の方が魅力的なイベントが多く、そちらの利用が多い。	16人
2 他市町村の施設(豊田市、幸田町、知立市、刈谷市)の方が充実しており、そちらの利用が多い	5人
合計 21人	

【他市町村の施設、催し(具体例)】・・・17人

回答の詳細

1 高山市(岐阜県)の古い町並みをまちづくりの参考にしてはどうか。	2人
2 伊勢市(三重県・おかげ横町)にあるような施設。	2人
3 日光市(栃木県)にあるような施設。	1人
4 金沢市(石川県)を参考に町並みづくり。	3人
5 名古屋まで出かけないと見られないものが多い。	3人
6 浜松市(静岡県)の浜松まつりのような市民全員が参加できるようなイベントを。	1人
7 松本市(長野県)の毎年夏のコンサート、古い町並み。	2人
8 飯田市(長野県)の人形劇。	1人
9 倶知安町(北海道)のJAZZ。	1人
10 鎌倉市(神奈川県)の歴史ある町並み。	1人
合計 17人	

F 市民参加

【市民参加の推進】・・・17人

回答の詳細

1 市民の意見をもっと反映することで、市民密着型の文化振興を。(一部の人が望むことでなく皆が享受できるよう、行政一辺倒でなく)	6人
2 積極的なボランティア活動・市民参加のイベントを充実。	1人
3 自主活動団体の育成。(補助金に頼らず自立)	2人
4 創作、創造を表現できる場を設け、人を育てる環境づくりを。(ワークショップ、活動を支援、交流の場が足りない、子ども参加型のワークショップ充実)	5人
5 高齢者・身障者にも文化に触れやすい企画や催しを開催して欲しい。	3人

合計 17人

G 教育活動

【教室等、学んだり体験する場の充実】・・・32人

回答の詳細

1 子ども世代に芸術鑑賞、伝統文化、郷土史を学ぶ機会を提供。(子ども時代に培った知識や体験は貴重、伝統文化の継承者となる子ども世代の育成)	13人
2 小・中学校の授業の一環として芸術鑑賞の機会を。 (授業に芸術鑑賞の機会を増やす)	1人
3 岡崎の歴史、文化遺産についての教室があってほしい。	4人
4 芸術文化が習える、体験できるような機会、教室があってほしい。	7人
5 芸術文化とはいかなくても趣味の延長程度の活動でも披露したり展示する機会が欲しい	5人
6 歳上の世代の人の知恵を借りて伝統を継承するような教室を。	1人
7 プロの芸術家に指導を受ける機会(教室)。	1人

合計 32人

H 公演・展示内容について

【スケジュールが合わずに参加・鑑賞ができない】・・・21人

回答の詳細

1 行事に参加したり鑑賞したりできる時間帯が合わない。(土日・夜間の開催が少ないor平日にもっと開催してほしい、仕事をしている人には両立が難しい)	14人
2 行事の開催機会(回数)が少ない。(定員が少ない、会場が小さい、予約が取れない)	7人

合計 21人

【費用負担の軽減】・・・13人

回答の詳細

1 費用負担を減らしてほしい。(鑑賞費用(チケット)・施設使用料など直接的な費用負担)	13人
---	-----

合計 13人

【公演・展示の内容に魅力がない】・・・4人

回答の詳細

1 興味を引く催しが無い、少ない。(有名アーティストが少ない、著名な作家の作品展示が少ない)	2人
2 魅力ある企画でない。	2人

合計 4人

【演目について】・・・27人

回答の詳細

1 歌舞伎の上演。(講座の開催)	3人
2 落語・漫談の上演。	2人
3 能・狂言の上演。(講座の開催)	3人
4 大衆芸能。(映画・フォークソング等)	3人
5 岡崎にゆかりがあるアーティストの起用促進。(市内高校の演奏会、出身者の公演)	1人
6 市民参加型の音楽劇・演劇、美術展を実施して参加の機会を拡充。	5人
7 岡崎らしい、岡崎ならではの題材、地域をテーマとした作品を見る機会を。	3人
8 わざわざプロの演奏家や劇団を高い費用で呼ぶ必要はない。	1人
9 もっと気軽に行ける(内容、費用等の側面から)催しを増やす。	2人
10 本物に触れる(プロの演奏家や劇団)機会の充実。	4人

合計 27人

【J A Z Zについて】・・・14人

回答の詳細

1 J A Z Zを軸にした音楽活動をはじめ音楽の活用。	9人
2 クラシック、J A Z Zなど音楽のジャンルに偏りすぎ。(J A Z Zばかりに力を入れるのはどうか?)	5人

合計 14人

【さくらまつり、花火大会について】・・・6人

回答の詳細

1 岡崎の象徴であり、誇れる行事。	1人
2 マンネリ化している。それだけ（他に特徴的なものがない）しかない。改善すべき部分あり。	5人

合計 6人

【新たなイベントを企画】・・・4人

回答の詳細

1 中央総合公園を利用して、芸術的なイベントを開催。	1人
2 若者中心の音楽イベントを大々的に行う。	1人
3 季節ごと（一年中）楽しめるような企画、イベント（花火大会など単発のものでなく）を。	2人

合計 4人

I その他**【文化活動に興味がない、触れる機会がない（なかった）】・・・9人**

回答の詳細

1 時間的・経済的に文化に触れる余裕がない。	8人
2 芸術文化にあまり関心がない、持てない、難しい。	1人

合計 9人

【文化振興より優先すべき事業がある】・・・26人

回答の詳細

1 税金を減らす。有効に遣う。（文化振興より優先）	11人
2 他事業等優先すべき課題があるのでは（東岡崎駅開発、中心市街地活性化、経済・雇用・高齢者・子ども・働く母親対策等）	15人

合計 26人

6 岡崎市市民文化意識調査（まとめ）

（1）芸術文化のイメージと取り組み状況

- ・ 芸術文化の振興を推進するためには、市民一人ひとりが芸術文化を身近に感じる事が重要です。
- ・ 市民が行う芸術文化活動の実施状況を見てみると、鑑賞活動が盛んに行われている反面、創作活動の実施率は低い水準にとどまる結果となっています。
- ・ 鑑賞活動、創作活動の場は、分野によって活動している人の割合に大きく差があり、また、世代や性別の違いによって活動する人の割合や分野の違いが見られません。

芸術文化のイメージ

岡崎市の文化について 67.3%市民が文化的またはある程度文化的であるという肯定的なイメージを持っていて、また日常生活の中で芸術文化に触れることの大切さを 81.1%の市民が大切またはある程度大切に考えています。文化的イメージの理由としては、歴史的遺産や景観、伝統的な祭りや行事などが盛んとの意見が多く挙げられています。

歴史的文化や伝統芸能など多くの市民が文化的イメージを感じている強みがある反面、市民が行う文化活動が盛んと考える人や、美術・クラシック音楽が盛んと考える人の割合は少なくなっています。

市民生活の中に、岡崎市の歴史文化的な要素を活かしつつ、芸術文化を身近に感じられる環境づくりが求められていると言えます。

市民の芸術文化鑑賞活動状況

過去 1 年間で何らかの芸術文化鑑賞活動を行っているという回答した市民の割合は 70.9%で、多くの市民が鑑賞活動を行っている様子が分かります。また、鑑賞活動をしていない市民（29.1%）のうち、今後、鑑賞活動を行いたいと考えている割合も 7 割近くに上っており、市民の鑑賞活動に対する意欲は高いと言えます。

市民の芸術文化創作活動状況

一方、過去 1 年間で何らかの芸術文化創作活動を行っている市民の割合は 29.5%にとどまっています。また、鑑賞活動をしていないと回答した市民（70.5%）のうち、今後創作活動を行いたいと考えている割合も 45.1%と半数以下という結果となっています。自身で芸術文化の活動を行うことは、あまり浸透しているとは言えず、市民一人ひとりにも高い意欲があるとは言えないようです。

鑑賞活動の場

次に芸術文化の鑑賞活動について、最も多くの市民が回答したのは「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」で、これは前回の調査結果（平成 16 年実施）でも最も多く回答されていました。次いで多かったのが「映画」で、「クラシック音楽（声楽、楽器、オペラ、合唱など）」、「演劇（演劇、人形劇、ミュージカルなど）」と続いています。

前回調査結果と比較すると「クラシック音楽」や「演劇」などは、回答が減少している反面、「映画」の回答が増加したことが目立ち、映画館など身近に施設が充実してきたことなどが要因と考えられます。

創作活動の場

芸術文化の創作活動については、最も多くの市民が回答したのは、鑑賞と同様に「美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など）」で前回の調査結果（平成16年実施）でも突出した結果となっていました。次に多かったのが「生活文化（茶道、華道、着付け）」で前回と比較して微増でした。逆に、「文芸（小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆）」は前回からは大きく減少する結果となっています。

市民を対象にした美術展などがある一方、クラシック音楽や伝統芸能などの活動が個人レベルで行うのが難しい状況が考えられます。

芸術文化活動を支える基盤

芸術文化活動を行う上で基盤となる施設について重要だと思ふことを伺ったところ、「魅力的な企画、イベントがあること」、「料金が安いこと」が上位で、「設備が整っており、機能が充実していること」、「広い駐車場があること」、「公共交通の便がよいこと」など、設備面、交通面での整備を望む回答が多くなりました。

低料金を望む回答は若い世代ほど多く、60歳以上では公共交通の充実を望む声が多くなりました。立地については、全体の意見では少数でしたが、街中を望む声が50歳代以上が目立ち、飲食店などを周囲に望む意見は若い世代に多く見られました。

交通面や立地などへの要望から、気軽に使い勝手の良い施設が望まれていることが分かり、設備や施設などの充実を望む声などからも、現状の施設の課題と今後のあり方を見直す必要がありそうです。

(2) 芸術文化活動を妨げる要因

- ・市民が芸術文化活動を行う場合の問題点は多岐にわたり（市民自身の要因と、市民自身では解決できない要因がある）、今まで以上に、多様な要望へのきめ細かな対応が求められています。
- ・芸術文化活動に参加していない市民が活動によっては大半で、分野によっても偏りが見られます。参加していない理由として「きっかけがない」、「時間的な余裕がない」、「情報がない」ことなどが挙げられています。

芸術文化の鑑賞活動を妨げる要因

市民が芸術文化の鑑賞活動を行うときに問題となることを聞いたところ、「入場料が高い」（36.0%）、「時間がなかなかとれない」（35.3%）、「魅力ある公演や展覧会が少ない」（35.2%）ことが多く挙げられました。年齢別に見ると、入場料や時間に支障を感じているのは50歳代以下で、特に20~30歳代が目立ちます。対して60歳以上になると「公演や展覧会などの情報が入手できない」、「同好の仲間がいない」などが他の年齢層よりも高い割合で回答されています。仕事を持っていたり育児を行っている世代には、意欲があっても経済的、時間的な制約が感じられており、60歳以上の世代では情報を効率よく届けたり、きっかけとなる機会

を提供する仕組みなどが求められていることが伺えます。

芸術文化の創作活動を妨げる要因

次に芸術文化の創作活動を行うときの問題点については、「時間がなかなかとれない」(37.3%)が最も多く、次いで「創作活動に関する費用がかかりすぎる」(18.8%)、「あまり関心がない」(17.5%)、「近くで創作活動をやっていない」、「同好の仲間がない」、「創作活動に関する情報が入手できない」がそれぞれ約15%強の回答となっています。年齢別に見ると、鑑賞活動と同じような傾向が見られ、50歳代以下の世代では経済的、時間的な制約を感じており、60歳代以上の世代では情報の入手や仲間との活動の不足が妨げになっているようです。「技術的な指導が受けられない」(12.0%)は全体では他の要因を下回っていますが、50歳代以下の世代に回答した人が多かったこと、20~30歳代では「あまり関心がない」とした人が多かったことなどから、若い世代への技術継承や育成の環境がうまく整っていない様子が考えられます。

(3) 文化政策の取り組み状況

- ・岡崎市の文化政策について、今後の重要度と現状の満足度を把握し、ここから市民の求めるニーズの方向性を分析しています。歴史や伝統文化に関する項目が特に重要と考えられていますが、現状の満足度ではどちらとも言えないという回答が多くなっており、不満またはやや不満との回答が、満足またはやや満足との回答を上回った項目は2項目にとどまっています。
- ・岡崎市の文化振興を目的とした個別の取り組みについての考え方を把握しています。概ね各項目とも必要またはやや必要との回答が多くなっています。総合的に市の文化振興を目的とした取り組みに市民が必要を感じていると見ることができると言える結果となっています。

文化政策の今後の重要度

岡崎市における文化政策について今後の重要度を聞いたところ、重要またはやや重要と回答した割合が70%を超えたものは「文化財の保護と活用」(88.6%)、「伝統文化の継承」(87.5%)、「歴史文化の観光への活用」(78.4%)、「美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など」(76.2%)、「歴史文化情報の提供」(71.9%)、「文化施設の整備充実」(70.8%)の順となりました。歴史や伝統文化などが重要視される傾向が顕著となっており、岡崎市が文化的であると思う理由に歴史的遺産や景観、伝統的な祭りや行事などが盛んなことが挙げられていたことなど、皆さんが市の歴史的背景を強く意識していることが伺えます。

逆の見方をすると、「新しい文化の創造」や「市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催」など創造的な事業については、重要視されてはいるものの、どうしても歴史や伝統文化に次ぐレベルで考えている様子を伺うこともできます。

文化政策の現状の満足度(現状評価)

次に同じ設問に対して現状の満足度を聞いたところ、各設問とも「どちらとも

言えない」との回答が非常に多く占める結果となりました。岡崎市の文化政策の具体的な取り組みが市民に充分浸透していない現れとも考えられます。

その中で満足またはやや満足しているとの回答が多かったものは「美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など」(37.1%)、「文化財の保護と活用」(33.9%)、「伝統文化の継承」(30.4%)の順となりました。市民を対象にした公募展である市民展や岡崎美術展はどちらも歴史があり、市民にも馴染みの深い美術展であると言えます。

一方、不満またはやや不満との回答が、満足またはやや満足との回答を上回ったものは、「プロのクラシックコンサートや演劇の開催など」と「歴史文化情報の提供」の2項目でした。シビックセンターコンサートホール事業や市民クラシックコンサートは長く続く事業で、市民にも定着している分、マンネリ化や公演内容などに満足されていない点があると考えられます。また、音楽系の行事に比べ演劇系の行事があまり充実していない点も挙げられます。

重要度と満足度（現状評価）から分析したニーズの方向性（ニーズ得点）

各項目の重要度と満足度それぞれに対する回答から、どの政策に市民のニーズが高いかを分析します。今後の重要度が高く、かつ満足度が低いほどニーズは高いと言えますが、結果からは市民が重要と考える政策について比較的満足度も高いことが分かり、市民のニーズと市の政策が概ね一致しているように考えられます。

最もニーズが高かったのは、「伝統文化の継承」(3.830点)で、以下重要度の高い項目が順に続きます。重要度が高く満足度が低い項目としては、「歴史文化の観光への活用」(3.363点)、「歴史文化情報の提供」(2.818点)及び「文化施設の整備充実」(2.824点)となっています。これら三項目は施策の充実が最も求められる分野であると言え、城下町や徳川家康など歴史文化のさらなる活用、市民会館やせきれいホールの老朽化に対する対策などが望まれている結果となりました。

市の文化振興を目的とした取り組みに対する考え方

市が文化振興を目的として行う個々の取り組みについて、それぞれの必要性を聞いたところ、必要であるまたはやや必要であるとの肯定的な回答が多かったものは、「歴史的価値のある建築物の保存」(68.5%)を筆頭に上位5項目までが歴史文化の保存や伝承に関するものとなり、それぞれ60%以上が必要に肯定的な回答をしています。上位10項目には6番目の「子供向けの音楽や演劇に関する公演の開催」(62.2%)、7番目の「美術博物館や美術館における絵画などの展覧会の開催」(60.0%)を除き8項目が伝統芸能や歴史文化に関する取り組みとなりました。古くからの城下町である岡崎が広く市民に根付いており、今後もそれらを受け継ぎ守っていくことの必要性を強く表した結果となっています。また、子供向けの教室の開催などに関する取り組みにも50%を上回る必要に肯定的な回答を得ており、子供世代に対する文化育成、継承などへの取り組みにも高い関心が示されています。

逆に必要ないまたはやや必要ないという否定的な回答が多かったものについては、「新しい文化施設の整備」(14.5%)、「地域への出張コンサート」(10.8%)、「文化団体への補助金の交付」(10.5%)の順となっています。市の財政事情の悪化などを懸念した回答が多くなっているように伺えます。文化施設については、

「既存の文化施設の整備充実」が必要またはやや必要とする回答が 49.8%と高い結果となったことも関連しそうです。

全 31 項目の取り組みのうち必要またはやや必要との回答が 50%を超えたものが 17項目あり、40%以下のものについては 4 項目に留まったこと、また必要ないまたはやや必要がないとの回答が 10%を超えているものが 3 項目に留まる結果となっています。

(4) 市に対する要望(自由意見)

市民が期待する市の役割として、情報の提供と広報が最も多く挙げられています。

市政だよりやホームページが最も多く活用されているものの、もっと身近に感じるように工夫が必要(19人)、イベントに興味を持てる内容でない(16人)など、PRの内容の充実を望む声や、市外や海外に向けた市のPRの仕方についてのもの(14人)などの意見が多く見られた。

また施設・設備に関連するものとしては、現行施設の老朽化による新たな施設が必要であるとの意見が 58人なのに対して、財政事情や既存施設の活用により新しい施設は必要ないとする意見が 40人から挙げられている。既存施設に関しては、設備面の改善や充実を必要とする意見が多く見られることから、今後の課題であると言える。

このほか、駐車場や公共交通など利便性の確保を望む意見も 46人から出されている。

自由意見においても歴史文化や歴史遺産の活用を求める意見が目立ち(65人)、観光事業や市街地活性化など他の事業と協調した取り組みの必要性を挙げている。

また、市民参加の推進(17人)や伝統文化、芸術文化を学んだり体験したりする場の充実(31人)など、市が一辺倒なだけでなく、市民自身が参加したり芸術文化に触れるきっかけや入口づくりを市の役割として望む意見が見られます。

参考：調查票
回答票

岡崎市の文化振興についてのアンケートのお願い

市民の皆様には、日頃から市政運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

このアンケート調査は、岡崎市民のうち20歳以上の方の中から無作為に選んだ方を対象としてお願いしています。

今回のアンケート調査は、平成23年度に策定する、岡崎市の文化振興を目的とした計画の、基礎資料を作成するため、市民の皆様の文化に対するお考えをお聞きするものです。

このアンケート調査で寄せられた皆様のご意見は、今後、岡崎市の文化事業への貴重な参考意見として役立ててまいります。

文化という言葉は、広い範囲で使われていますが、今回のアンケート調査の中では、クラシック音楽や演劇、美術展などの鑑賞、自ら行う絵画や書道、茶道、華道、舞踊などの活動、文化財の保護、文化施設に関することなどを文化として定義しています。

ご多忙のところ、誠に恐縮ですが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成22年5月

岡 崎 市

【記入上の注意】

- 1 この調査票は、宛名のご本人がご記入ください。
- 2 お答えいただきましたことは、すべて統計的に処理いたします。また、お寄せいただいたアンケートは、この目的以外に利用することはありませんので、ご迷惑をおかけすることはありません。
- 3 答えられない質問や答えたくない質問は、飛ばして次の質問にお進みください。
- 4 ご回答は、同封の「回答票」にご記入ください。
- 5 ご回答は、あてはまる項目の番号を選んで、回答票の番号に を付けてください。
その他」にお答えの場合は、()の中に具体的にご記入ください。
また、問13~15については、選択した番号を回答票にご記入ください。
- 6 ご記入いただく上で不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。
ご記入いただいた回答票のみ、6月14日(月)までに、同封の返信用封筒でご返送ください。(切手は不要です。)

お問い合わせ先 岡崎市市民文化部 文化国際課 文化振興班
〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地
電話 0564-23-6687 FAX 0564-23-6343

岡崎市の文化振興についてのアンケート

それぞれの質問の回答として選んだ番号を、別紙回答票へご記入ください。

1 岡崎市の文化について

ここでは、岡崎市の文化的なイメージをお伺いします。

問 1

あなたは、岡崎市を文化的なまちだと思えますか。次の中から1つ選んで 回答票 1)にご記入ください。

- 1 文化的である
- 2 ある程度文化的である
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり文化的でない
- 5 文化的でない
- 6 わからない

ここで言う文化的とは、次のような状態を言います。

- ・ 美術、音楽などの芸術が盛んなこと
- ・ 歴史的遺産などの文化財が保存されていること
- ・ 伝統的な祭、行事、芸能などが盛んなこと
- ・ 市民の文化活動が盛んなこと
- ・ 文化施設が充実していること

問 1- 1 (問 1で「1 文化的である」、「2 ある程度文化的である」とご回答いただいた方のみ、お答えください。)

それはどういった理由からですか。次の中から最大 3つまで選んで 回答票 1- 1)にご記入ください。

- 1 美術、音楽などの芸術が盛んなこと
- 2 歴史的遺産などの文化財が保存されていること
- 3 伝統的な祭、行事、芸能などが盛んなこと
- 4 市民の文化活動が盛んなこと
- 5 文化施設が充実していること
- 6 その他
- 7 わからない

問 1- 2 (問 1で「4 あまり文化的でない」、「5 全く文化的でない」とご回答いただいた方のみ、お答えください。)

それはどういった理由からですか。次の中から最大 3つまで選んで 回答票 1- 2)にご記入ください。

- 1 美術、音楽などの芸術が盛んでないこと
- 2 歴史的遺産などの文化財が保存されていないこと
- 3 伝統的な祭、行事、芸能などが盛んでないこと
- 4 市民の文化活動が盛んでないこと
- 5 文化施設が充実していないこと
- 6 その他
- 7 わからない

2 芸術文化の鑑賞活動及び創作活動

ここでは、あなたの生活の中における芸術文化の鑑賞やご自身で行う活動についてお伺いします。

問2

あなたは、この1年間に、公演や作品をホール、会館、劇場、映画館、美術館、博物館などで直接鑑賞したことがありますか。次の中からいくつでも選んで **【回答票2】**にご記入ください。

- 1 クラシック音楽 (声楽、楽器、オペラ、合唱など)
 - 2 日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)
 - 3 演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)
 - 4 伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)
 - 5 舞踊 (洋舞、邦舞、民踊、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)
 - 6 美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)
 - 7 映画
 - 8 生活文化 (茶道、華道、着付けなど)
 - 9 その他
 - 10 鑑賞したものはない
-

問3

あなたは、今後もっと鑑賞したいと思うもの 鑑賞したことがない場合は、今後鑑賞してみたいと思うもの がありますか。次の中から最大3つまで選んで **【回答票3】**にご記入ください。

- 1 クラシック音楽 (声楽、楽器、オペラ、合唱など)
 - 2 日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)
 - 3 演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)
 - 4 伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)
 - 5 舞踊 (洋舞、邦舞、民踊、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)
 - 6 美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)
 - 7 映画
 - 8 生活文化 (茶道、華道、着付けなど)
 - 9 その他
 - 10 特にない
-

問4

あなたが芸術文化の鑑賞をするときに、問題となることはありますか。次の中から最大3つまで選んで **回答票4**]にご記入ください。

- 1 入場料が高い
 - 2 魅力ある公演や展覧会などが少ない
 - 3 近くで公演や展覧会などをやっていない
 - 4 切符が入手しにくい
 - 5 時間がなかなかとれない
 - 6 同好の仲間がいない
 - 7 公演や展覧会などの情報が入手できない
 - 8 あまり関心がない
 - 9 その他
 - 10 特になし
-

問5

あなたは、この1年間に、ご自身で行った芸術文化活動がありますか。次の中からいくつでも選んで **回答票5**]にご記入ください。

- 1 クラシック音楽 (声楽、器楽、オペラ、合唱など)
 - 2 日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)
 - 3 演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)
 - 4 伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)
 - 5 舞踊 (洋舞、邦舞、民踊、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)
 - 6 美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)
 - 7 文芸 (小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など)
 - 8 生活文化 (茶道、華道、着付けなど)
 - 9 その他
 - 10 活動をしていない
-

問6

あなたは、今後ご自身で行いたい芸術文化活動がありますか。次の中から最大3つまで選んで **【回答票6】**にご記入ください。

- 1 クラシック音楽 (声楽、器楽、オペラ、合唱など)
- 2 日本の伝統音楽 (邦楽、民謡、詩吟など)
- 3 演劇 (演劇、人形劇、ミュージカルなど)
- 4 伝統芸能 (歌舞伎、文楽、能楽、民俗芸能、演芸など)
- 5 舞踊 (洋舞、邦舞、民踊、民舞、吟剣詩舞、舞踏など)
- 6 美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書道、写真など)
- 7 文芸 (小説、詩、短歌、俳句、川柳、随筆など)
- 8 生活文化 (茶道、華道、着付けなど)
- 9 その他
- 10 特にない

問7

あなたがご自身で芸術文化活動を行っていくときに、問題となることはありますか。次の中から最大3つまで選んで **【回答票7】**にご記入ください。

- 1 創作活動に関する費用がかかり過ぎる
- 2 魅力ある創作活動が少ない
- 3 近くで創作活動をやっていない
- 4 技術的な指導が受けられない
- 5 時間がなかなかとれない
- 6 同好の仲間がいない
- 7 創作活動に関する情報が入手できない
- 8 あまり関心がない
- 9 その他
- 10 特にない

問8

あなたは、日常生活の中で芸術文化の鑑賞をしたり、ご自身で活動を行うなど文化に触れることは、大切だと思われませんか。次の中から1つ選んで **【回答票8】**にご記入ください。

- 1 大切である
- 2 ある程度大切である
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり大切ではない
- 5 大切ではない
- 6 わからない

3 歴史文化の継承と活用

ここでは、伝統芸能に関することや文化財保護に関することをお伺いします。

問9

あなたは、今後岡崎市における伝統芸能に関する施策として、何が大切だと思いますか。次の中から1つ選んで **回答票9**にご記入ください。

- 1 毎年開催している文楽公演をこれからも開催する
 - 2 歌舞伎、能楽などいろいろな伝統芸能の公演を開催する
 - 3 地域固有の伝統芸能を保存する
 - 4 伝統芸能に関する施策は大切だと思わない
 - 5 その他
 - 6 わからない
-

問10

あなたは、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財にどの程度関心がありますか。次の中から1つ選んで **回答票10**にご記入ください。

- 1 関心がある
 - 2 ある程度関心がある
 - 3 どちらともいえない
 - 4 あまり関心がない
 - 5 関心がない
 - 6 わからない
-

問 11

あなたが、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財の保護に関して、今後、市に力を入れてもらいたいと思うことは何ですか。次の中から最大3つまで選んで **回答票 11**)にご記入ください。

- 1 文化財の公開の機会を増やす
 - 2 文化財の保存や活用を積極的に進める
 - 3 文化財に関する情報を提供する
 - 4 文化財に関する教室を開催する
 - 5 文化財の保護を行う団体などに対する支援・助成を行う
 - 6 伝統的な技術などの記録・保存を行う
 - 7 観光への活用を行う
 - 8 その他
 - 9 特にない
-

4 文化を支える基盤づくり

ここでは、文化施設に関することや岡崎市の文化行政、文化事業に関することをお伺いします。

問 12

あなたが、文化施設について、重要だと思うことは何ですか。次の中から最大3つまで選んで **回答票 12**)にご記入ください。

- 1 魅力的な企画、イベントがあること
 - 2 料金が安いこと
 - 3 係員の対応が良いこと
 - 4 設備が整っており、機能が充実していること
 - 5 バリアフリー化されており、使いやすいこと
 - 6 広い駐車場があること
 - 7 公共交通の便がよいこと
 - 8 緑豊かな場所にあること
 - 9 街中にあること
 - 10 飲食店などが周囲に多いこと
 - 11 その他
 - 12 特にない
-

問13

あなたは、岡崎市の文化行政についてどのようにお考えですか。次のそれぞれの項目の「**今後の重要度**」について、あなたのお考えに最も近いものを、1 重要である、2 やや重要である、3 どちらとも言えない、4 あまり重要でない、5 重要でない、の中から、1つ選んで、番号を **回答票13)**にご記入ください。

- 1 プロのクラシックコンサートや演劇の開催など
 - 2 美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など
 - 3 市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催など
 - 4 市民から作品を募集する美術展の開催など
 - 5 市民を対象とした音楽、演劇、美術、歴史などの講座や教室の開催
 - 6 新しい文化の創造
 - 7 文化財の保護と活用
 - 8 伝統文化の継承
 - 9 歴史文化の観光への活用
 - 10 文化施設の整備充実
 - 11 歴史文化情報の提供
 - 12 文化活動団体への支援
-

問14

あなたは、岡崎市の文化行政の取り組みについて、どのようにお考えですか。次のそれぞれの項目の「**現状の満足度**」について、あなたのお考えに最も近いものを、1 満足している、2 やや満足している、3 どちらとも言えない、4 やや不満である、5 不満である、の中から1つ選んで、番号を **回答票14)**にご記入ください。

- 1 プロのクラシックコンサートや演劇の開催など
 - 2 美術博物館や美術館での絵画等の展覧会の開催など
 - 3 市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催など
 - 4 市民から作品を募集する美術展の開催など
 - 5 市民を対象とした音楽、演劇、美術、歴史などの講座や教室の開催
 - 6 新しい文化の創造
 - 7 文化財の保護と活用
 - 8 伝統文化の継承
 - 9 歴史文化の観光への活用
 - 10 文化施設の整備充実
 - 11 歴史文化情報の提供
 - 12 文化活動団体への支援
-

問15

あなたは、岡崎市の文化振興を目的とした取り組みについてどのようにお考えですか。次のそれぞれの項目の「必要性」について、あなたのお考えに最も近いものを、1 必要である、2 やや必要である、3 どちらとも言えない、4 あまり必要でない、5 必要でない、6 わからない、の中から1つ選んで、番号を **回答票15**にご記入ください。

- (1) プロによる音楽に関する公演の開催
 - (2) プロによる演劇に関する公演の開催
 - (3) 美術博物館や美術館における絵画などの展覧会の開催
 - (4) 子供向けの音楽や演劇に関する公演の開催
 - (5) 市民が参加する音楽祭や演劇、音楽劇の開催
 - (6) 若い世代の音楽活動や演劇活動の支援、育成
 - (7) 若手芸術家、地元芸術家の紹介
 - (8) 市民から作品を募集する美術展の開催
 - (9) 美術博物館や美術館における絵画など美術に関する講座の開催
 - (10) 親子造形センターにおける子供向け芸術体験教室の開催
 - (11) 著名人による文化講演会の開催
 - (12) 文化ボランティアの育成、活用
 - (13) 公共施設、民間施設を使ったギャラリーの提供
 - (14) 地域への出張コンサート
 - (15) 芸術ワークショップの開催
 - (16) 歴史史料の保存、伝承
 - (17) 無形民俗文化財の保存、伝承
 - (18) 古い町並みの保存
 - (19) 歴史的価値のある建築物の保存
 - (20) 文化財の保護
 - (21) 子供向けの文化財教室の開催
 - (22) 伝統芸能の保存育成
 - (23) 岡崎公園の整備
 - (24) 家康館における特別展覧会の開催
 - (25) 歴史文化の観光への活用
 - (26) 歴史を散策する観光ルートづくり
 - (27) 歴史文化を説明する観光ガイドの育成
 - (28) 既存の文化施設の整備充実
 - (29) 新しい文化施設の整備
 - (30) 音楽、美術、文化財などに関する情報提供
 - (31) 文化団体への補助金の交付
-

5 あなたご自身のことについて

問16

あなたのことについてお伺いします。各項目について、あてはまるものを1つ選んで
回答票16にご記入ください。

(お答えを統計的に分析するために必要な項目ですので、ご記入をお願いします)

性別 1 男性 2 女性

年齢 1 20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代以上

職業 1 会社員 2 公務員・団体職員 3 自営業
4 農業・林業など 5 アルバイト・パート 6 専業主婦
7 無職 8 学生 9 その他

居住地 1 中央(2～8以外)
2 南部(岡崎・羽根・小豆坂・城南・福岡・上地学区)
3 大平(男川・美合・緑丘・秦梨・生平学区)
4 東部(竜谷・藤川・山中・本宿学区)
5 岩津(岩津・大樹寺・大門・恵田・細川・奥殿学区)
6 矢作(矢作東・矢作南・矢作西・矢作北・北野学区)
7 六ツ美(六ツ美中部・北部・南部・西部学区)
8 額田(夏山・豊富・宮崎・形埜・下山学区)

居住年数 1 5年未満 2 5～9年 3 10～19年 4 20～29年
(合計) 5 30～39年 6 40年以上

居住歴 1 生まれてからずっと住んでいる
2 転出したことがある
3 転入してきた
4 その他

大変お疲れ様でした。アンケート調査は、以上です。
その他、岡崎市の文化振興について、ご意見、ご要望などございましたら、
回答票の自由記入欄にご記入ください。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。

恐れ入りますが、記入もれがないか今一度ご確認の上、別紙回答票のみ
6月14日(月)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。

回 答 票

別冊の「岡崎市の文化振興についてのアンケート」の問1から問13及び問17の回答について、それぞれ番号を で囲んでお答えください。また、問14から問16の回答について、選択した番号を記入しお答えください。

問1 あなたは、岡崎市を文化的なまちだと思いますか。番号を 1つ で囲んでください。

回答票 1	1	2	3	4	5	6
-------	---	---	---	---	---	---

問1-1 注) 問1で1または2と回答された方のみご回答ください。

それはどういった理由からですか。番号を 最大3つまで で囲んでください。

回答票 1-1	1	2	3	4	5	6	7
---------	---	---	---	---	---	---	---

6 その他 ()

問1-2 注) 問1で3または4と回答された方のみご回答ください。

それはどういった理由からですか。番号を 最大3つまで で囲んでください。

回答票 1-2	1	2	3	4	5	6	7
---------	---	---	---	---	---	---	---

6 その他 ()

問2 あなたは、この1年間に、公演や作品をホール、会館、劇場、映画館、美術館・博物館などで直接鑑賞したことがありますか。番号を いくつでも で囲んでください。

回答票 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問3 あなたは、今後もっと鑑賞したいと思うもの(鑑賞したことがない場合は、今後鑑賞してみたいと思うもの)がありますか。番号を 最大3つまで で囲んでください。

回答票 3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問4 あなたが芸術文化の鑑賞をするときに、問題となることはありますか。番号を 最大3つまで で囲んでください。

回答票 4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問5 あなたは、この1年間に、ご自身で行った芸術文化活動がありますか。番号を いくつでも で囲んでください。

回答票 5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問6 あなたは、今後ご自身で行いたい芸術文化活動がありますか。番号を最大3つまでで囲んでください。

回答票6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問7 あなたがご自身で芸術文化活動を行っていくときに、問題となることはありますか。番号を最大3つまでで囲んでください。

回答票7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

9 その他 ()

問8 あなたは日常生活の中で、芸術文化の鑑賞をしたり、ご自身で活動を行うなど文化に触れることは、大切だと思いますか。番号を1つで囲んでください。

回答票8	1	2	3	4	5	6
------	---	---	---	---	---	---

問9 あなたは、今後岡崎市における伝統芸能に関する施策として、何が大切だと思いますか。

番号を1つで囲んでください。

回答票9	1	2	3	4	5	6
------	---	---	---	---	---	---

5 その他 ()

問10 あなたは、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財にどの程度関心がありますか。番号を1つで囲んでください。

回答票10	1	2	3	4	5	6
-------	---	---	---	---	---	---

問11 あなたが、歴史のある神社仏閣、歴史的価値のある建築物、古美術品などの文化財の保護に関して、今後、市に力を入れてもらいたいと思うことは何ですか。番号を最大3つまでで囲んでください。

回答票11	1	2	3	4	5	6	7	8	9
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

8 その他 ()

問12 あなたが、文化施設について、重要だと思うことは何ですか。番号を最大3つまでで囲んでください。

回答票12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

11 その他 ()

このページは各項目に対して太枠の回答欄に番号をご記入ください。

問 13 あなたは、岡崎市の文化行政について、どのようにお考えですか。

1から12までの項目の「今後の重要度」について、次の5つの中からあなたのお考えに近いものを1つ選んで、太枠の回答欄に、番号をご記入ください。

- 1 重要である 2 やや重要である 3 どちらとも言えない
4 あまり重要でない 5 重要でない

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回答票 13												

問 14 あなたは、岡崎市の文化行政の取り組みについて、どのようにお考えですか。

1から12までの項目の「現状の満足度」について、次の5つの中からあなたのお考えに近いものを1つ選んで、太枠の回答欄に、番号をご記入ください。

- 1 満足している 2 やや満足している 3 どちらとも言えない
4 やや不満である 5 不満である

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回答票 14												

問 15 あなたは、岡崎市の文化振興を目的とした取り組みについて、どのようにお考えですか。

1から32までの項目の「必要性」について、次の5つの中からあなたのお考えに近いものを1つ選んで、太枠の回答欄に、番号をご記入ください。

- 1 必要である 2 やや必要である 3 どちらとも言えない
4 あまり必要でない 5 必要でない 6 わからない

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回答票 15												

項目	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
回答票 15												

項目	25	26	27	28	29	30	31
回答票 15							

問16 回答票16)

あなたのことについてお伺いします。各項目について、あてはまるものを1つ選んで、番号を で囲んでください。

性別	1 男性 2 女性
年齢	1 20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代以上
職業	1 会社員 2 公務員・団体職員 3 自営業 4 農業・林業など 5 アルバイト・パート 6 専業主婦 7 無職 8 学生 9 その他()
居住地	1 中央(2～8以外) 2 南部(岡崎・羽根・小豆坂・城南・福岡・上地学区) 3 大平(男川・美合・緑丘・秦梨・生平学区) 4 東部(竜谷・藤川・山中・本宿学区) 5 岩津(岩津・大樹寺・大門・恵田・細川・奥殿学区) 6 矢作(矢作東・矢作南・矢作西・矢作北・北野学区) 7 六ツ美(六ツ美中部・北部・南部・西部学区) 8 額田(夏山・豊富・宮崎・形埜・下山学区)
居住年数 (合計)	1 5年未満 2 5～9年 3 10～19年 4 20～29年 5 30～39年 6 40年以上
居住歴	1 生まれてからずっと住んでいる 2 転出したことがある 3 転入してきた 4 その他

<自由記入欄>

岡崎市の文化振興について、ご意見、ご要望などございましたらご記入ください。

大変お疲れ様でした。アンケート調査は、以上です。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。

恐れ入りますが、記入もれがないか今一度ご確認の上、この回答票のみ 6月 14日
(月)までに、同封の返信用封筒にてご返送ください。